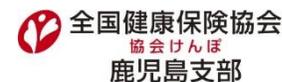


# 鹿児島支部の医療費・健診等の状況 (令和4年度)

令和6年3月1日

全国健康保険協会 鹿児島支部

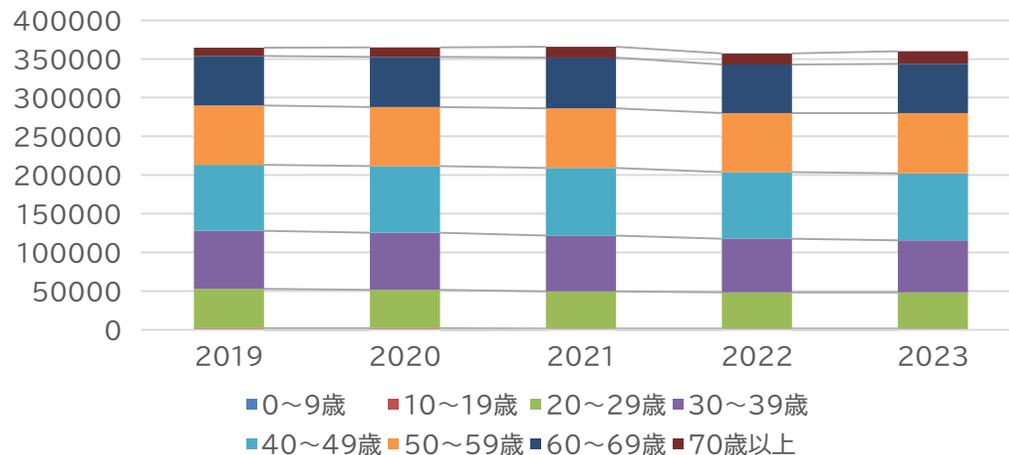


# 加入者数

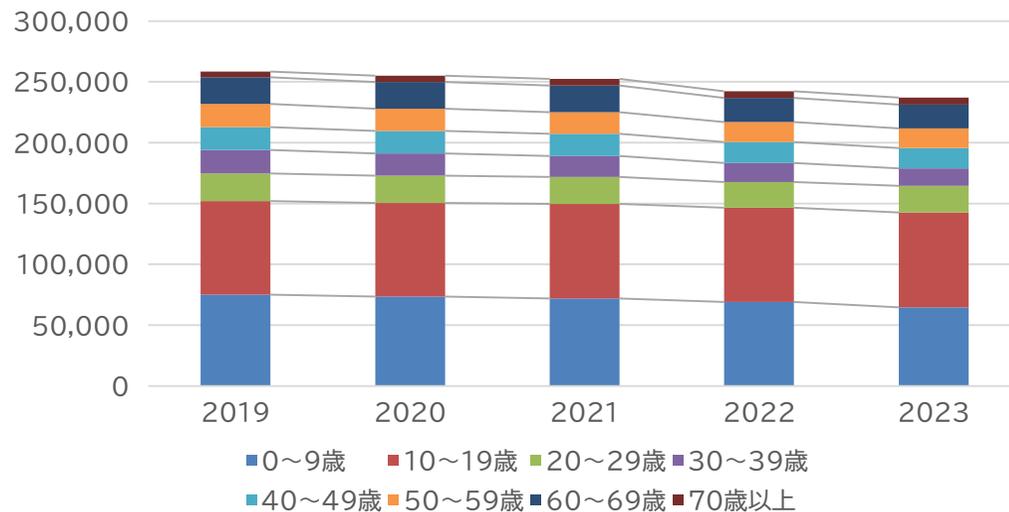
| 全国加入者数 |            |
|--------|------------|
| 被保険者   | 24,800,262 |
| 被扶養者   | 14,640,034 |
| 合計     | 39,440,296 |

| 鹿児島支部加入者数 |         |         |         |         |         |         |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|           | 年齢階級    | 2019    | 2020    | 2021    | 2022    | 2023    |
|           | 被保険者    | 0～9歳    | 0       | 0       | 0       | 0       |
| 10～19歳    |         | 1,995   | 1,969   | 1,632   | 1,801   | 1,645   |
| 20～29歳    |         | 50,870  | 49,821  | 47,924  | 46,790  | 46,922  |
| 30～39歳    |         | 75,079  | 73,729  | 72,271  | 69,014  | 67,270  |
| 40～49歳    |         | 85,333  | 86,321  | 87,355  | 86,245  | 86,531  |
| 50～59歳    |         | 76,787  | 76,168  | 77,016  | 76,275  | 77,820  |
| 60～69歳    |         | 63,700  | 64,730  | 65,828  | 62,823  | 63,476  |
| 70歳以上     |         | 10,618  | 12,226  | 13,572  | 14,315  | 16,273  |
| 合計        |         | 364,382 | 364,964 | 365,598 | 357,263 | 359,937 |
| 被扶養者      | 年齢階級    | 2019    | 2020    | 2021    | 2022    | 2023    |
|           | 0～9歳    | 74,903  | 73,353  | 71,854  | 68,934  | 64,705  |
|           | 10～19歳  | 76,964  | 77,013  | 77,907  | 77,488  | 77,905  |
|           | 20～29歳  | 22,929  | 22,495  | 22,161  | 21,270  | 21,828  |
|           | 30～39歳  | 19,272  | 18,245  | 17,222  | 15,536  | 14,361  |
|           | 40～49歳  | 18,840  | 18,596  | 18,256  | 17,206  | 16,820  |
|           | 50～59歳  | 18,828  | 18,148  | 17,629  | 16,429  | 15,994  |
|           | 60～69歳  | 22,103  | 22,001  | 21,848  | 20,013  | 19,596  |
|           | 70歳以上   | 4,677   | 5,221   | 5,472   | 5,338   | 5,789   |
| 合計        | 258,516 | 255,072 | 252,349 | 242,214 | 236,998 |         |
| 総計        | 622,898 | 620,036 | 617,947 | 599,477 | 596,935 |         |

## 被保険者数



## 被扶養者数



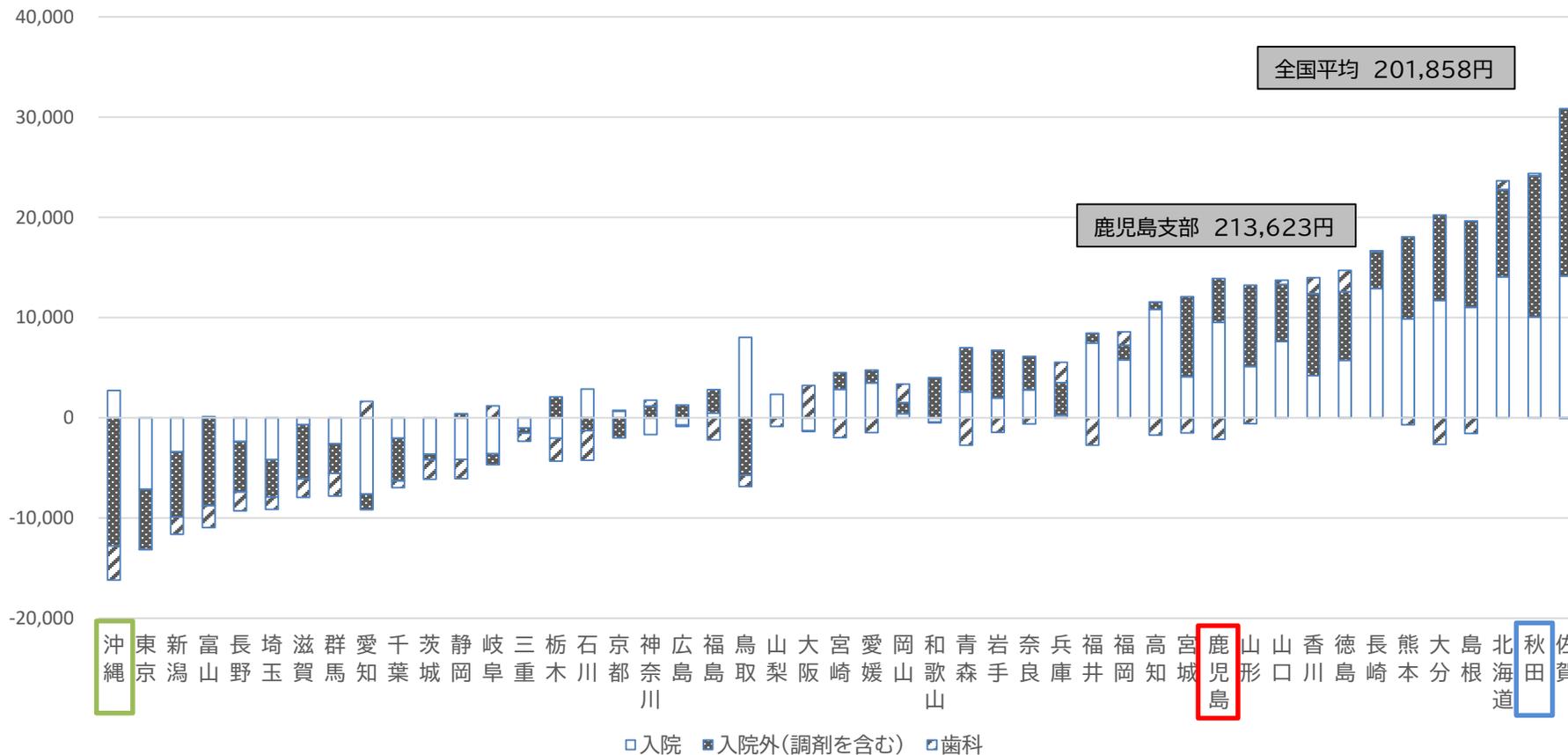
※データソース- 協会けんぽシステム  
Tableau-適用情報と医療費等をつなげた指標

# 医療費等の状況（全国比）

# 都道府県支部別加入者1人当たり医療費の状況(全国平均との差)(年齢調整前)

鹿児島支部の年齢調整前の一人当たり医療費は、全国平均より11,765円高く、全国で12番目に高い。特に入院医療費が高い傾向にあり、歯科医療費のみ全国平均以下である。

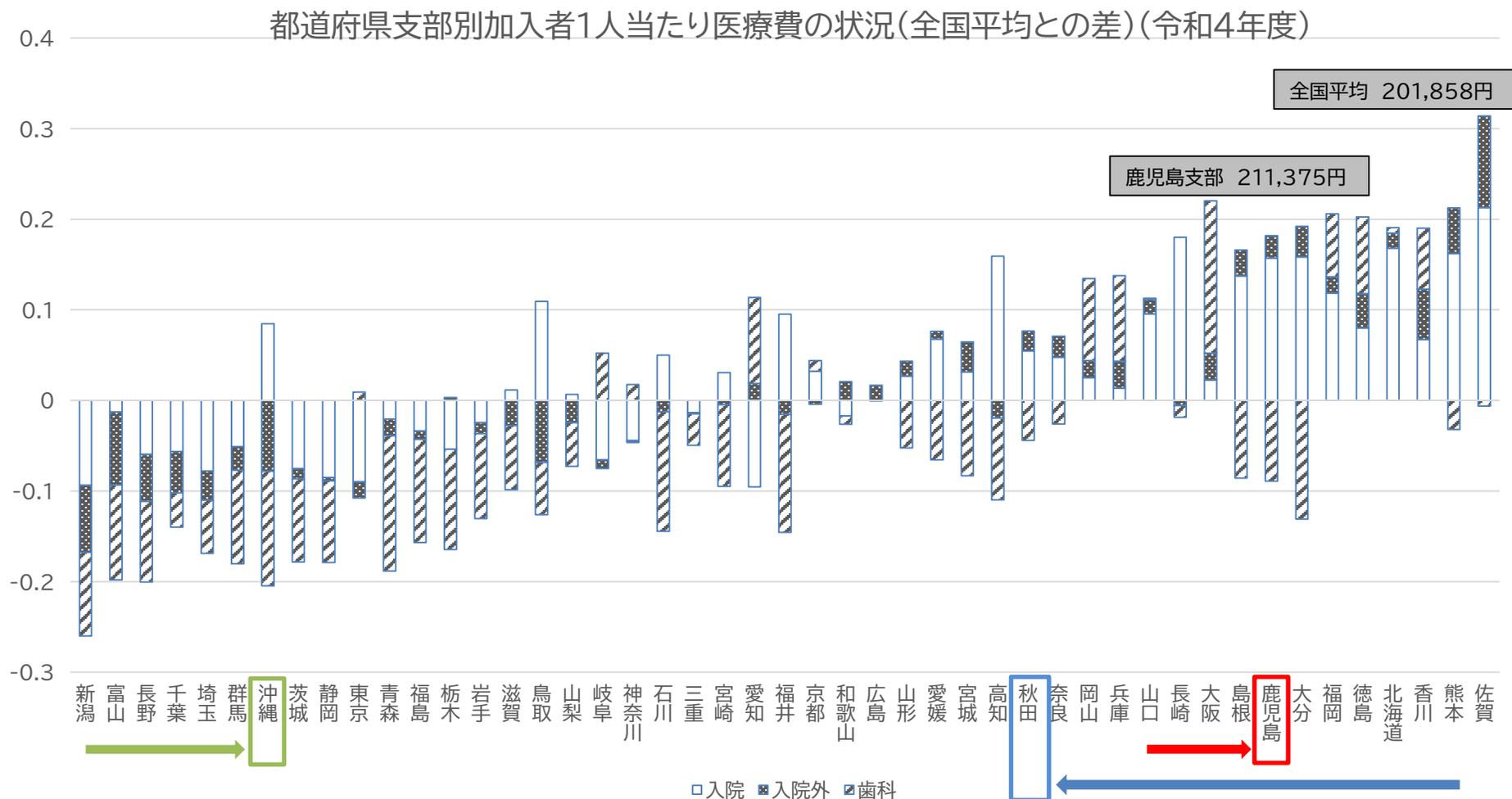
都道府県支部別加入者1人当たり医療費の状況(全国平均との差)(令和4年度)



※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

## 都道府県支部別加入者1人当たり医療費の状況(全国平均との差)(年齢調整後)

鹿児島支部の年齢調整後の一人当たり医療費は、全国平均より9,517円高く、全国で8番目に高い。年齢調整により若年層が多い支部(例えば沖縄県)では1人当たり医療費が相対的に高くなり、高齢者が多い支部(例えば秋田県)では低くなる。鹿児島支部では年齢調整により1人当たり医療費は下がるが、割合により順位は上がる。

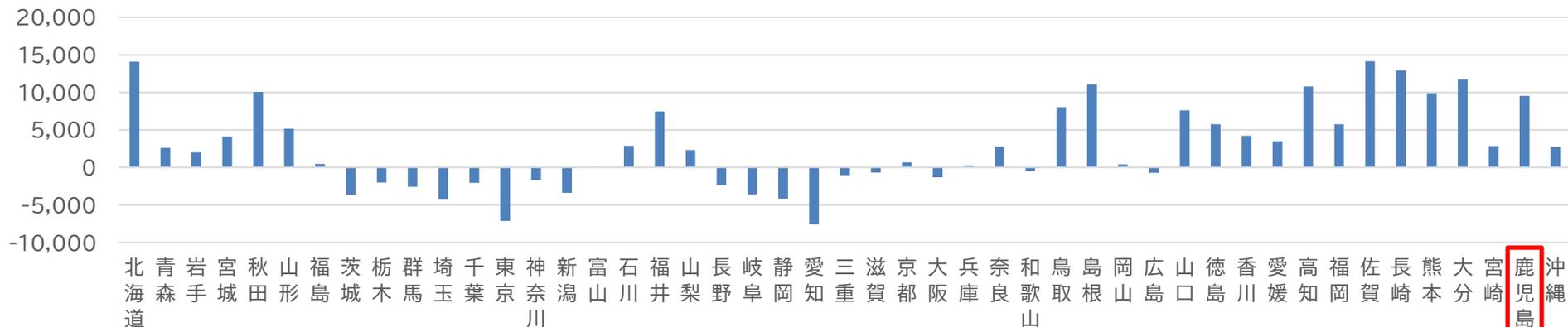


※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

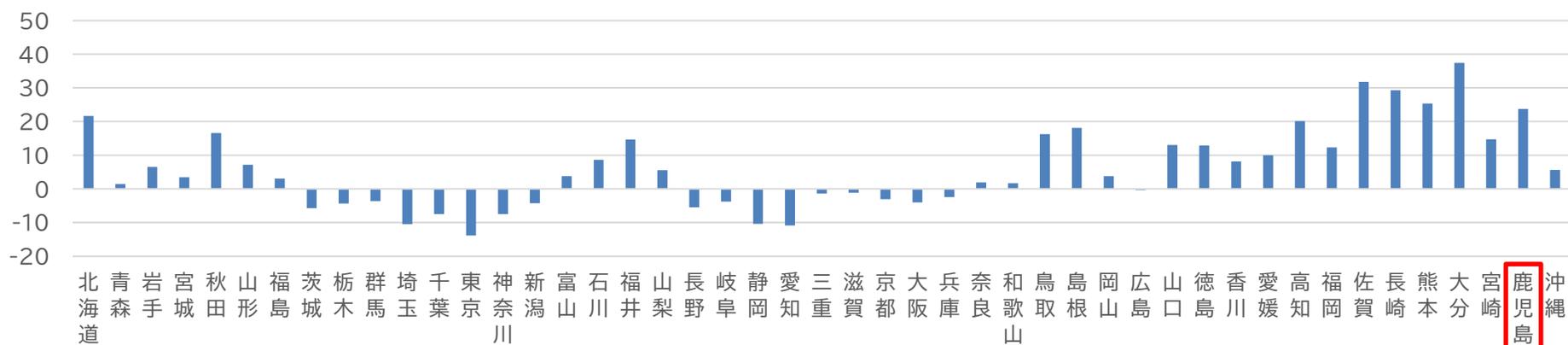
# 加入者1人当たり入院医療費の3要素分解

鹿児島支部加入者の1人当たり医療費（入院）は全国で9番目に高く、受診率（入院）は全国で5番目に高い。

## 一人当たり医療費(円/人)(入院)(全国平均との差)(令和4年度)



## 受診率(件/千人)(入院)(全国平均との差)(令和4年度)

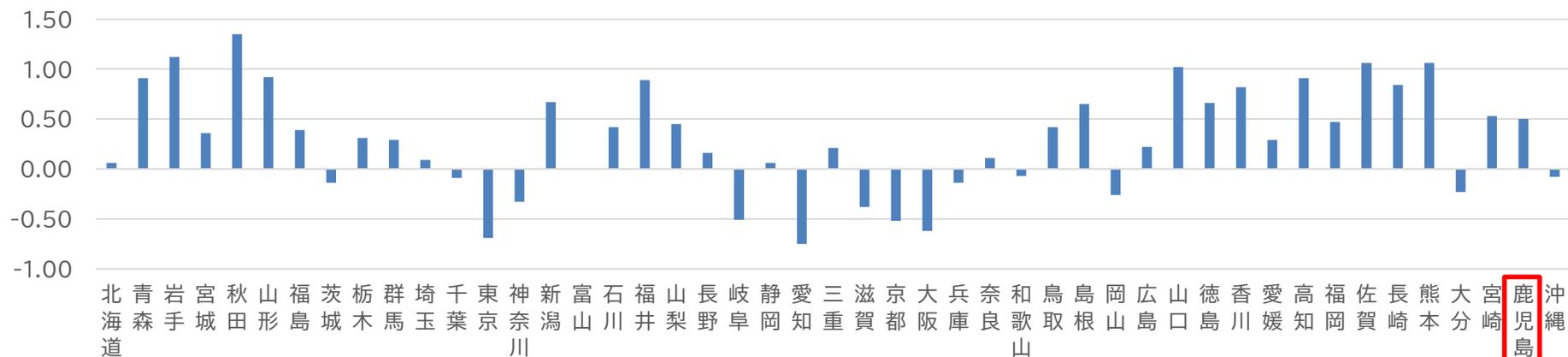


※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

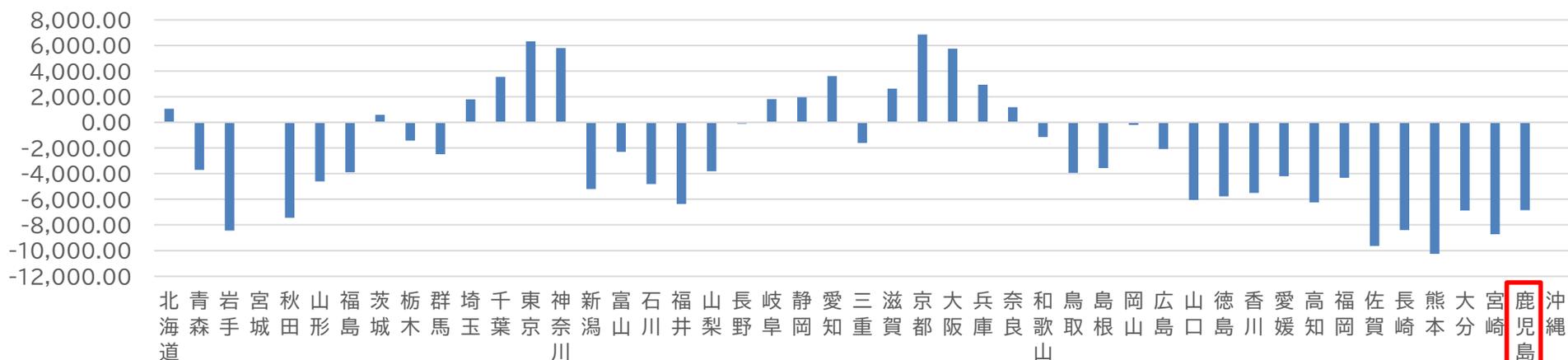
# 加入者1人当たり入院医療費の3要素分解

鹿児島支部加入者の1件当たり日数(入院)は全国で16番目に高く、1日当たり医療費(入院)は全国で8番目に低い。鹿児島支部の傾向として、入院における1日当たりの医療費は低い、頻度(入院人数、入院回数)が高く、期間が長いこと相対的に医療費が高くなる。

## 1件当たり日数(日/件)(入院)(全国平均との差)(令和4年度)



## 1日当たり医療費(円/日)(入院)(全国平均との差)(令和4年度)

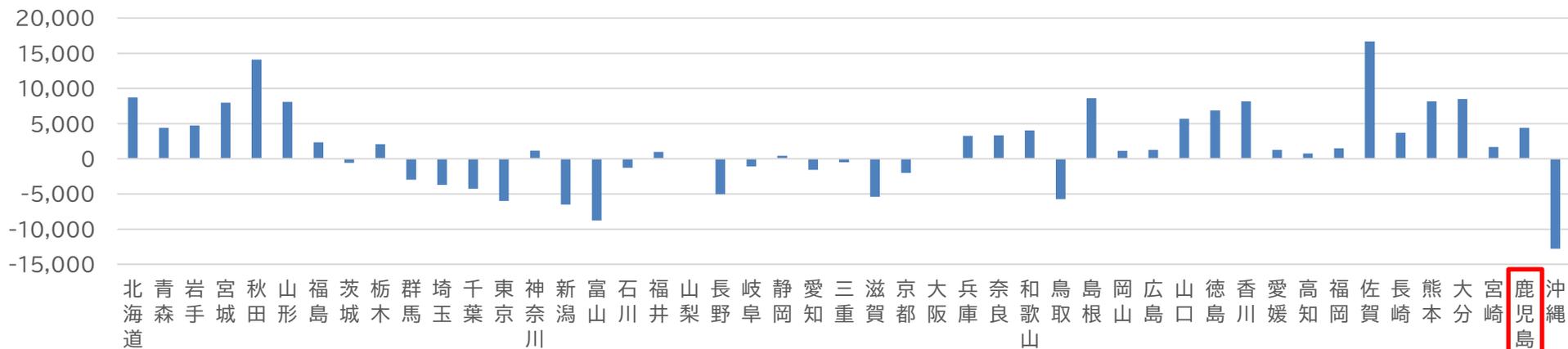


※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

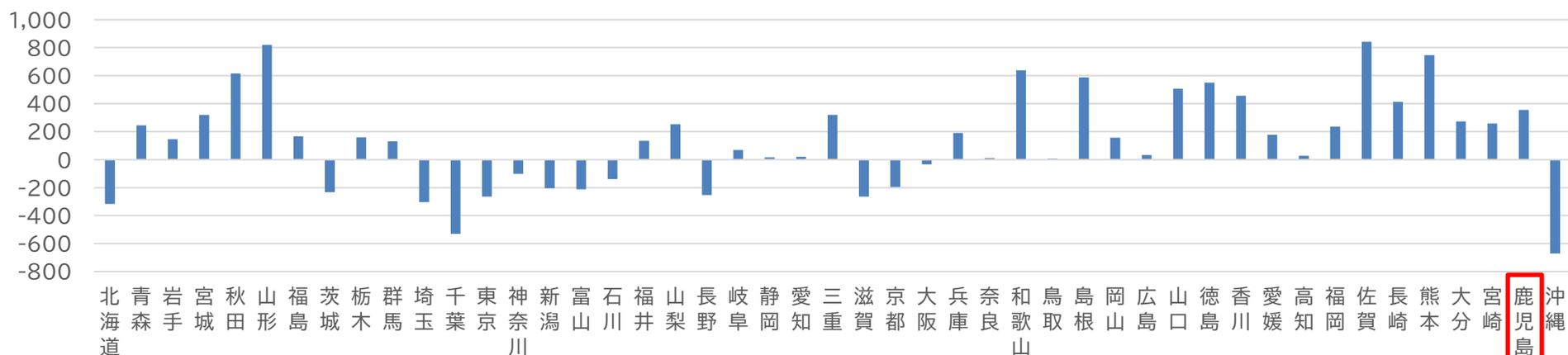
# 加入者1人当たり入院外(調剤含む)医療費の3要素分解

鹿児島支部加入者の1人当たり医療費(入院外)は全国で14番目に高く、受診率(入院外)は全国で11番目に高い。

一人当たり医療費(円/人)(入院外(調剤を含む))(全国平均との差)(令和4年度)



受診率(件/千人)(入院外(調剤を含む))(全国平均との差)(令和4年度)

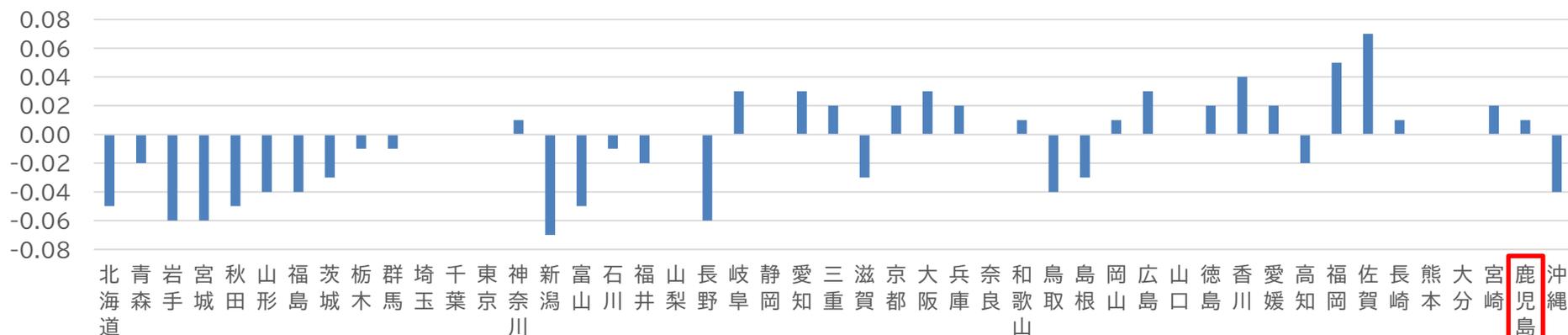


※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

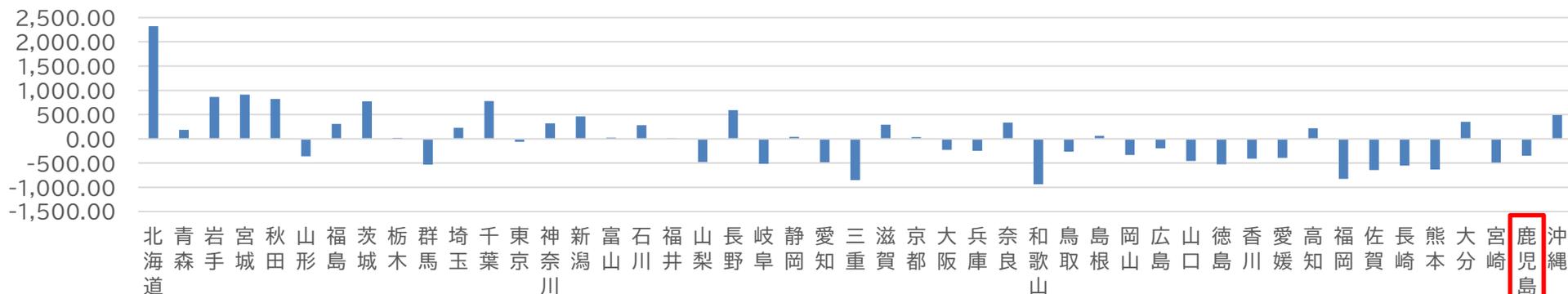
# 加入者1人当たり入院外(調剤含む)医療費の3要素分解

鹿児島支部加入者の1件当たり日数(入院外)は全国で14番目に高く、1日当たり医療費(入院外)は全国で17番目に低い。鹿児島支部の傾向として、入院外における1日当たりの医療費は低い、頻度(通院人数、通院回数)が高く、期間が長いこと相対的に医療費が高くなる。入院と同様の傾向であるが、入院の方がその傾向が顕著である。

1件あたり日数(日/件)(入院外(調剤を含む))(全国平均との差)(令和4年度)



1日当たり医療費(円/日)(入院外(調剤を含む))(全国平均との差)(令和4年度)

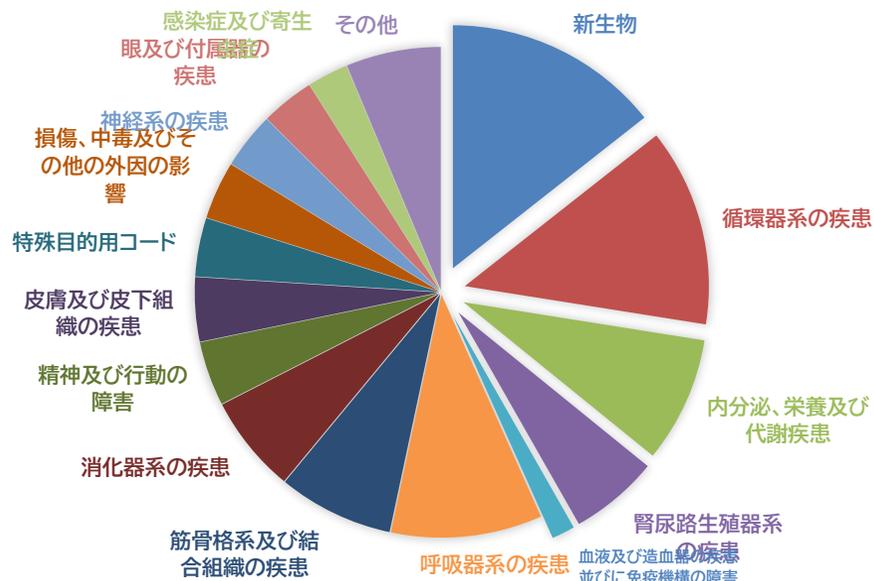


※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

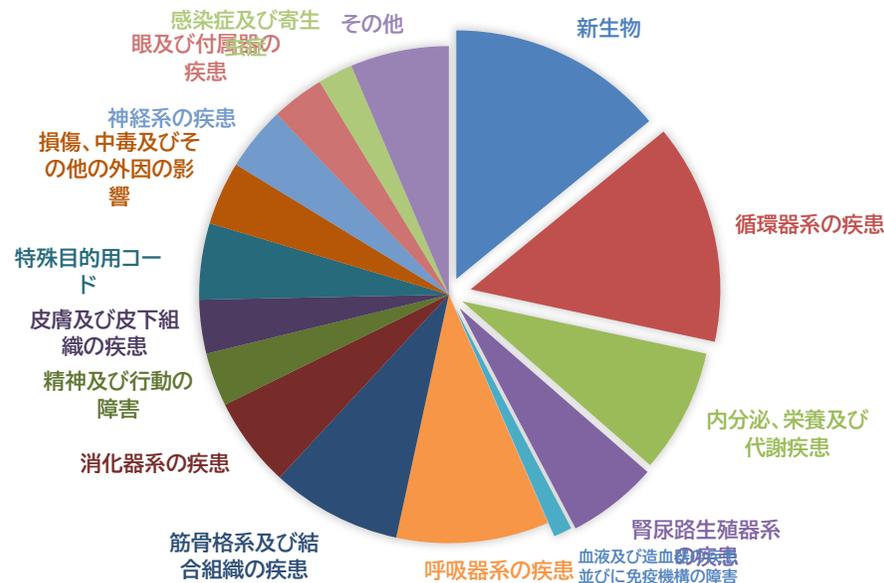
# 疾病別医療費の割合

生活習慣病の割合は全国、鹿児島共に43%程度であるが、全国の疾病大分類で1番高いのが新生物、鹿児島で一番高いのが循環器系の疾患である。

全国



鹿児島

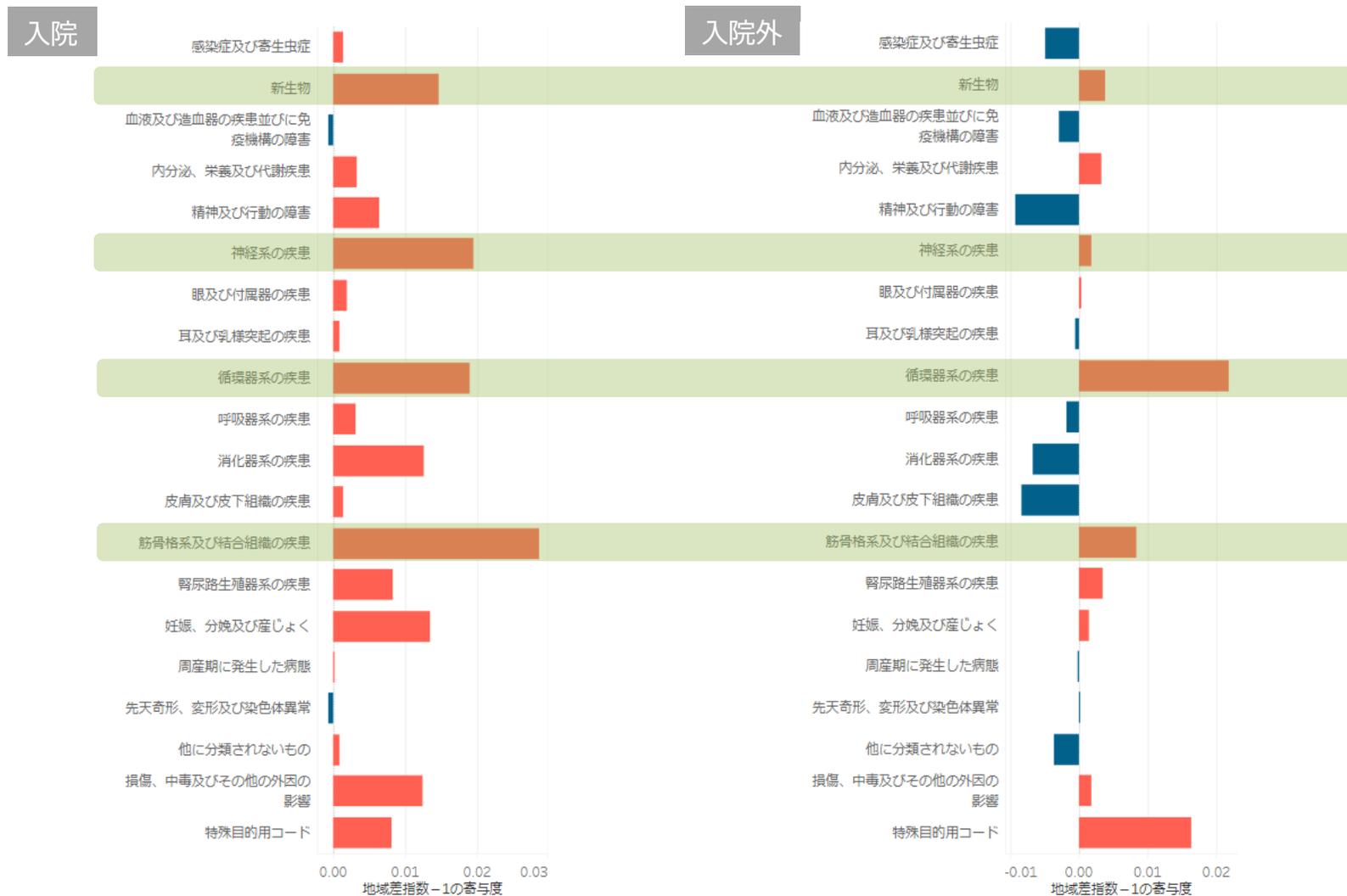


| 疾病大分類                | 全国医療費 (千円)    | 鹿児島医療費 (千円) | 全国内順位 | 鹿児島内順位 |
|----------------------|---------------|-------------|-------|--------|
| 新生物                  | 1,009,663,284 | 16,177,258  | 1     | 2      |
| 循環器系の疾患              | 925,871,017   | 16,491,938  | 2     | 1      |
| 内分泌、栄養及び代謝疾患         | 588,286,357   | 9,282,555   | 4     | 5      |
| 腎尿路生殖器系の疾患           | 415,545,398   | 6,758,993   | 7     | 6      |
| 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 | 107,658,540   | 1,374,391   | 16    | 19     |
| 呼吸器系の疾患              | 703,774,211   | 11,367,174  | 3     | 3      |
| 筋骨格系及び結合組織の疾患        | 537,839,315   | 9,742,861   | 5     | 4      |
| 消化器系の疾患              | 456,452,630   | 6,730,854   | 6     | 7      |
| 精神及び行動の障害            | 301,149,645   | 4,011,474   | 8     | 12     |
| 皮膚及び皮下組織の疾患          | 300,013,240   | 4,021,626   | 9     | 11     |
| 特殊目的用コード             | 274,056,873   | 5,711,230   | 10    | 8      |
| 損傷、中毒及びその他の外因の影響     | 270,196,797   | 4,755,246   | 11    | 10     |
| 神経系の疾患               | 263,053,609   | 4,782,793   | 12    | 9      |
| 眼及び付属器の疾患            | 248,757,915   | 3,946,248   | 13    | 13     |
| 感染症及び寄生虫症            | 189,894,259   | 2,615,509   | 14    | 14     |
| その他                  | 441,490,398   | 7,343,414   |       |        |

※データソース- 協会けんぽシステム Tableau-適用情報と医療費等を結び付けた指標

# 鹿児島支部加入者疾病分類別1人当たり医療費の寄与度

鹿児島支部加入者の疾病分類別1人当たり医療費では、「新生物」、「神経系の疾患」、「循環器系の疾患」、「筋骨格系及び結合組織の疾患」が入院、入院外ともに全国比で相対的に高い。

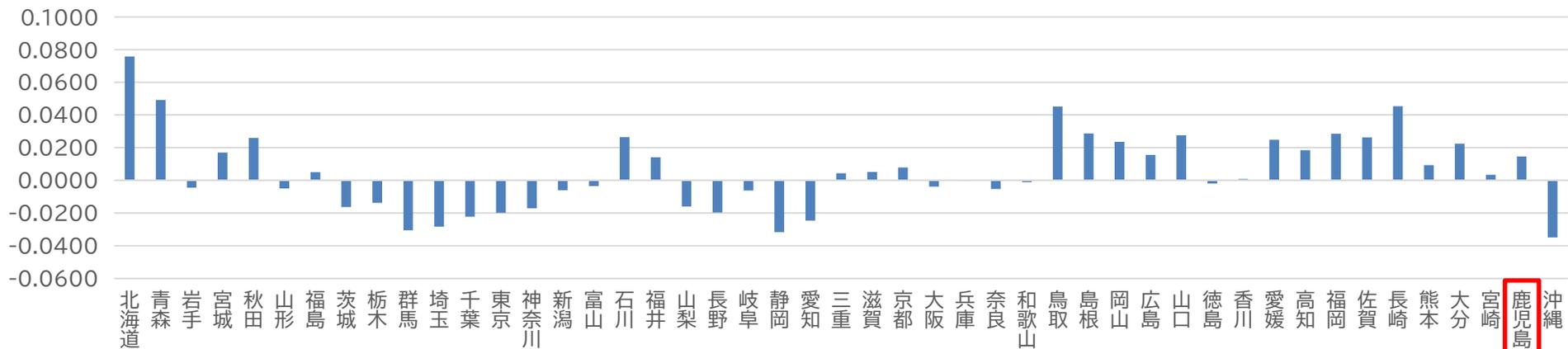


※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

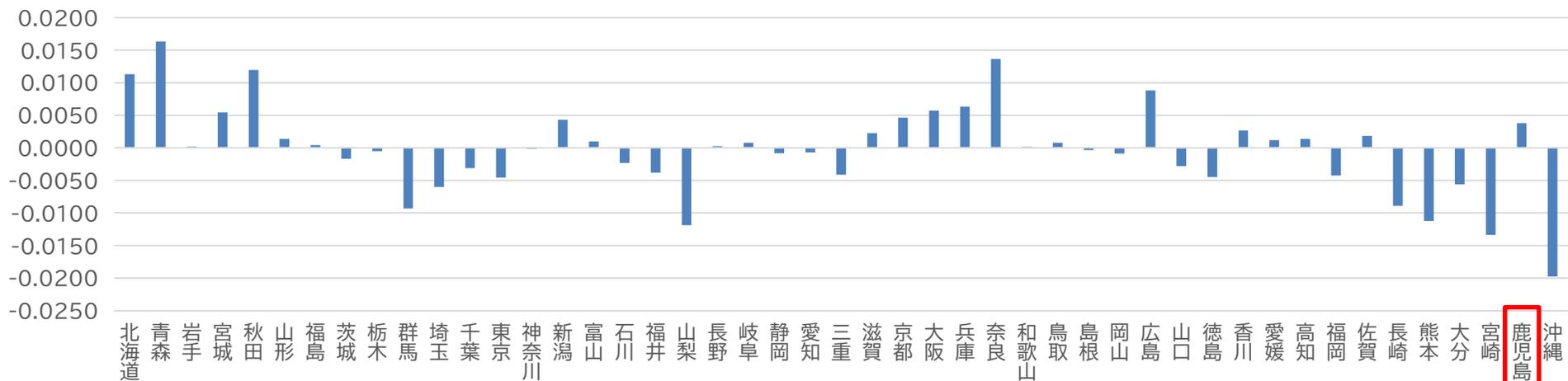
# 新生物1人当たり医療費の寄与度

鹿児島支部の新生物（入院）1人当たり医療費は全国で17番目に高く、（入院外）1人当たり医療費は全国で11番目に高い。

### 新生物\_入院



### 新生物\_入院外

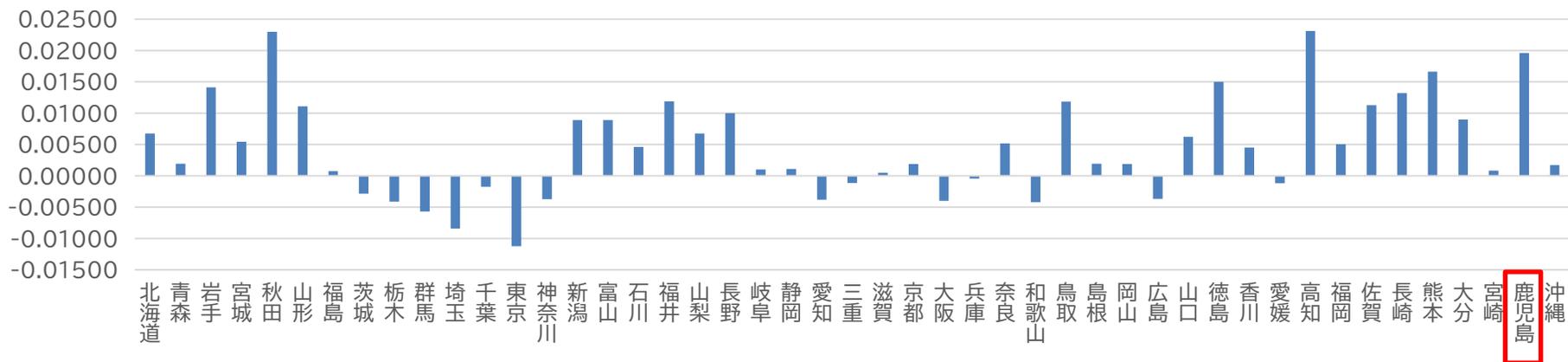


※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

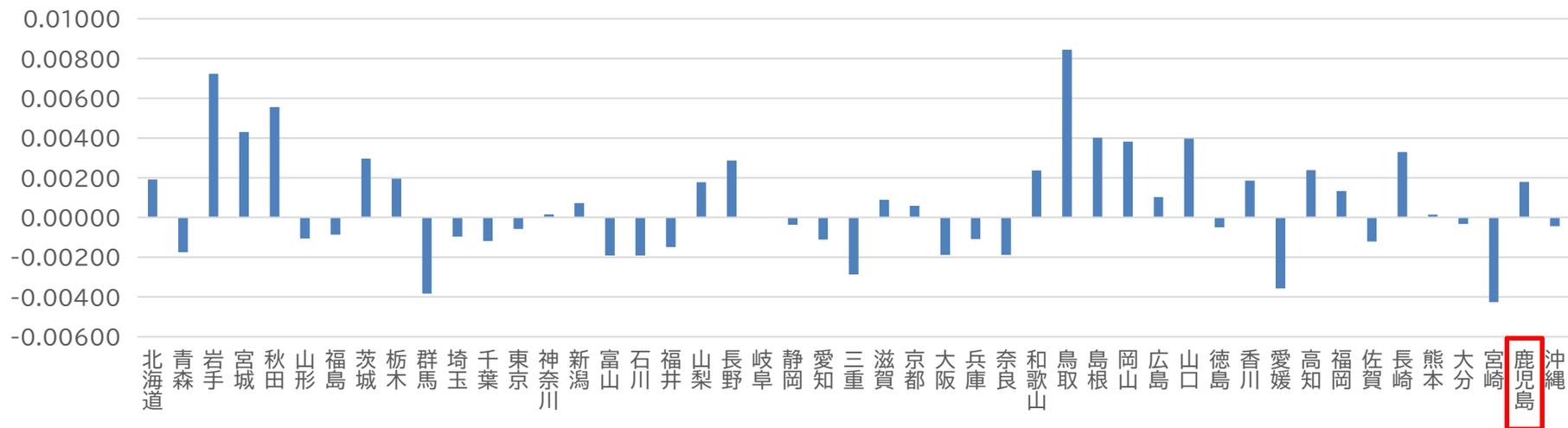
# 神経系の疾患1人当たり医療費の寄与度

鹿児島支部の神経系の疾患（入院）1人当たり医療費は全国で3番目に高く、（入院外）1人当たり医療費は全国で16番目に高い。

神経系の疾患\_入院



神経系の疾患\_入院外

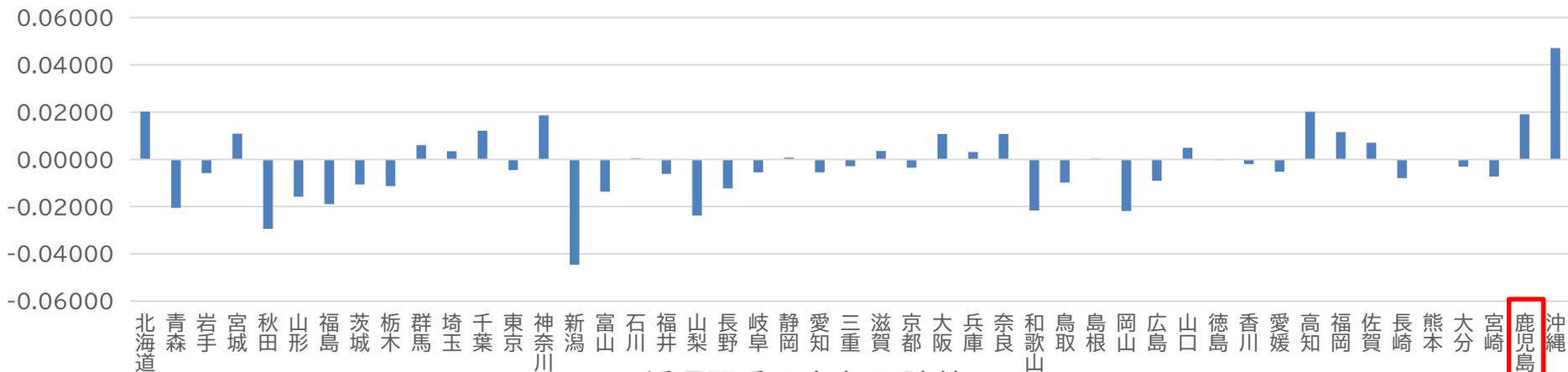


※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

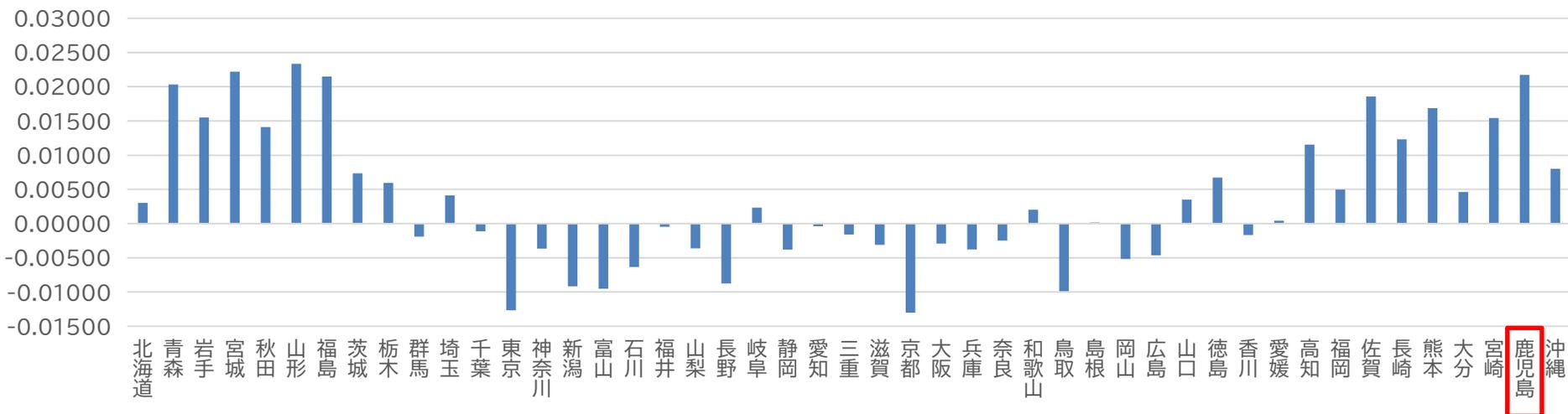
# 循環器系の疾患1人当たり医療費の寄与度

鹿児島支部の循環器系の疾患（入院）1人当たり医療費は全国で4番目に高く、（入院外）1人当たり医療費は全国で3番目に高い。

循環器系の疾患\_入院



循環器系の疾患\_入院外

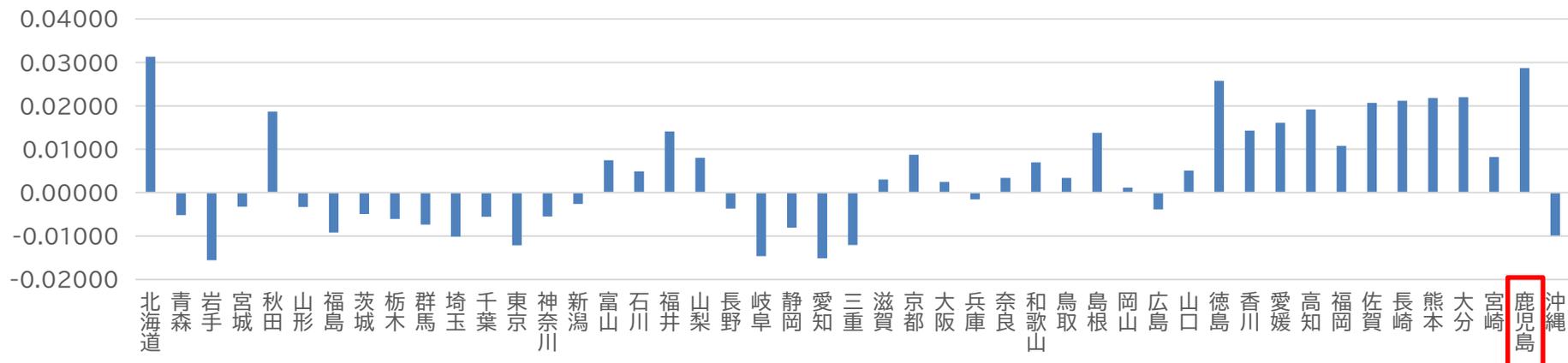


※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

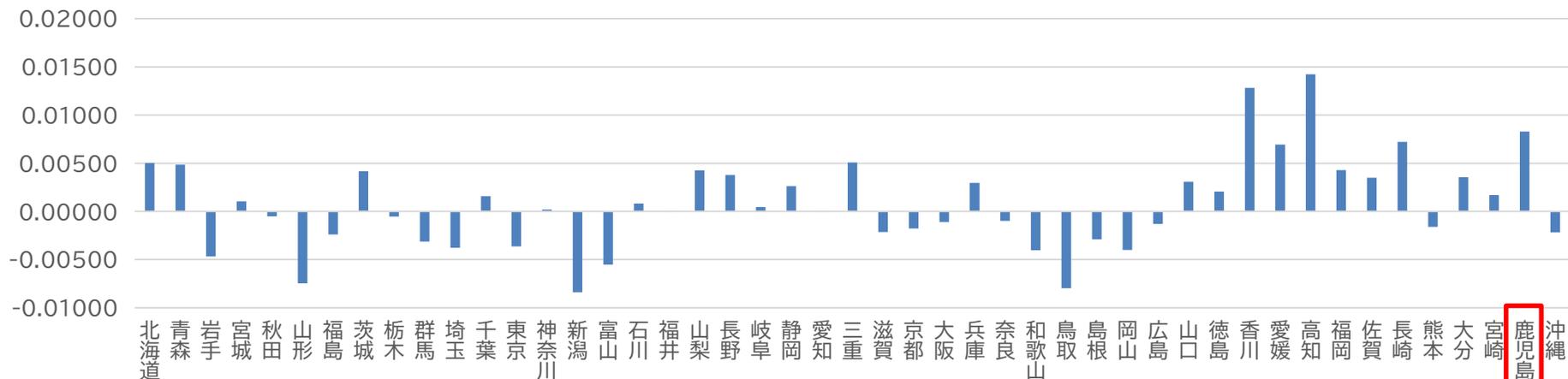
# 筋骨格系及び結合組織の1人当たり医療費の寄与度

鹿児島支部の筋骨格系及び結合組織（入院）1人当たり医療費は全国で2番目に高く、（入院外）1人当たり医療費は全国で3番目に高い。

## 筋骨格系及び結合組織の疾患\_入院



## 筋骨格系及び結合組織の疾患\_入院外



※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

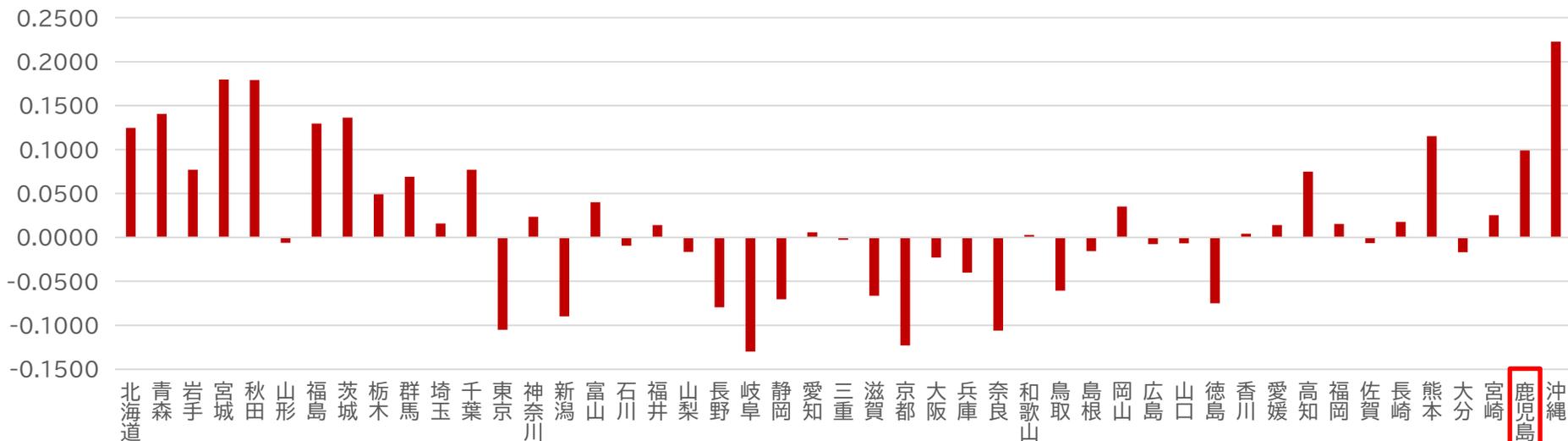
# 健康診断等の状況（全国比）



# メタボリックシンドロームのリスク保有率の地域差指数-1

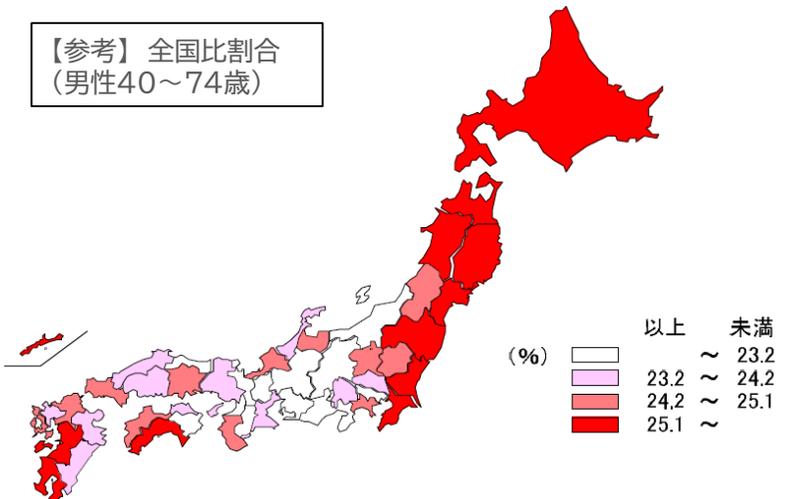
※メタボリックリスク=腹囲リスク該当かつ血圧、代謝、脂質のうち2つ以上のリスクに該当する者

鹿児島支部のメタボリックシンドロームのリスク保有率は、全国で9番目に高く、東北、九州地方で高い傾向にある。



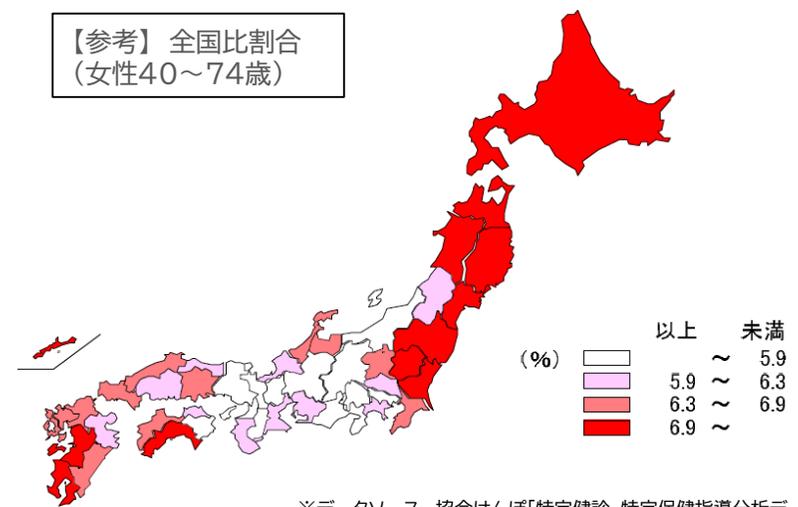
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

【参考】全国比割合  
(男性40~74歳)



※データソース- 協会けんぽ「特定健診、特定保健指導分析データ報告書」

【参考】全国比割合  
(女性40~74歳)

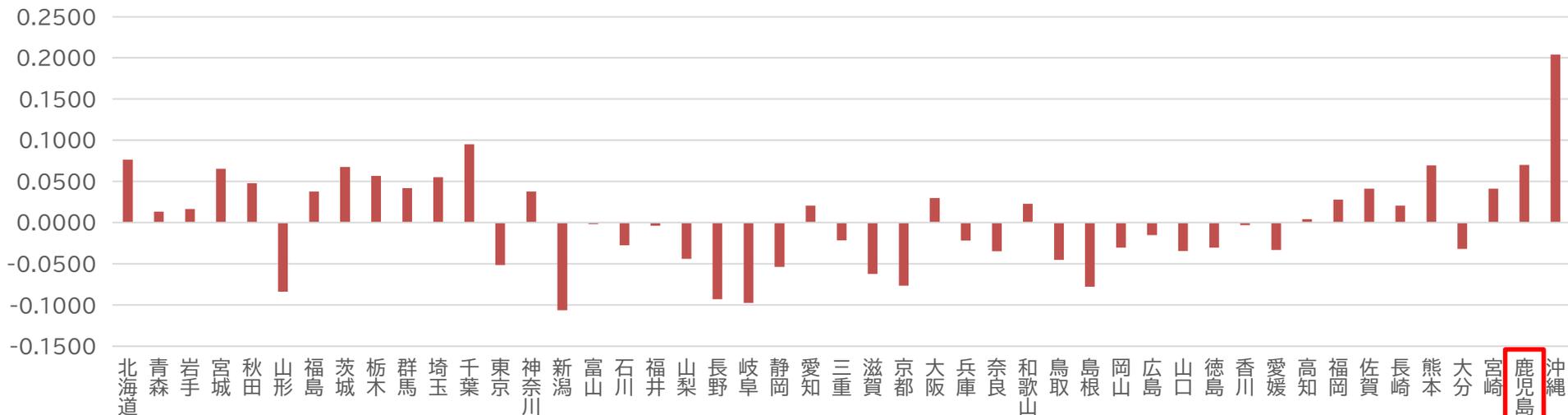


※データソース- 協会けんぽ「特定健診、特定保健指導分析データ報告書」

# 腹囲のリスク保有率の地域差指数-1

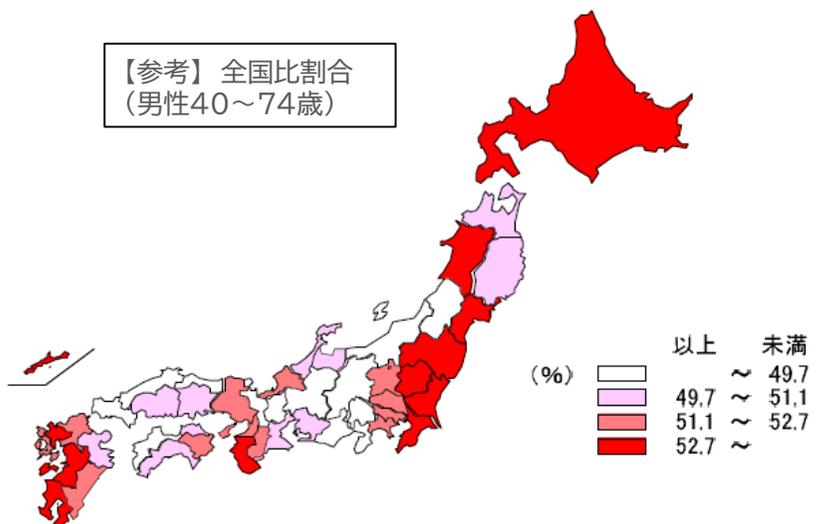
※腹囲のリスク保有率=男性85cm以上、女性90cm以上

鹿児島支部の腹囲のリスク保有率は全国で4番目に高く、沖縄が圧倒的に高い。



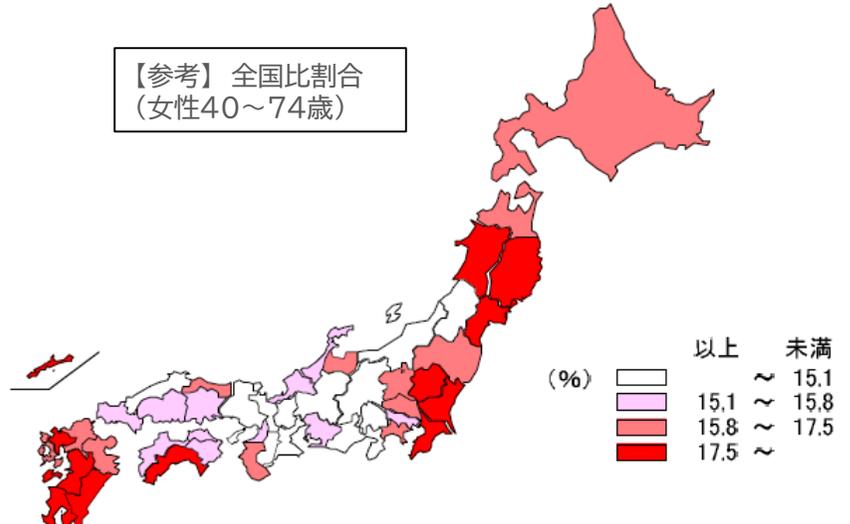
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

【参考】全国比割合  
(男性40~74歳)



※データソース- 協会けんぽ「特定健診、特定保健指導分析データ報告書」

【参考】全国比割合  
(女性40~74歳)

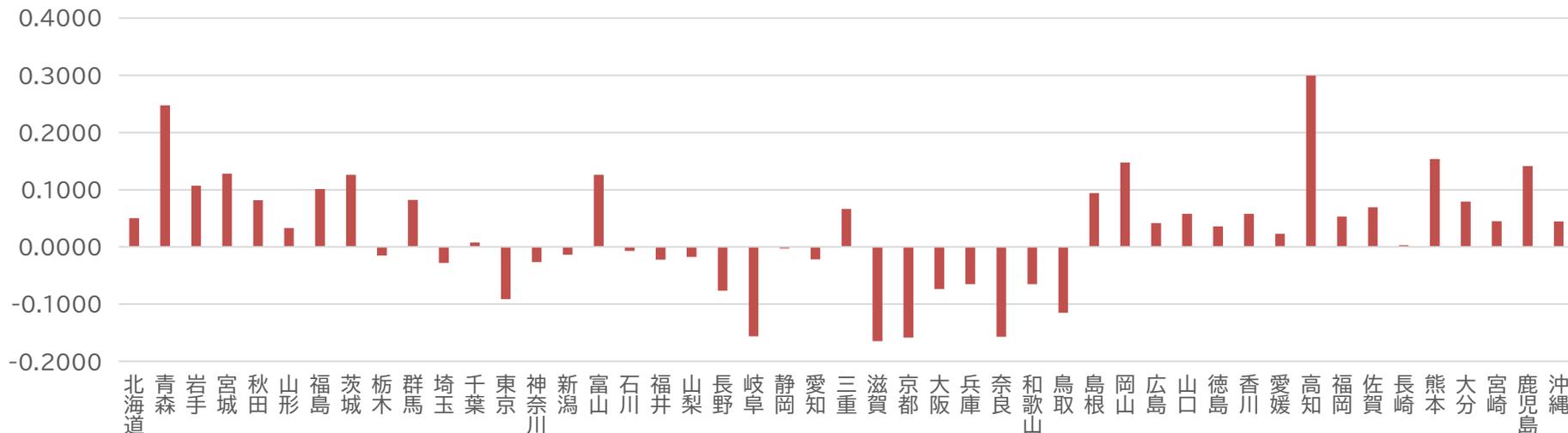


※データソース- 協会けんぽ「特定健診、特定保健指導分析データ報告書」

# 代謝のリスク保有率の地域差指数-1

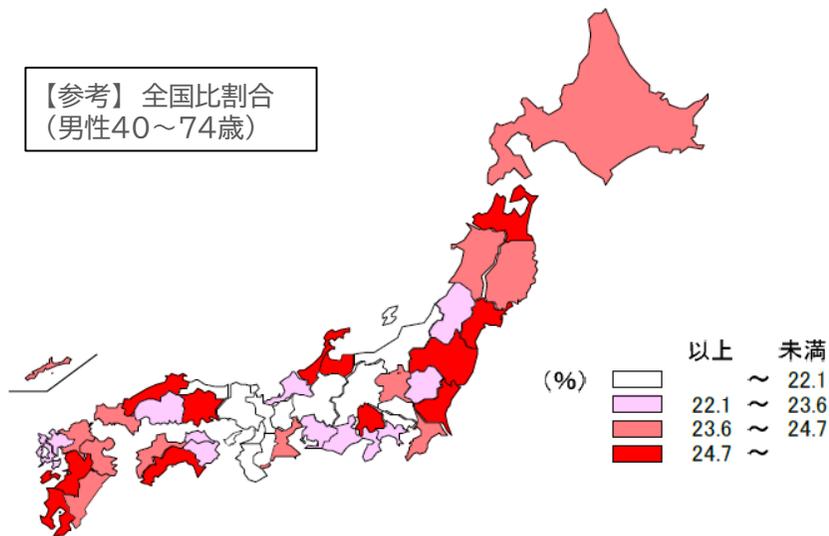
※代謝のリスク保有率=空腹時血糖110mg/dl以上又はHbA1c6.0以上又は服薬

鹿児島支部の代謝のリスク保有率は全国で5番目に高く、高知が全国で1番目に高い。



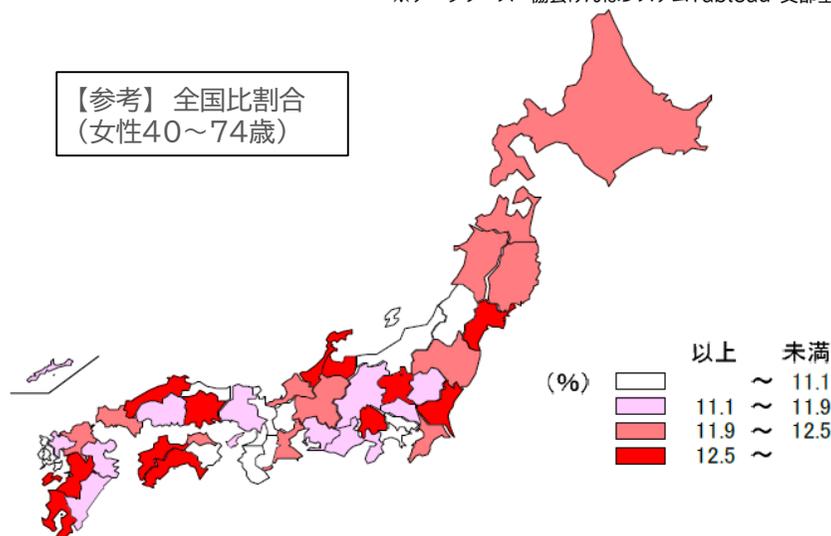
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

【参考】全国比割合  
(男性40~74歳)



※データソース- 協会けんぽ「特定健診、特定保健指導分析データ報告書」

【参考】全国比割合  
(女性40~74歳)

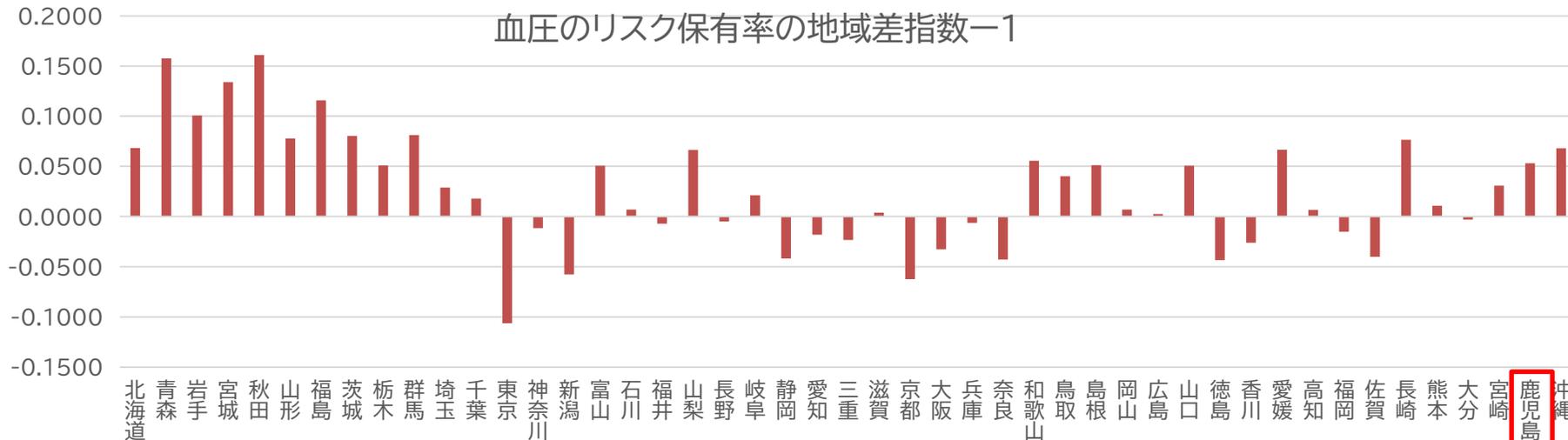


※データソース- 協会けんぽ「特定健診、特定保健指導分析データ報告書」

# 血圧のリスク保有率の地域差指数-1

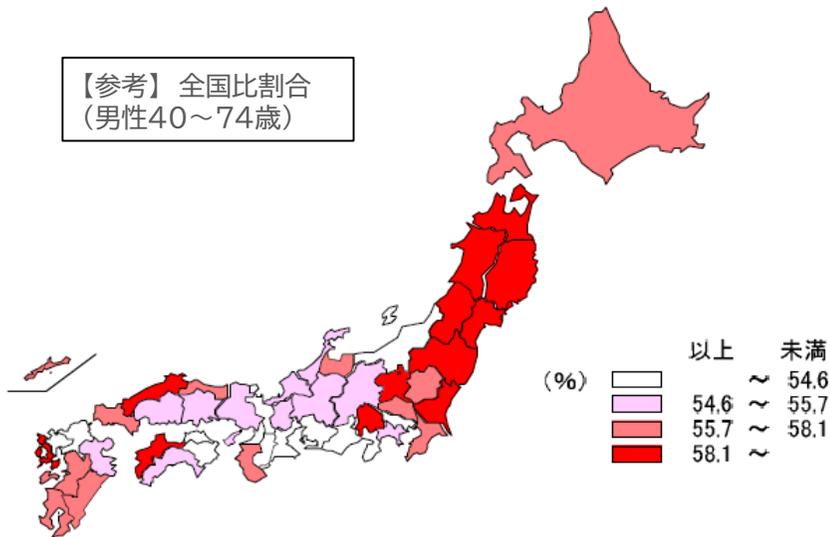
※血圧のリスク保有率=収縮期血圧130以上又は拡張期血圧85以上又は服薬

鹿児島支部の血圧のリスク保有率は全国で15番目に高く、東北、北関東地域が高い傾向にある。



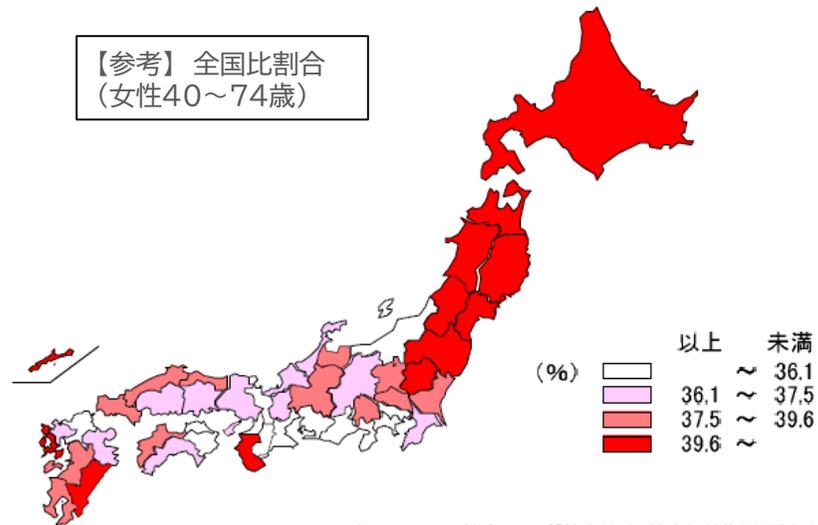
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

【参考】全国比割合  
(男性40~74歳)



※データソース- 協会けんぽ「特定健診、特定保健指導分析データ報告書」

【参考】全国比割合  
(女性40~74歳)

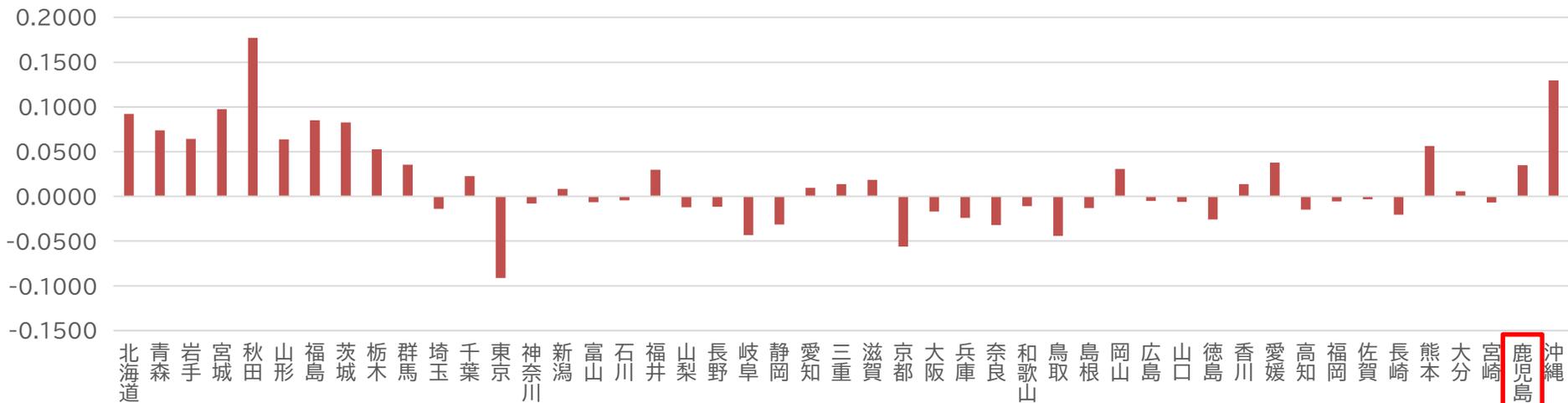


※データソース- 協会けんぽ「特定健診、特定保健指導分析データ報告書」

# 脂質のリスク保有率の地域差指数-1

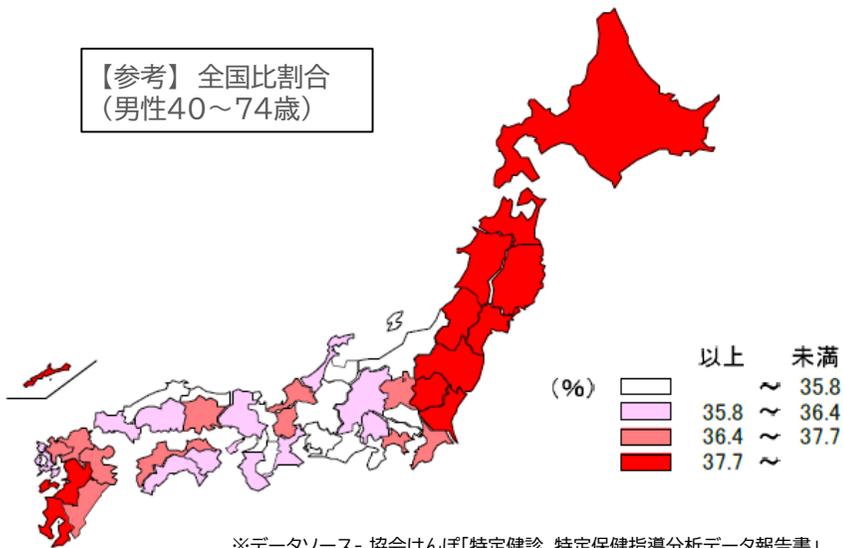
※脂質のリスク保有率=中性脂肪150mg/dl以上又はHDLコレステロール40mg/dl未満又は服薬

鹿児島支部の脂質のリスク保有率は全国で14番目に高く、東北、北海道、沖縄が高い傾向にある。



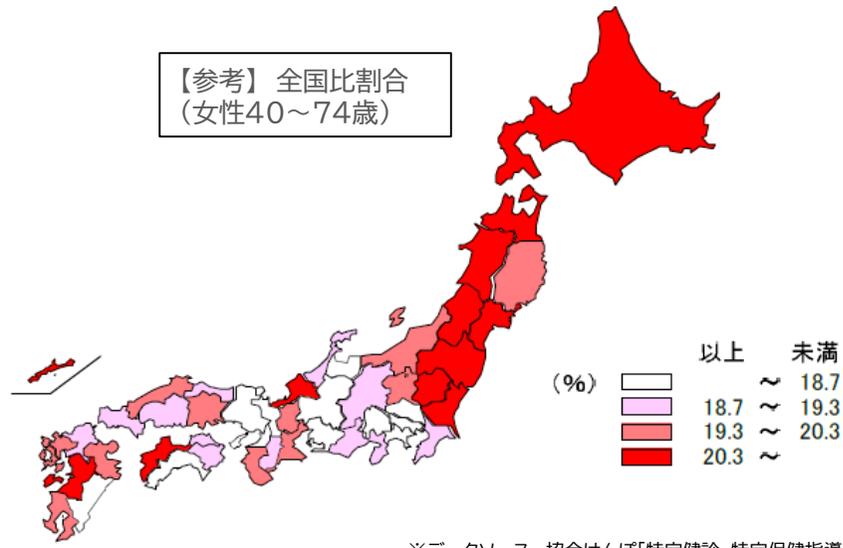
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

【参考】全国比割合  
(男性40~74歳)



※データソース- 協会けんぽ「特定健診、特定保健指導分析データ報告書」

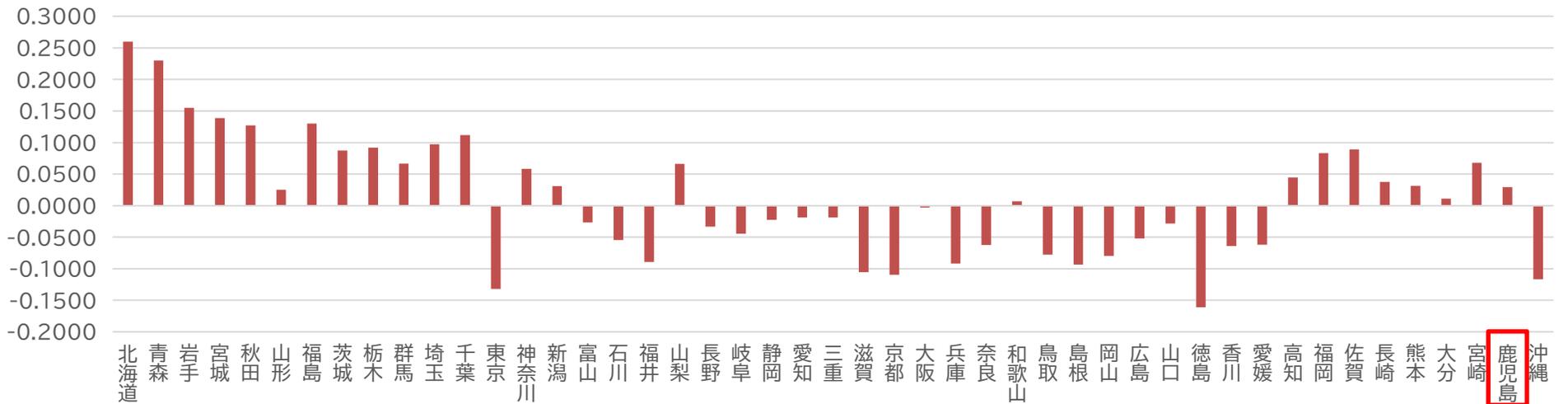
【参考】全国比割合  
(女性40~74歳)



※データソース- 協会けんぽ「特定健診、特定保健指導分析データ報告書」

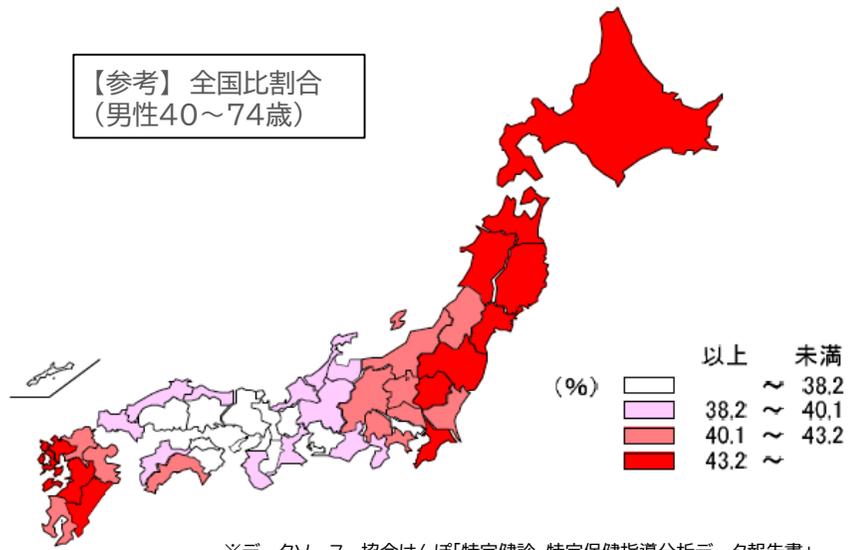
# 喫煙者の割合の地域差指数-1

鹿児島支部の喫煙者の割合は、全国で21番目に高い



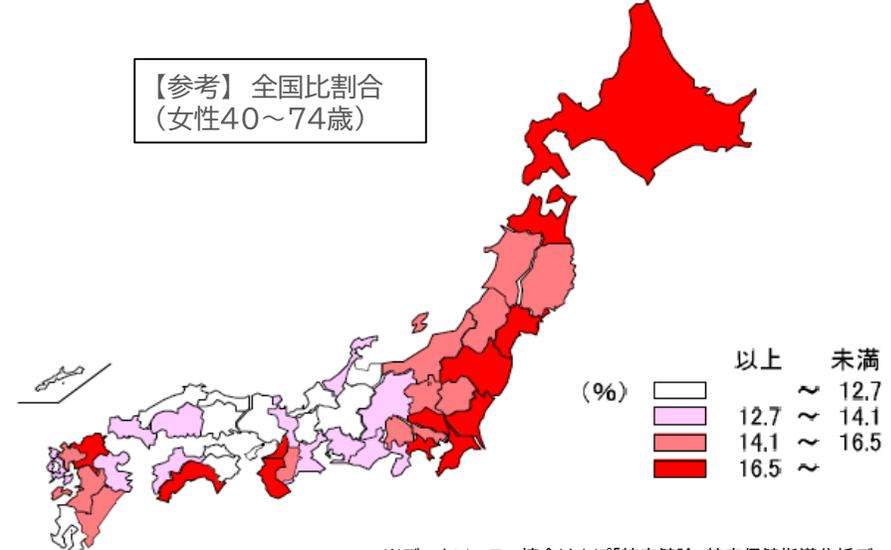
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

【参考】全国比割合  
(男性40~74歳)



※データソース- 協会けんぽ「特定健診、特定保健指導分析データ報告書」

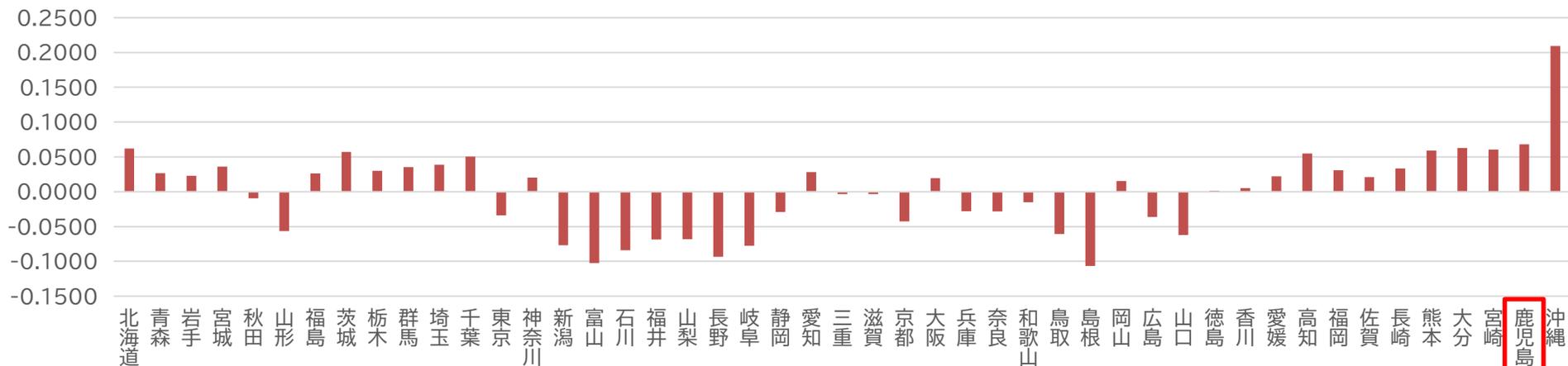
【参考】全国比割合  
(女性40~74歳)



※データソース- 協会けんぽ「特定健診、特定保健指導分析データ報告書」

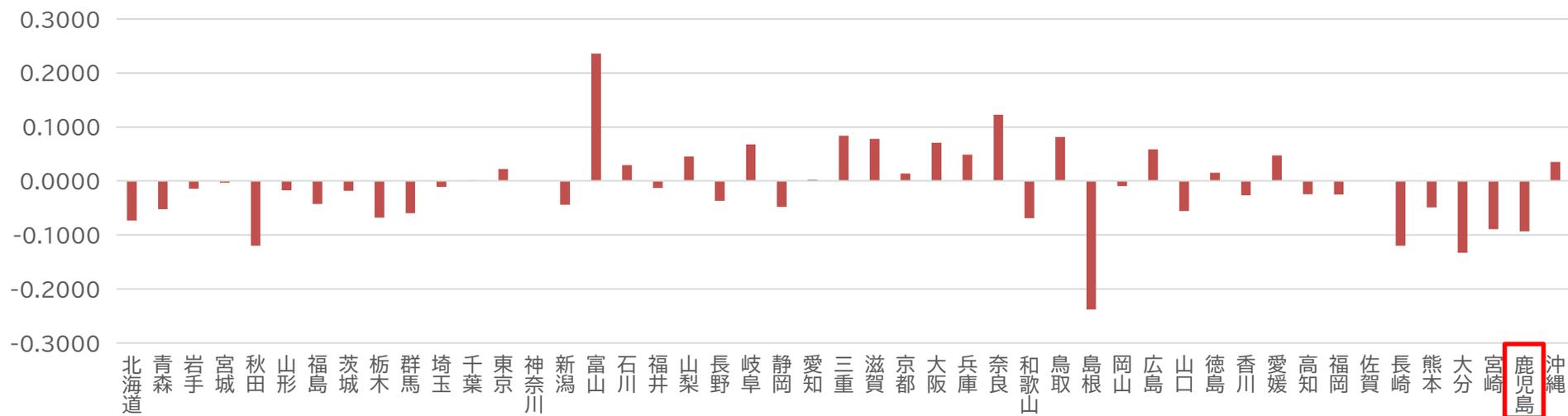
# 体重10kg以上増加者の割合の地域差指数-1、睡眠で休養が取れていない者の割合の地域差指数-1

鹿児島支部の体重10kg以上増加者の割合は、全国で2番目に高い



※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

鹿児島支部の睡眠で休養が取れていない者の割合は、全国で5番目に低い

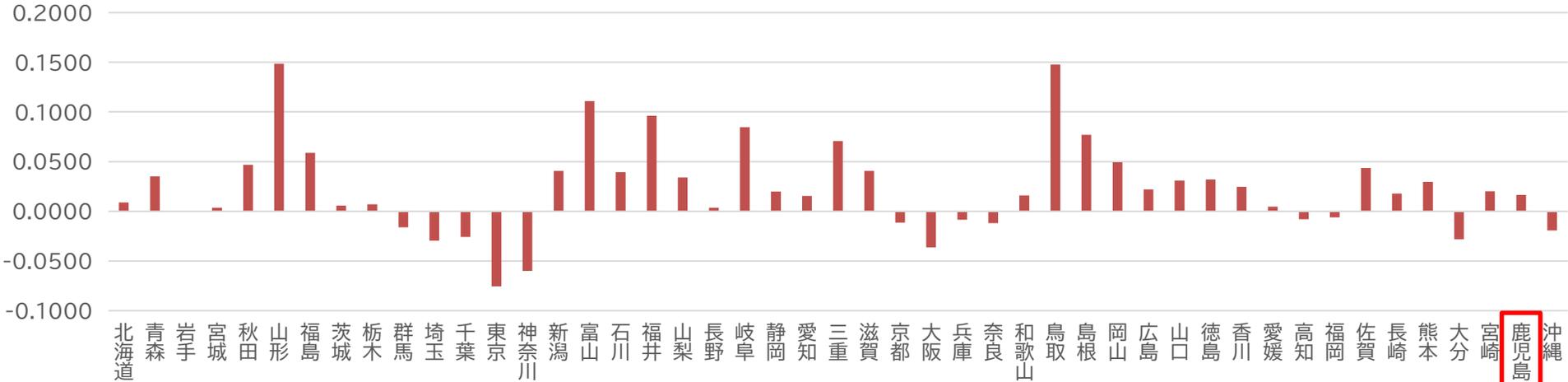


※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

# 運動習慣改善要素保有者の割合の地域差指数-1、食事習慣改善要素保有者の割合の地域差指数-1

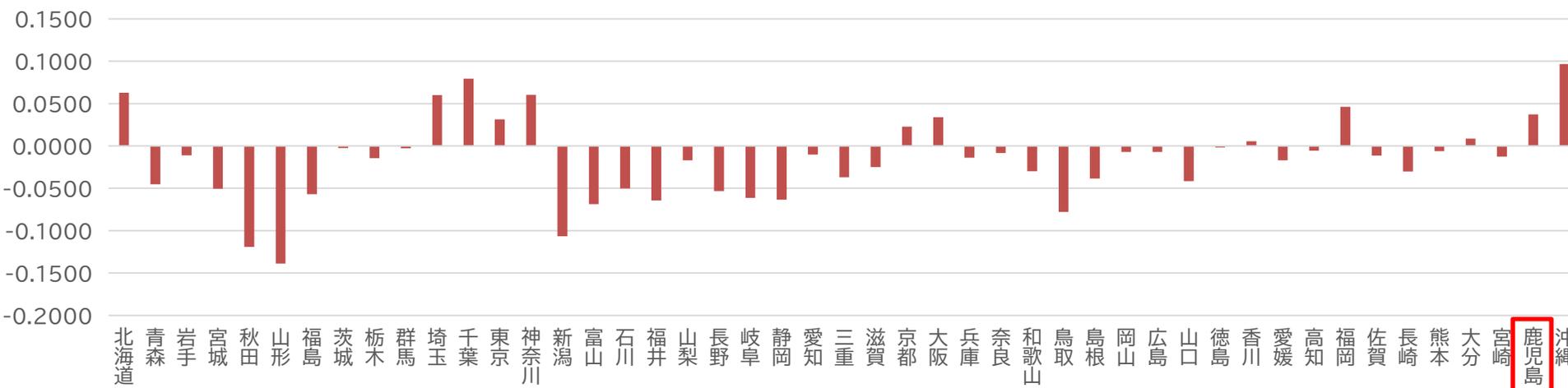
鹿児島支部の運動習慣改善要素保有者の割合は全国で25番目に高く平均的である。

相関係数:-05373  
運動習慣と食事習慣は負の相関があるといえる。



※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

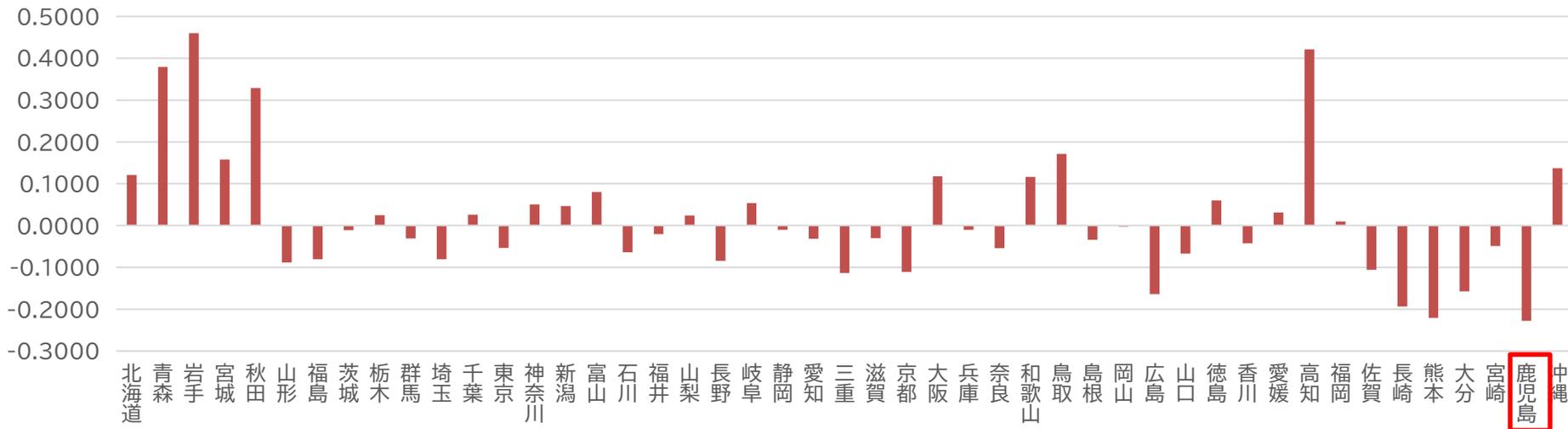
鹿児島支部の食事習慣改善要素保有者の割合は全国で7番目に高い。



※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

# 飲酒習慣改善要素保有者の割合の地域差指数-1

鹿児島支部の飲酒習慣改善要素保有者の割合は全国で1番目に低い。

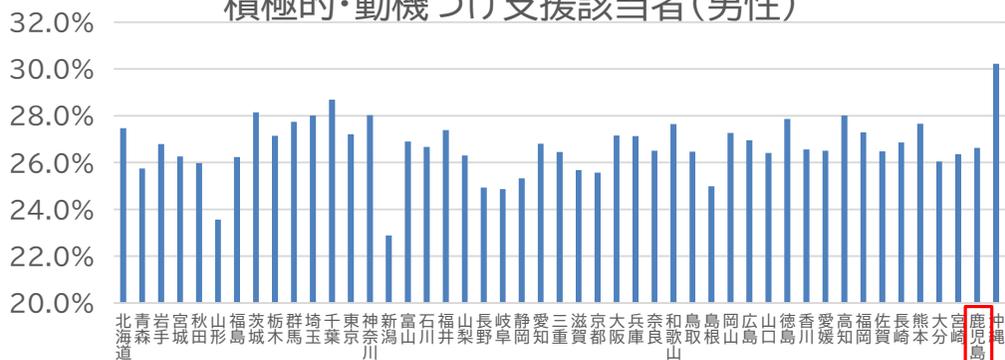


※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報

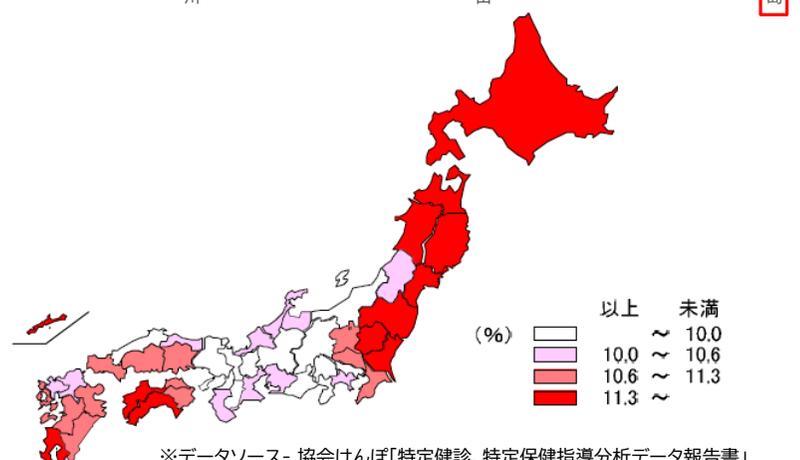
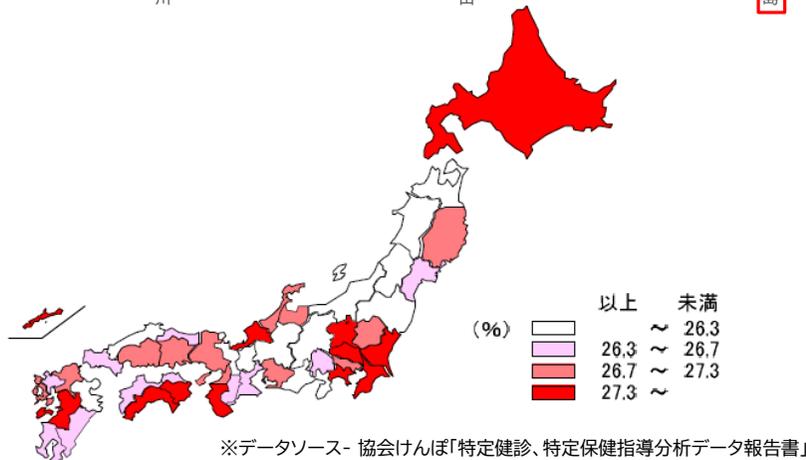
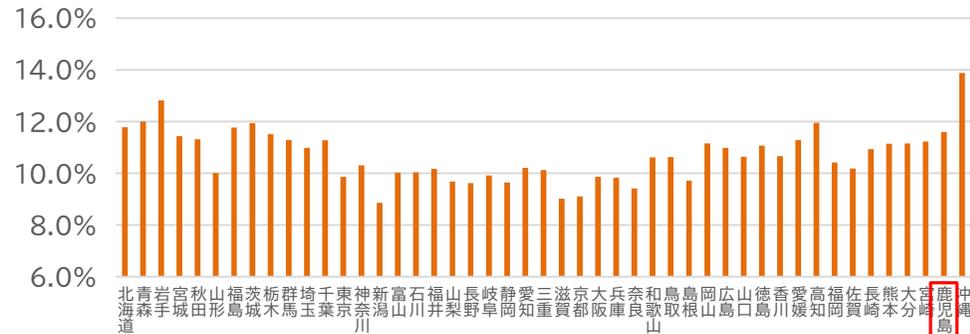
# 積極的・動機づけ支援該当者の割合、保健指導実施率

鹿児島支部の積極的・動機づけ支援該当者(男性)の割合は全国で25番目に高く、積極的・動機づけ支援該当者(女性)の割合は全国で8番目に高い。保健指導実施率は19.5%で全国26位である。

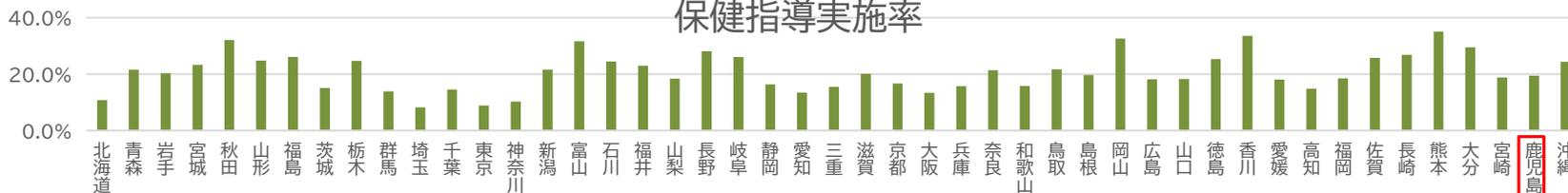
積極的・動機づけ支援該当者(男性)



積極的・動機づけ支援該当者(女性)



保健指導実施率



鹿児島支部  
保健指導実施率  
19.5%

※データソース- 協会けんぽシステム  
Tableau-支部基本情報

# 鹿児島県内医療費等の状況（市区町村比、二次医療圏比）

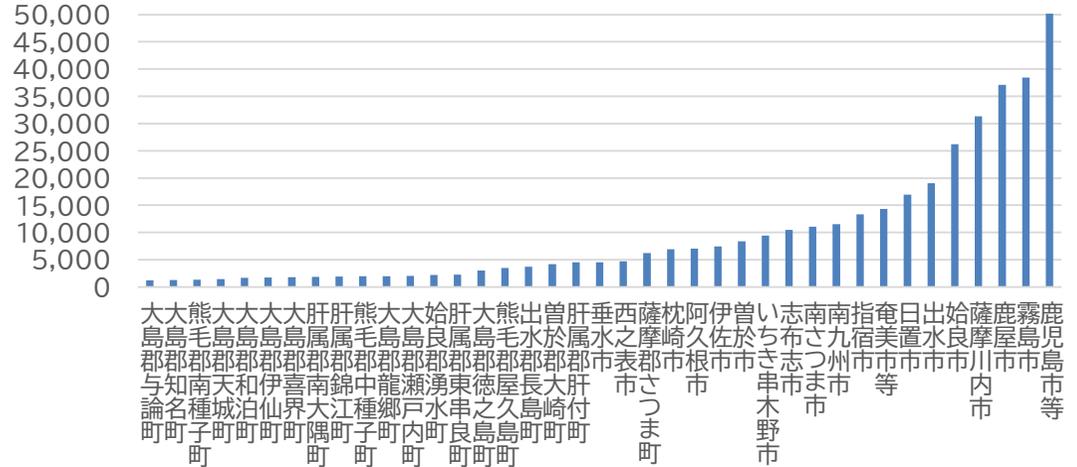
# 加入者数

| 市区町村名   | 加入者数<br>(市区町村) | 割合     |
|---------|----------------|--------|
| 大島郡与論町  | 1,197          | 0.2%   |
| 大島郡知名町  | 1,308          | 0.2%   |
| 熊毛郡南種子町 | 1,349          | 0.2%   |
| 大島郡天城町  | 1,479          | 0.3%   |
| 大島郡和泊町  | 1,710          | 0.3%   |
| 大島郡伊仙町  | 1,740          | 0.3%   |
| 大島郡喜界町  | 1,808          | 0.3%   |
| 肝属郡南大隅町 | 1,868          | 0.3%   |
| 肝属郡錦江町  | 1,936          | 0.4%   |
| 熊毛郡中種子町 | 1,971          | 0.4%   |
| 大島郡龍郷町  | 2,009          | 0.4%   |
| 大島郡瀬戸内町 | 2,040          | 0.4%   |
| 始良郡湧水町  | 2,213          | 0.4%   |
| 肝属郡東串良町 | 2,244          | 0.4%   |
| 大島郡徳之島町 | 3,014          | 0.6%   |
| 熊毛郡屋久島町 | 3,515          | 0.6%   |
| 出水郡長島町  | 3,721          | 0.7%   |
| 曾於郡大崎町  | 4,189          | 0.8%   |
| 肝属郡肝付町  | 4,551          | 0.8%   |
| 垂水市     | 4,561          | 0.8%   |
| 西之表市    | 4,736          | 0.9%   |
| 薩摩郡さつま町 | 6,243          | 1.1%   |
| 枕崎市     | 6,956          | 1.3%   |
| 阿久根市    | 7,041          | 1.3%   |
| 伊佐市     | 7,457          | 1.4%   |
| 曾於市     | 8,385          | 1.5%   |
| いちき串木野市 | 9,409          | 1.7%   |
| 志布志市    | 10,475         | 1.9%   |
| 南さつま市   | 11,040         | 2.0%   |
| 南九州市    | 11,549         | 2.1%   |
| 指宿市     | 13,321         | 2.4%   |
| 奄美市等    | 14,321         | 2.6%   |
| 日置市     | 16,962         | 3.1%   |
| 出水市     | 19,046         | 3.5%   |
| 始良市     | 26,200         | 4.8%   |
| 薩摩川内市   | 31,319         | 5.7%   |
| 鹿屋市     | 37,109         | 6.8%   |
| 霧島市     | 38,442         | 7.0%   |
| 鹿児島市等   | 218,404        | 39.9%  |
| 合計      | 546,838        | 100.0% |

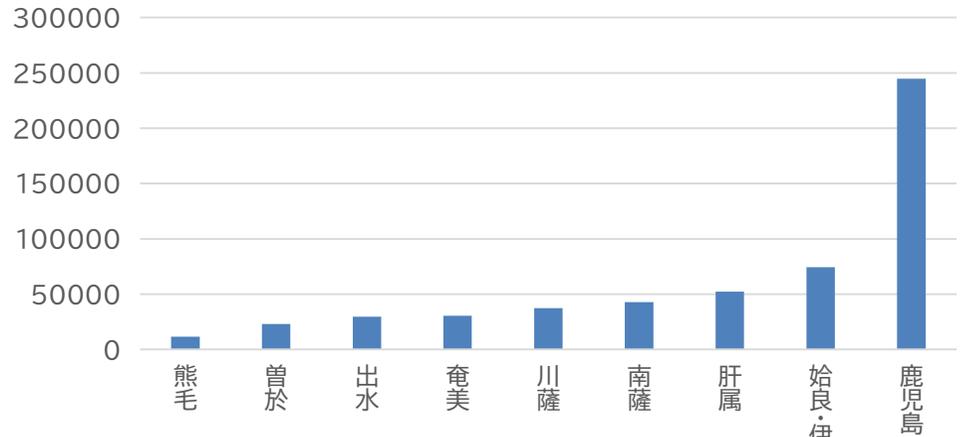
| 二次医療圏名 | 加入者数(二次医療圏) | 割合     |
|--------|-------------|--------|
| 熊毛     | 11571       | 2.1%   |
| 曾於     | 23049       | 4.2%   |
| 出水     | 29808       | 5.5%   |
| 奄美     | 30626       | 5.6%   |
| 川薩     | 37562       | 6.9%   |
| 南薩     | 42866       | 7.8%   |
| 肝属     | 52269       | 9.6%   |
| 始良・伊佐  | 74312       | 13.6%  |
| 鹿児島    | 244775      | 44.8%  |
| 合計     | 546838      | 100.0% |

| 二次医療圏名 | 市区町村名   | 二次医療圏名 | 市区町村名   |
|--------|---------|--------|---------|
| 鹿児島    | 鹿児島市    | 奄美     | 奄美市     |
| 鹿児島    | 鹿児島郡三島村 | 奄美     | 大島郡龍郷町  |
| 南薩     | 指宿市     | 奄美     | 大島郡瀬戸内町 |
| 南薩     | 南九州市    | 奄美     | 大島郡大和村  |
| 肝属     | 垂水市     | 奄美     | 大島郡宇検村  |
| 肝属     | 鹿屋市     | 川薩     | 薩摩川内市   |
| 熊毛     | 西之表市    | 川薩     | 薩摩郡さつま町 |
| 熊毛     | 熊毛郡中種子町 | 始良・伊佐  | 伊佐市     |
| 熊毛     | 熊毛郡南種子町 | 鹿児島    | いちき串木野市 |
| 熊毛     | 熊毛郡屋久島町 | 南薩     | 南さつま市   |
| 鹿児島    | 鹿児島郡十島村 | 南薩     | 枕崎市     |
| 奄美     | 大島郡喜界町  | 出水     | 出水市     |
| 奄美     | 大島郡徳之島町 | 出水     | 阿久根市    |
| 奄美     | 大島郡天城町  | 出水     | 出水郡長島町  |
| 奄美     | 大島郡伊仙町  | 鹿児島    | 日置市     |
| 奄美     | 大島郡和泊町  | 曾於     | 曾於市     |
| 奄美     | 大島郡知名町  | 始良・伊佐  | 霧島市     |
| 奄美     | 大島郡与論町  | 始良・伊佐  | 始良市     |
| 肝属     | 肝属郡肝付町  | 始良・伊佐  | 始良郡湧水町  |
| 肝属     | 肝属郡東串良町 | 曾於     | 志布志市    |
| 肝属     | 肝属郡錦江町  | 曾於     | 曾於郡大崎町  |
| 肝属     | 肝属郡南大隅町 |        |         |

## 加入者数(市区町村)



## 加入者数(二次医療圏)



※鹿児島郡三島村、鹿児島郡十島村は鹿児島市に統合  
大島郡宇検村、大島郡大和村は奄美市に統合

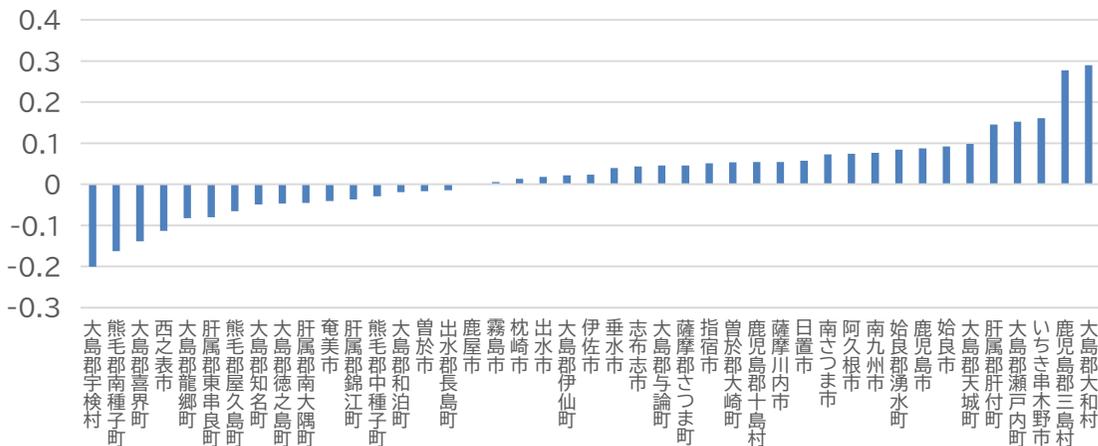
※データソース- 協会けんぽシステム  
Tableau-VG加入者月次

# 1人当たり医療費(総計)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

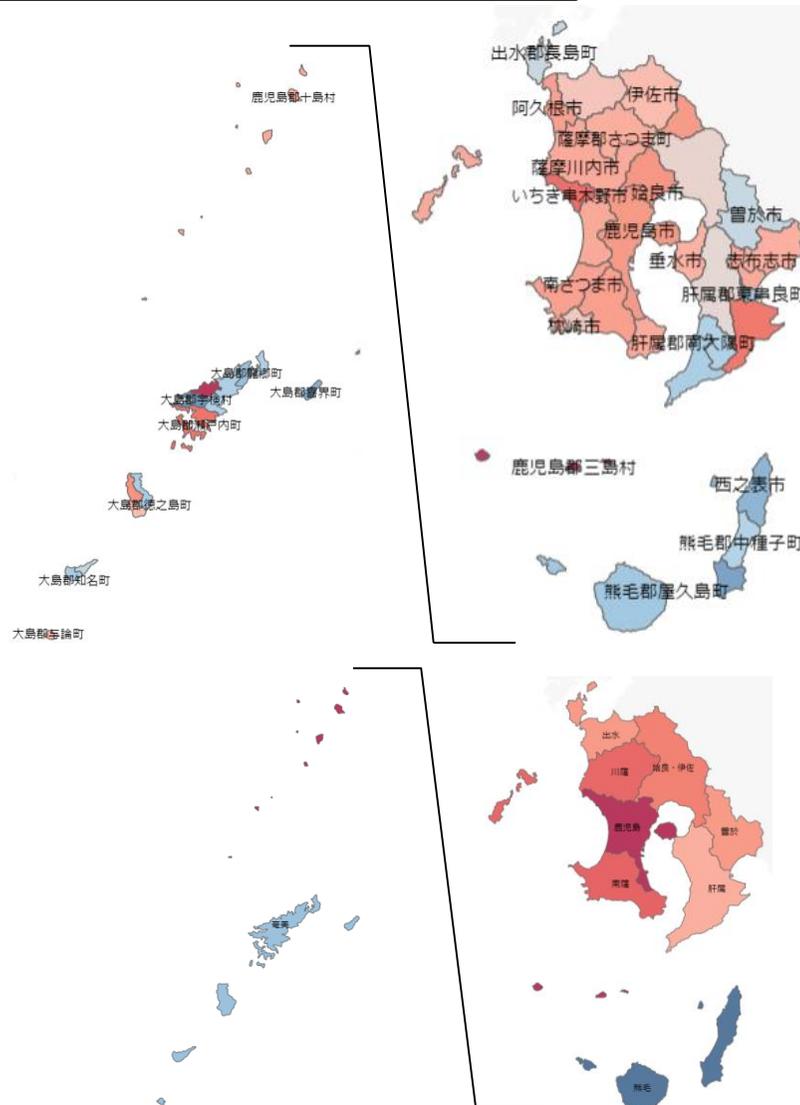
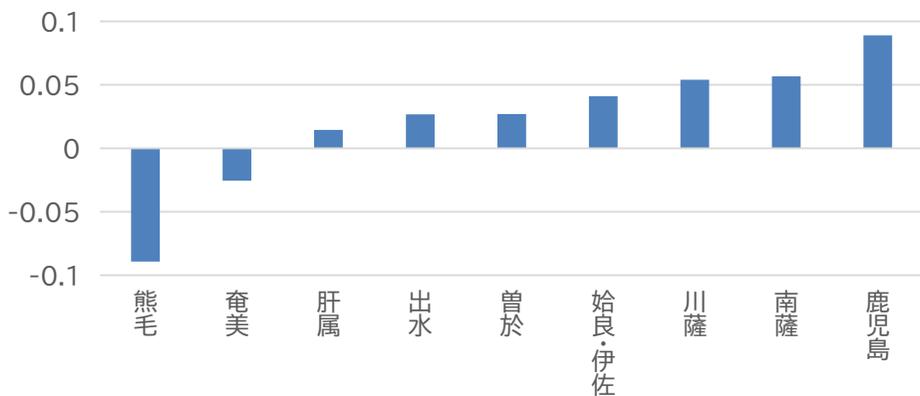
※データソース-協会けんぽシステムTableau-支部基本情報  
二次医療圏別・市区町村別地域差

1人当たり医療費(総計)は鹿児島地域が一番高く、熊毛地域が一番低い。本島が高く離島が低い傾向にある。

一人当たり医療費(総計)



一人当たり医療費(総計)

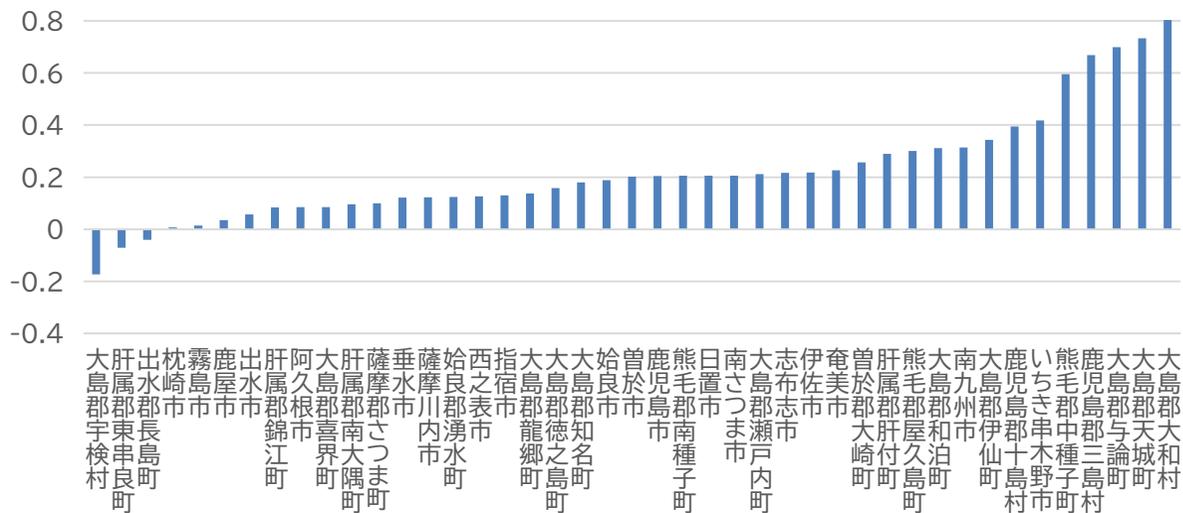


# 1人当たり医療費(入院)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

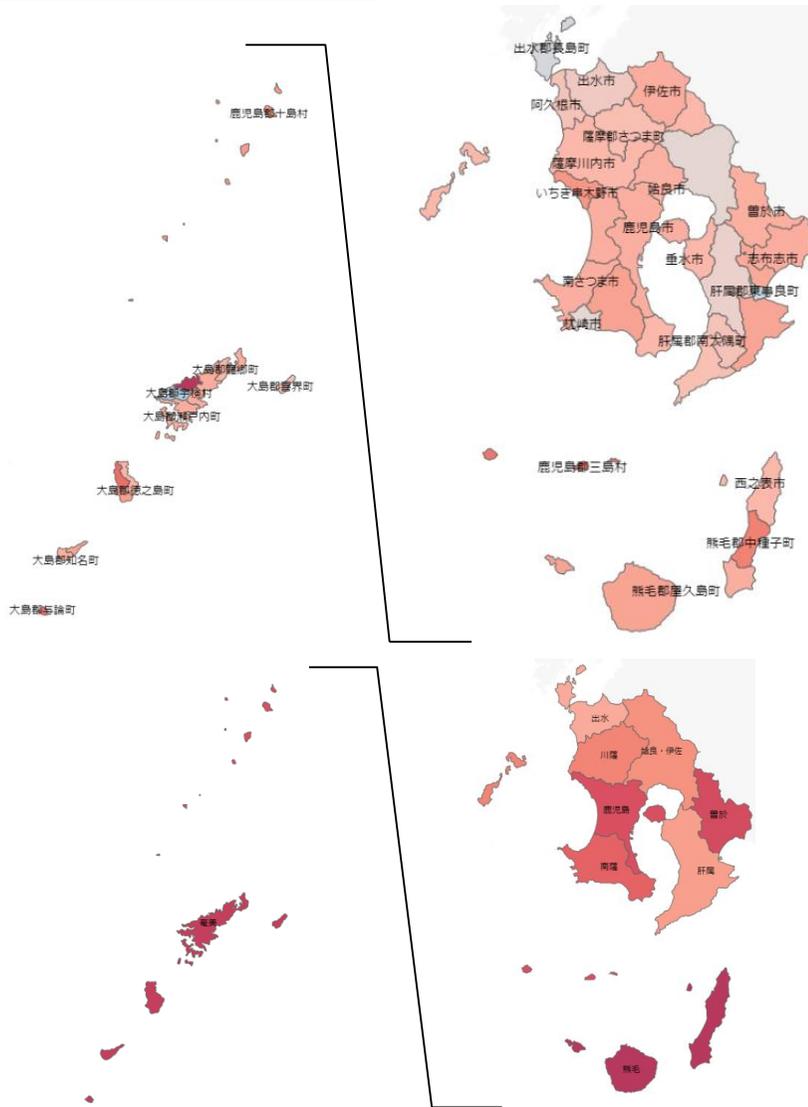
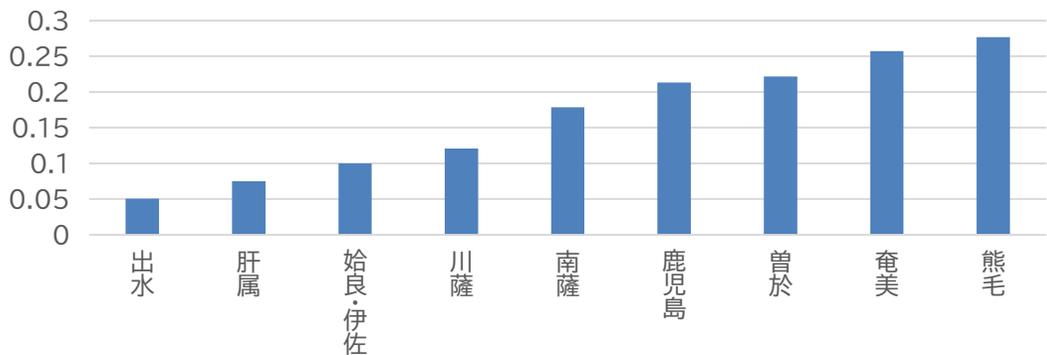
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報  
二次医療圏別・市区町村別地域差

1人当たり医療費(入院)は熊毛地域が一番高く、全ての二次医療圏で全国平均より高い傾向にある。

一人当たり医療費(入院)



一人当たり医療費(入院)

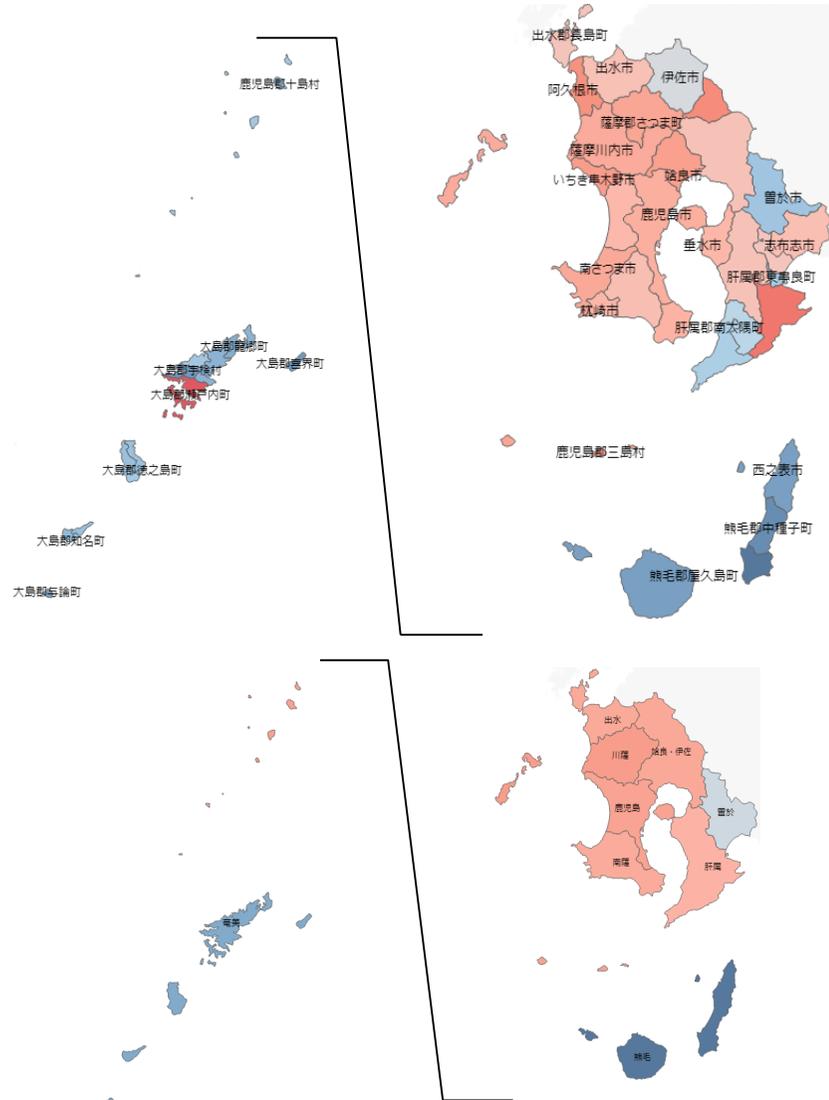
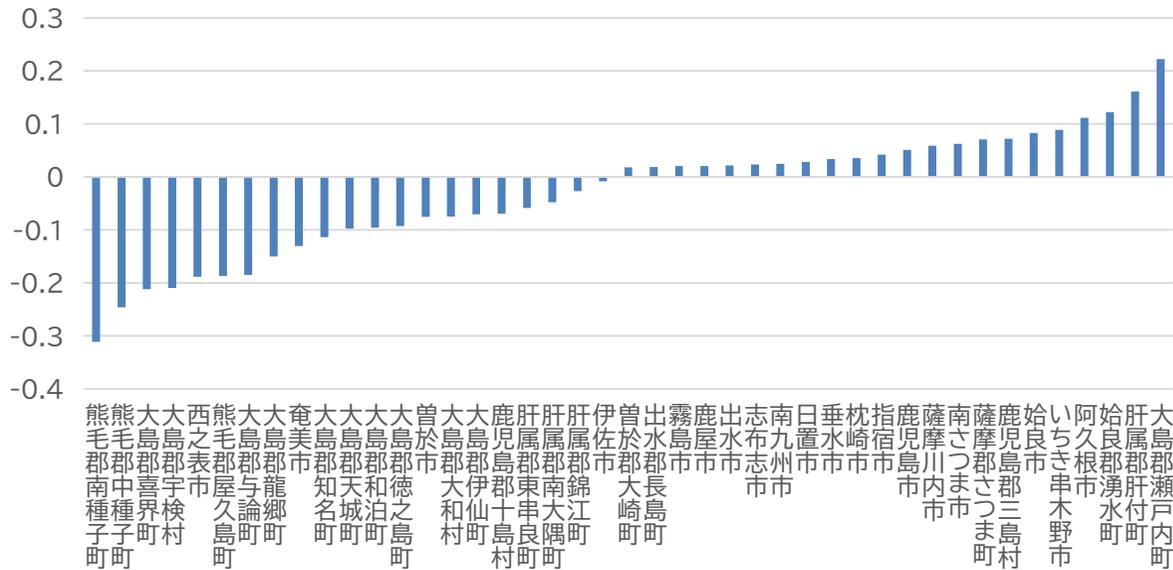


# 1人あたり医療費(入院外)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

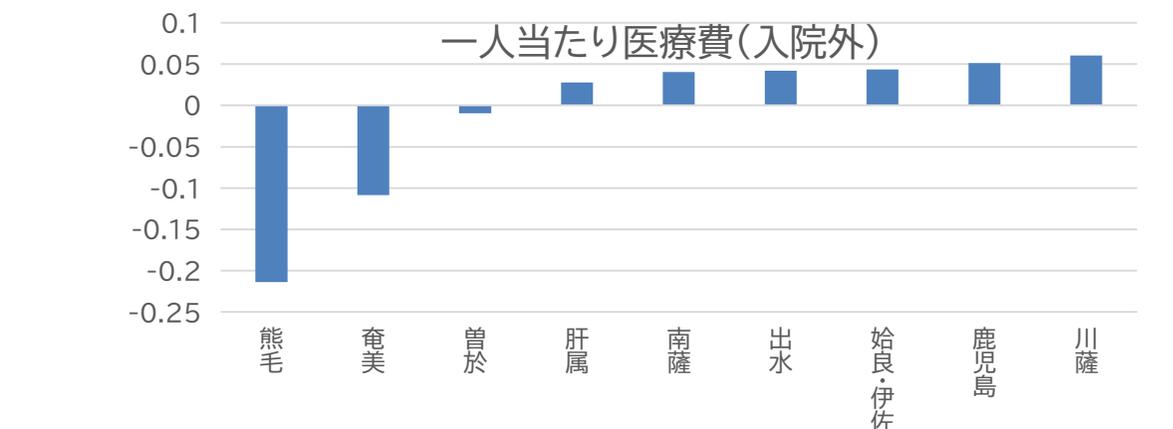
※データソース-協会けんぽシステムTableau-支部基本情報  
二次医療圏別・市区町村別地域差

1人あたり医療費(入院外)は川薩地域が一番高く、熊毛地域が一番低い。本島が高く離島が低い傾向にある。

一人あたり医療費(入院外)



一人あたり医療費(入院外)





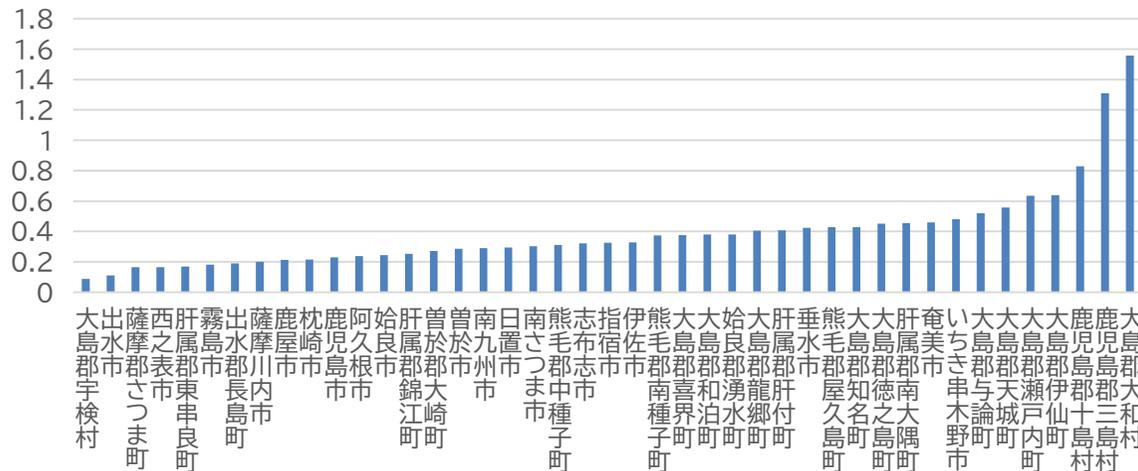


# 受診率(件/千人)(入院)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

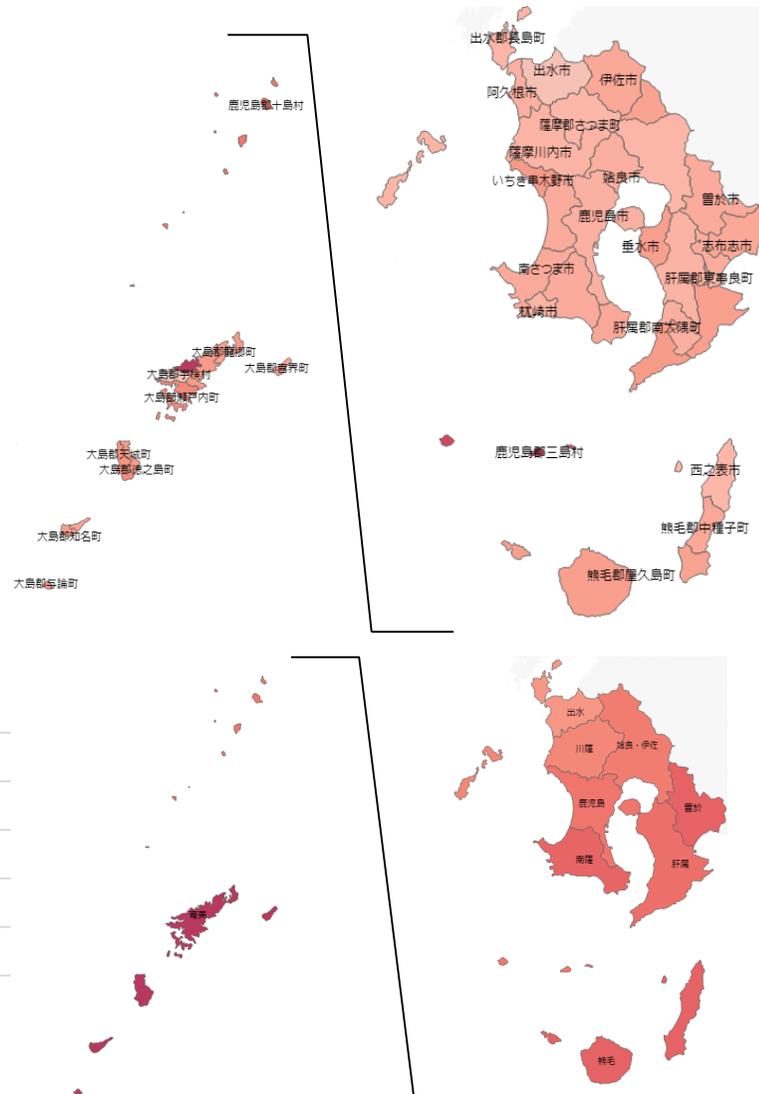
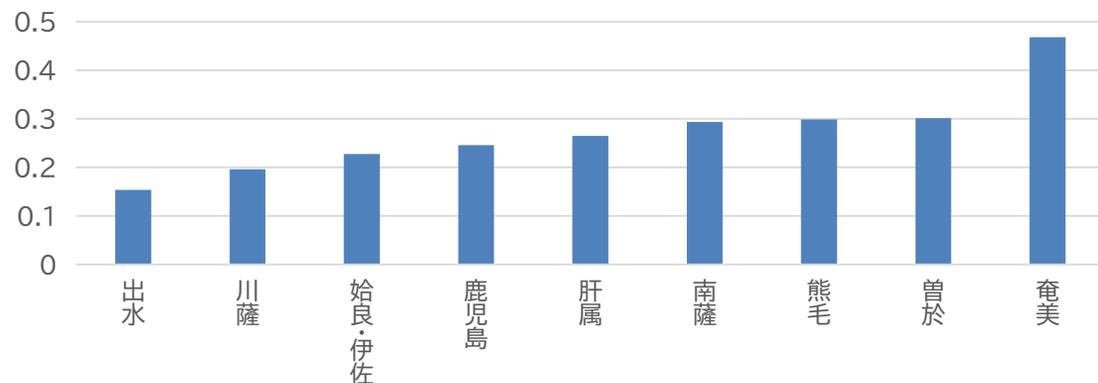
※データソース-協会けんぽシステムTableau-支部基本情報  
二次医療圏別・市区町村別地域差

受診率(入院)は全ての地域で全国平均より高く、特に奄美地域で高い傾向にある。

受診率(入院)



受診率(入院)

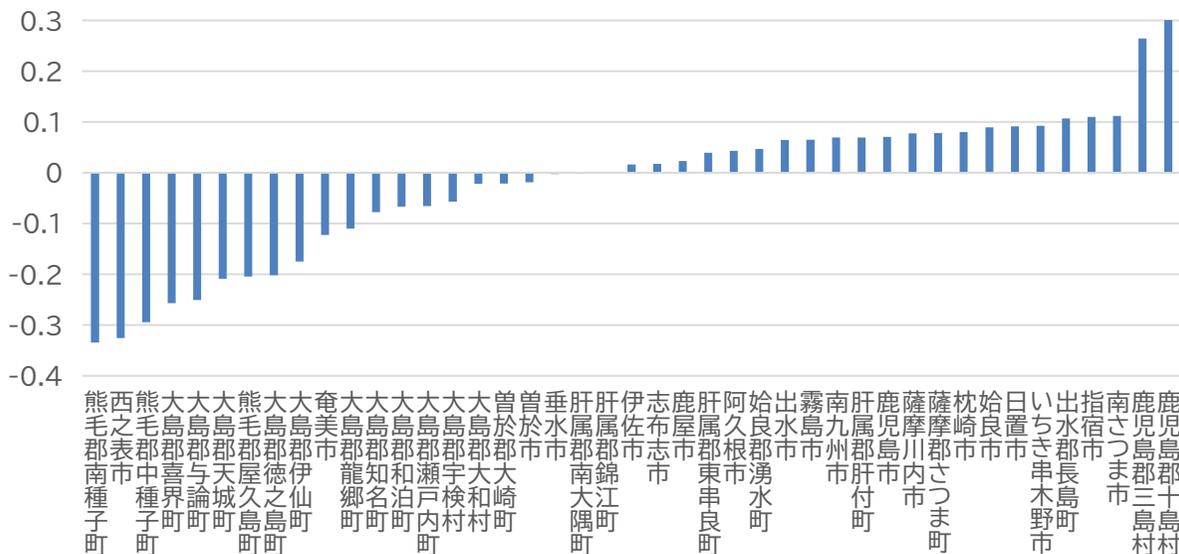


# 受診率(件/千人) (入院外)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

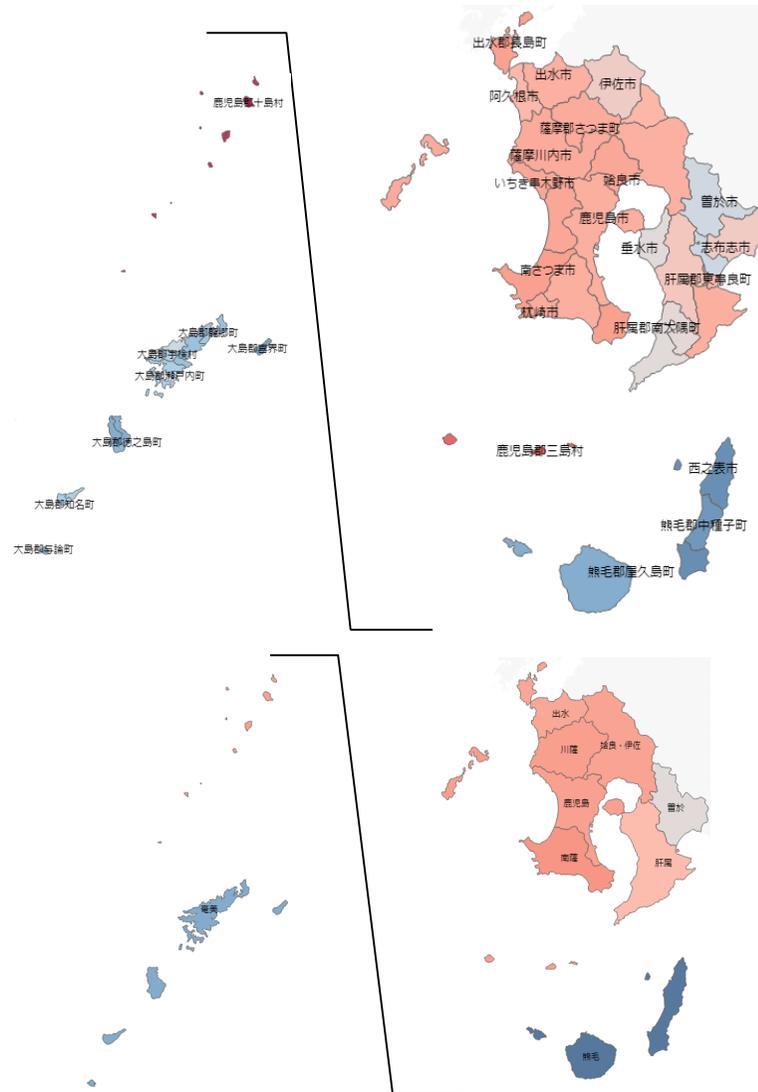
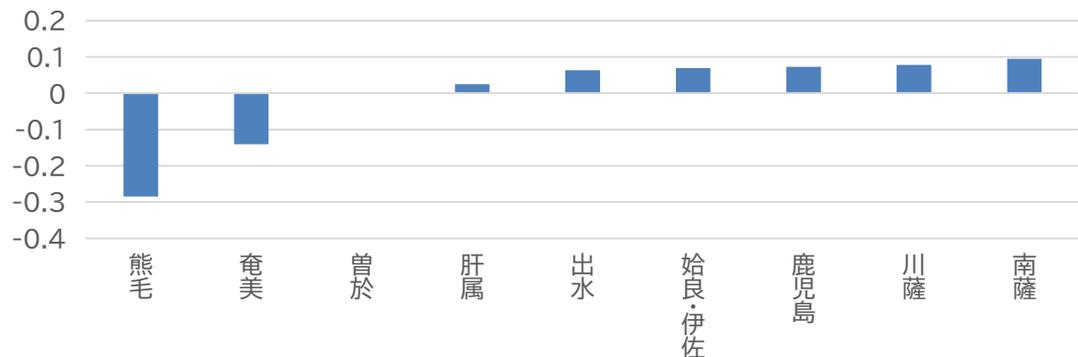
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報  
二次医療圏別・市区町村別地域差

受診率(入院外)は南薩地域が一番高く、熊毛地域が一番低い。本島が高く離島が低い傾向にある。

受診率(入院外)



受診率(入院外)



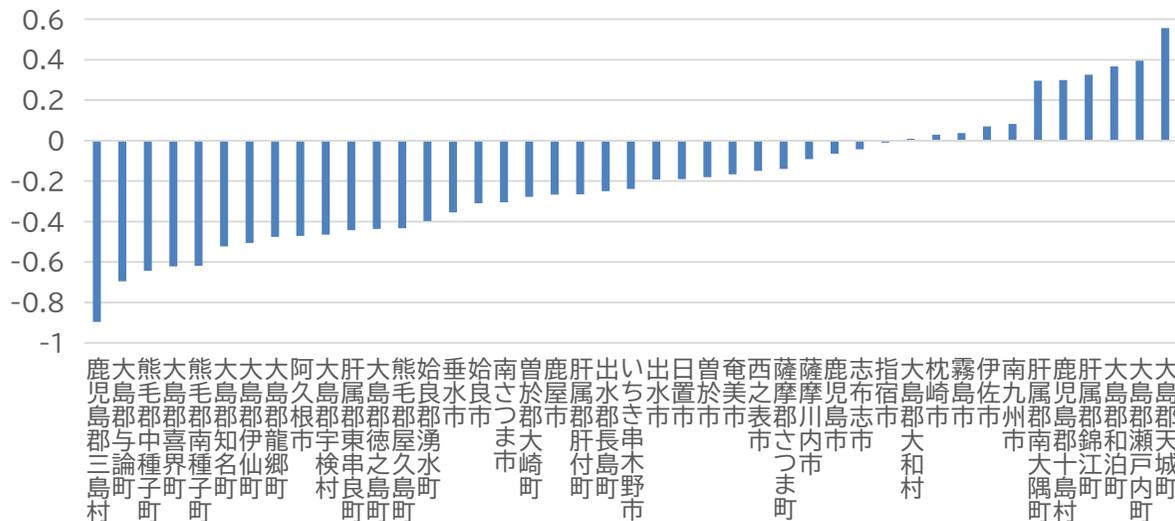


# 感染症及び寄生虫症(1人当たり医療費)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

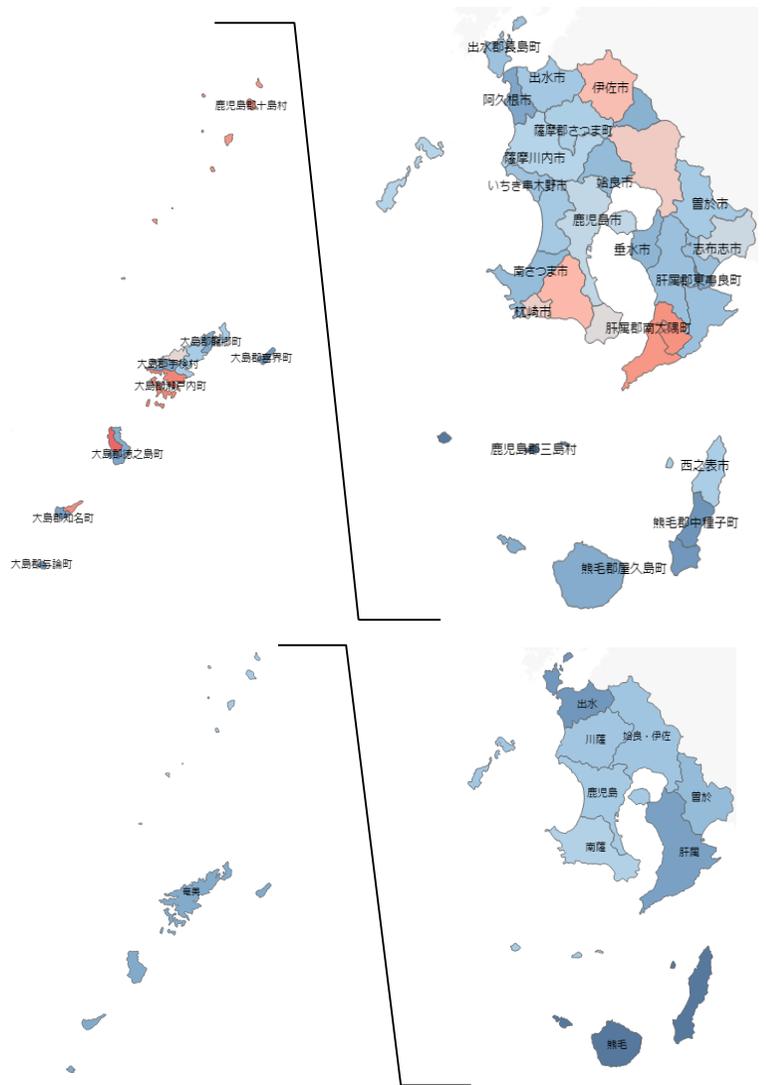
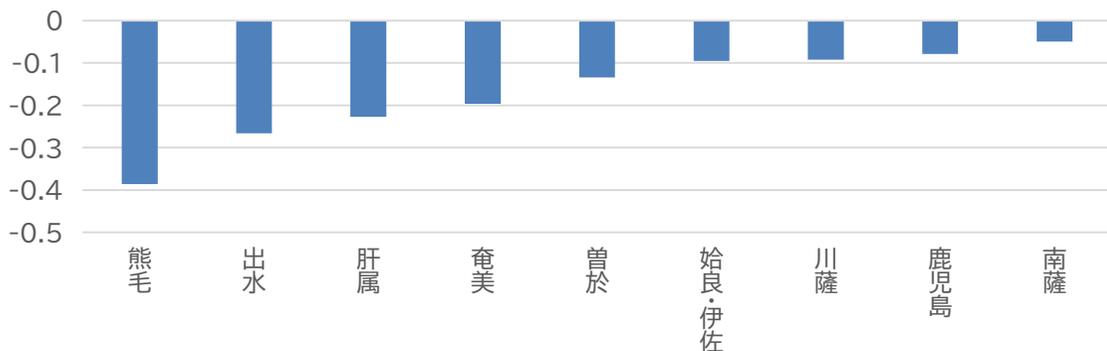
※データソース-協会けんぽシステムTableau-支部基本情報  
二次医療圏別・市区町村別地域差

感染症及び寄生虫症はどの地域（二次医療圏）でも全国平均より低いが、奄美地域を中心に一部高い市町村がある。

## 感染症及び寄生虫症



## 感染症及び寄生虫症

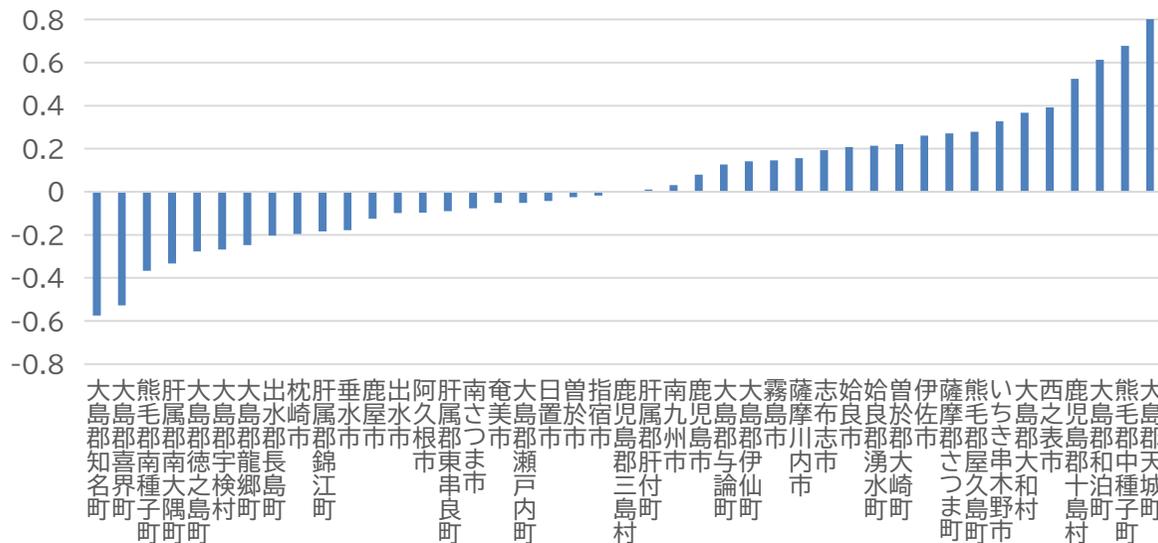


# 新生物(1人当たり医療費)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

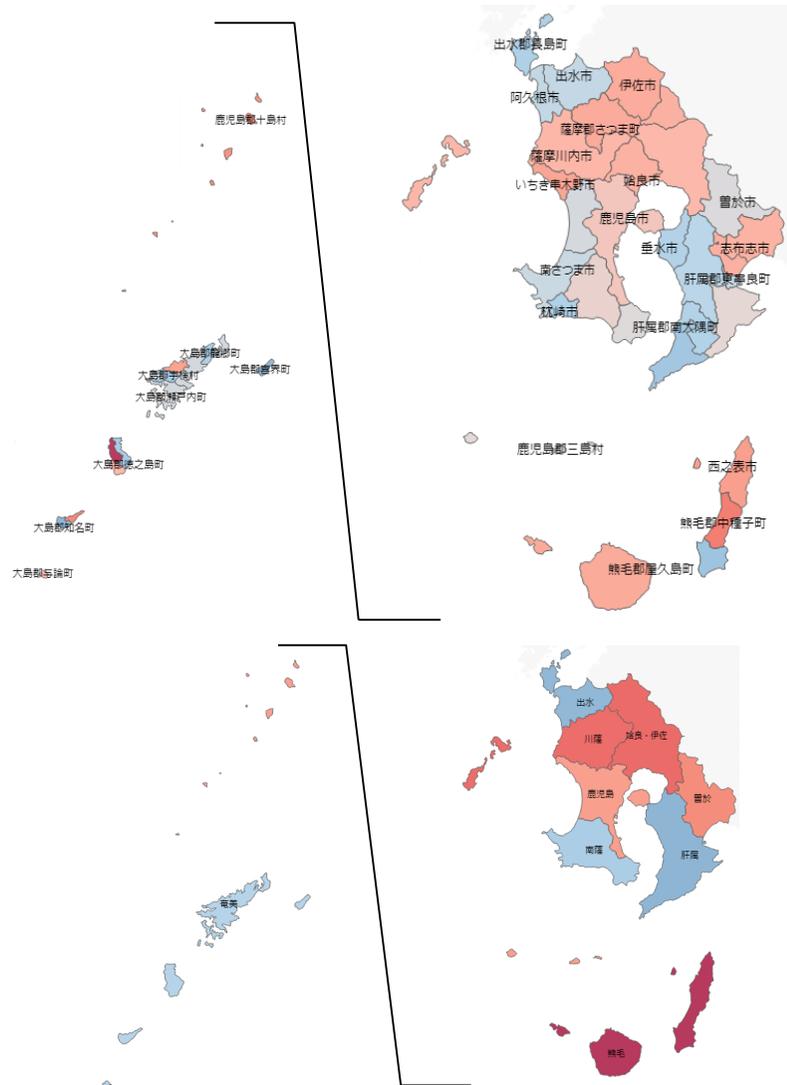
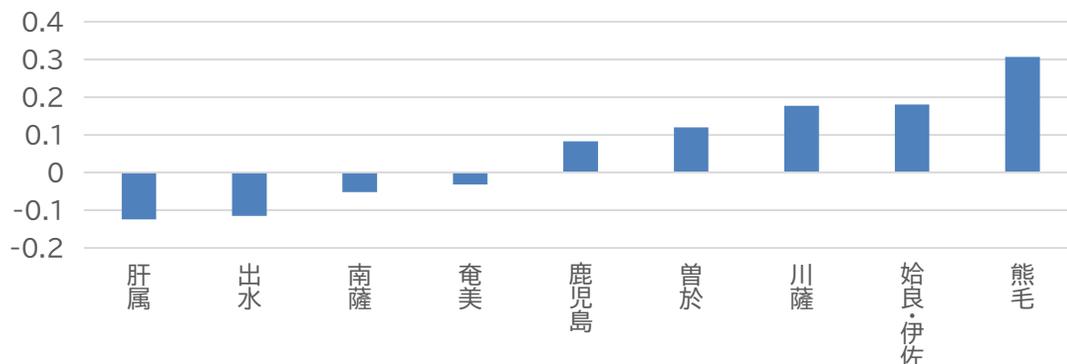
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-支部基本情報  
二次医療圏別・市区町村別地域差

新生物は熊毛地域が非常に高く、次に始良・伊佐、川薩地域が高い。肝属、出水地域が低い傾向にある。

新生物



新生物





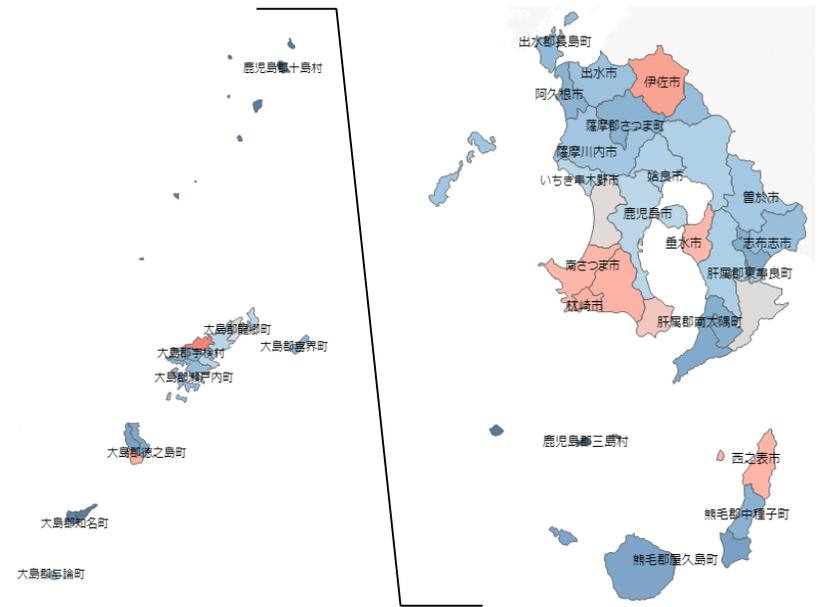
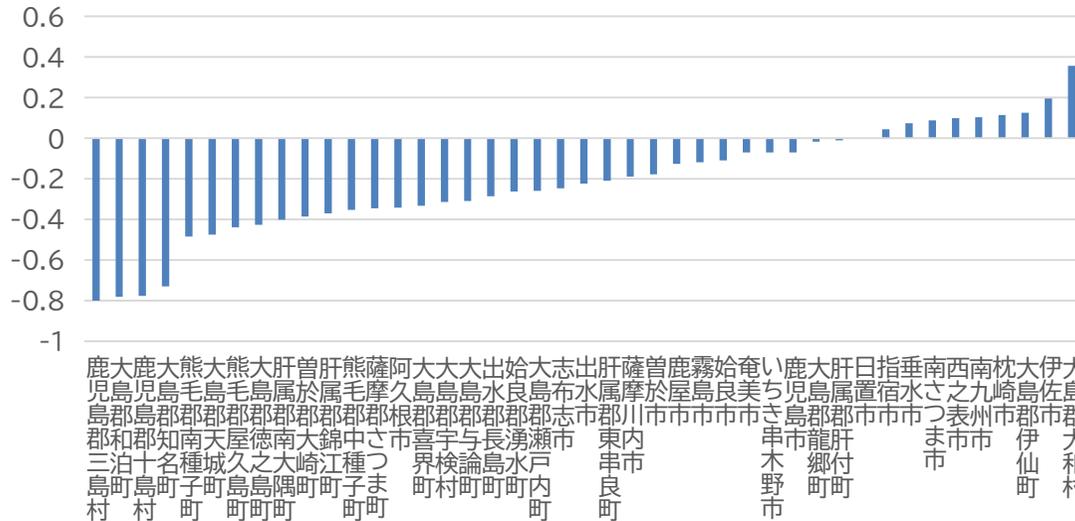


# 精神及び行動の障害(1人当たり医療費)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

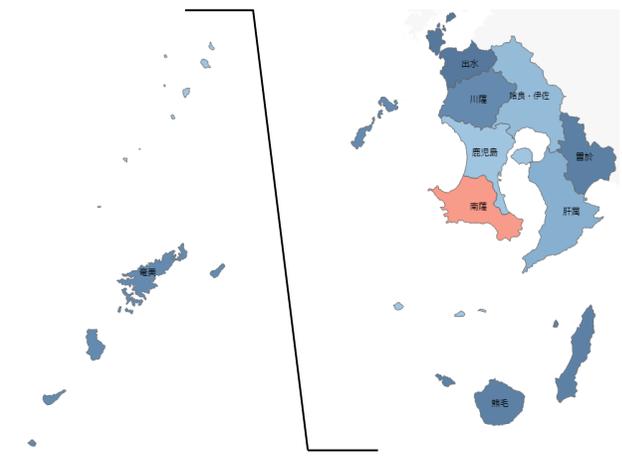
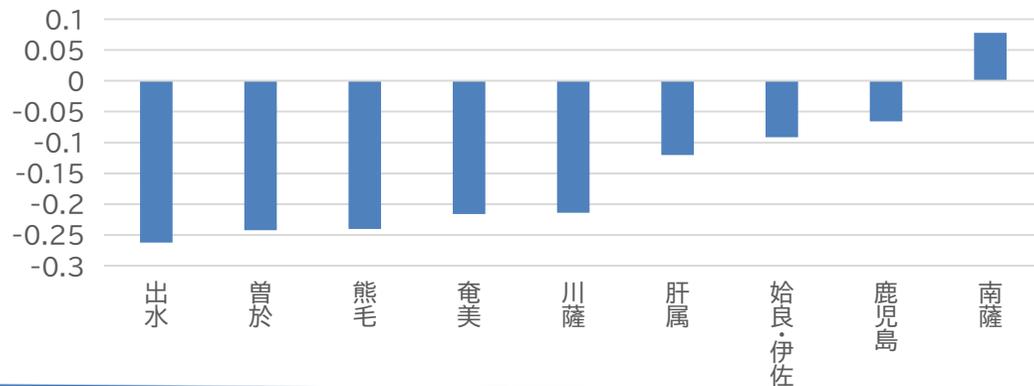
※データソース-協会けんぽシステムTableau-支部基本情報  
二次医療圏別・市区町村別地域差

精神及び行動の障害は全体的に全国平均以下の地域が多いが、南薩地域が全国平均より高い。

精神及び行動の障害



精神及び行動の障害

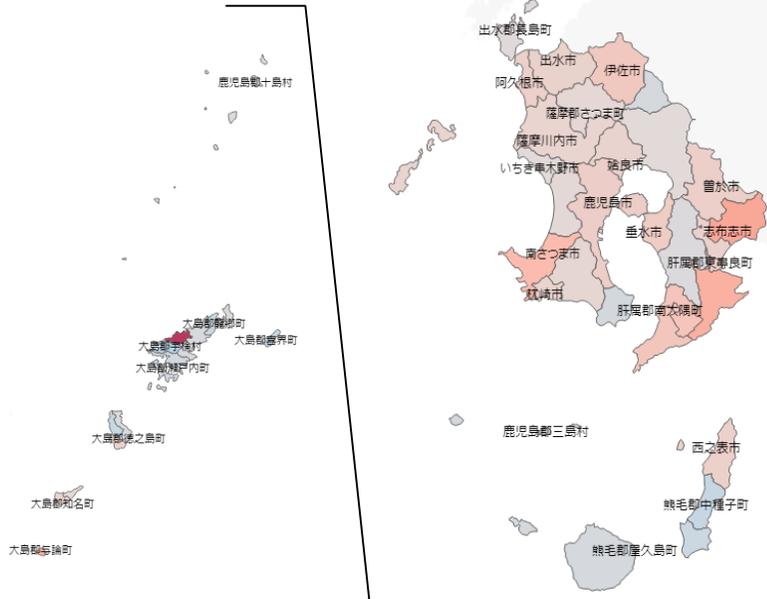
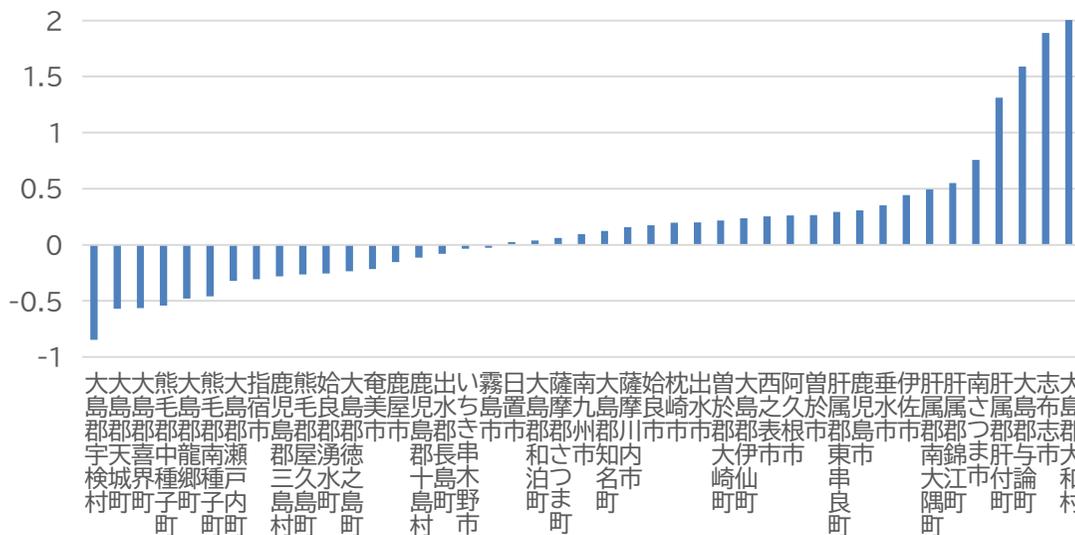


# 神経系の疾患(1人当たり医療費)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

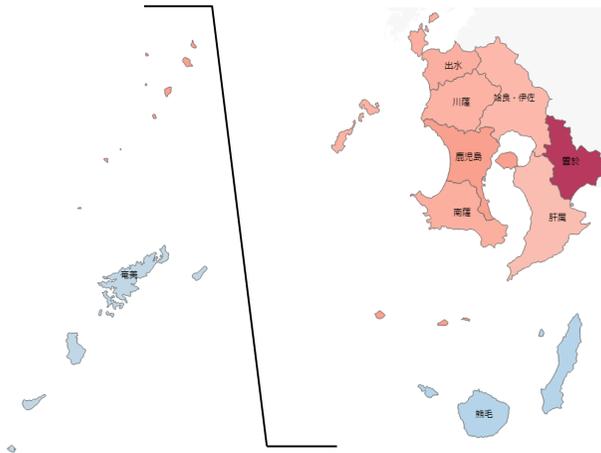
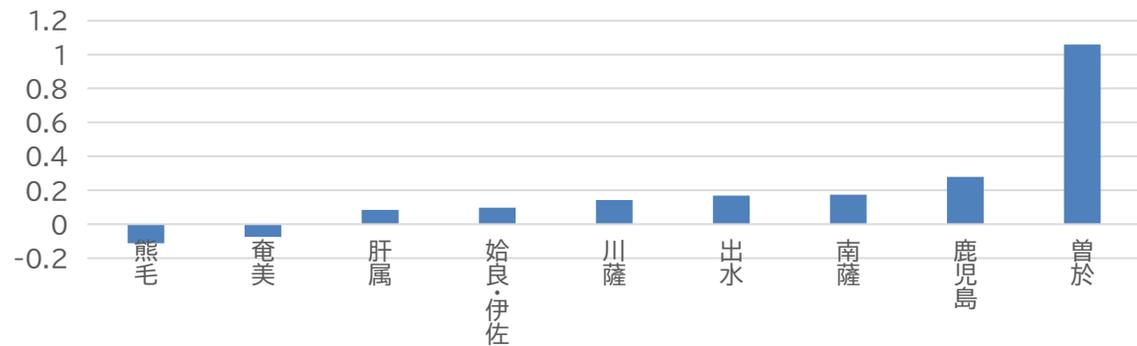
※データソース-協会けんぽシステムTableau-支部基本情報  
二次医療圏別・市区町村別地域差

神経系の疾患は曾於地域が非常に高い。本島が高く離島が低い傾向にある。

神経系の疾患



神経系の疾患



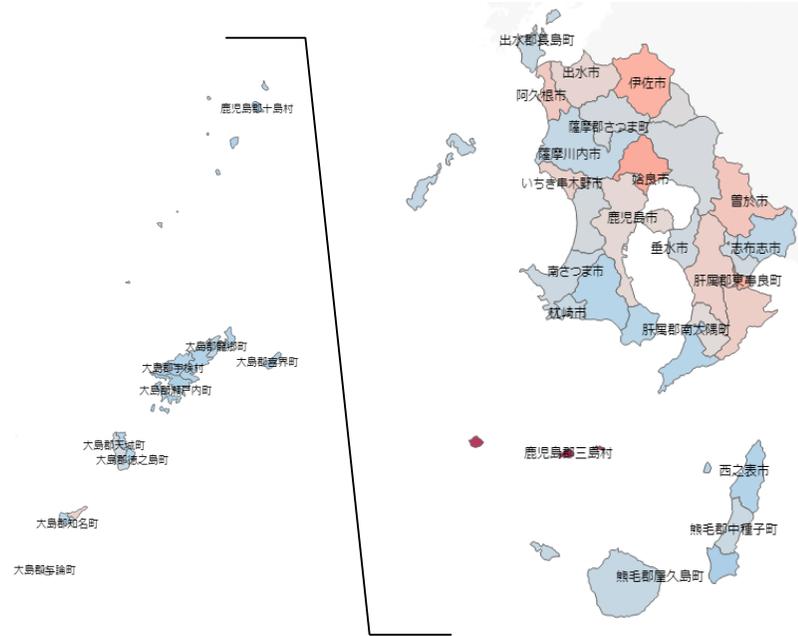
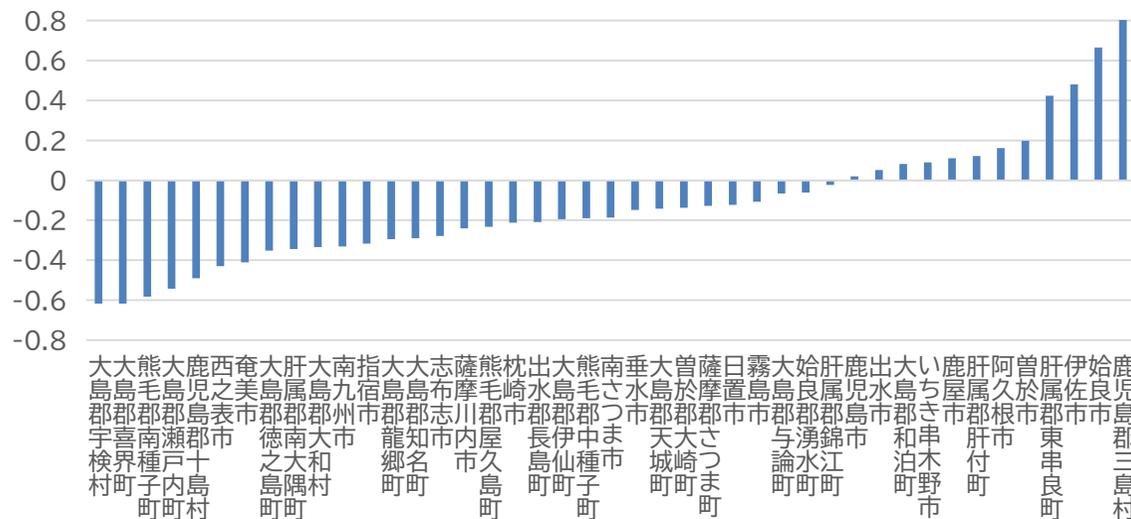


# 耳及び乳様突起の疾患(1人当たり医療費)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

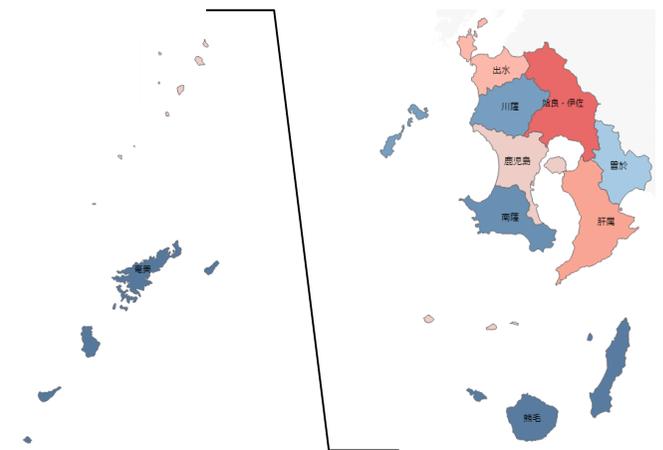
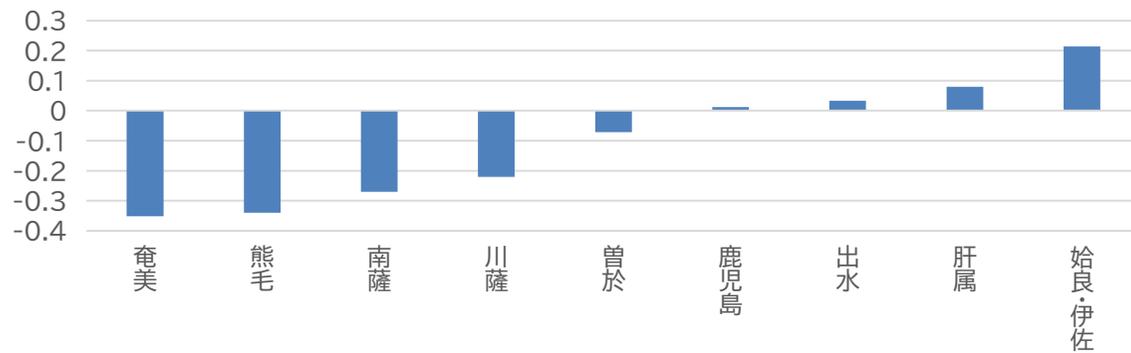
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-  
支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

耳及び乳様突起の疾患は、始良・伊佐地域が一番高く、離島地域が非常に低い傾向にある。

## 耳及び乳様突起の疾患



## 耳及び乳様突起の疾患

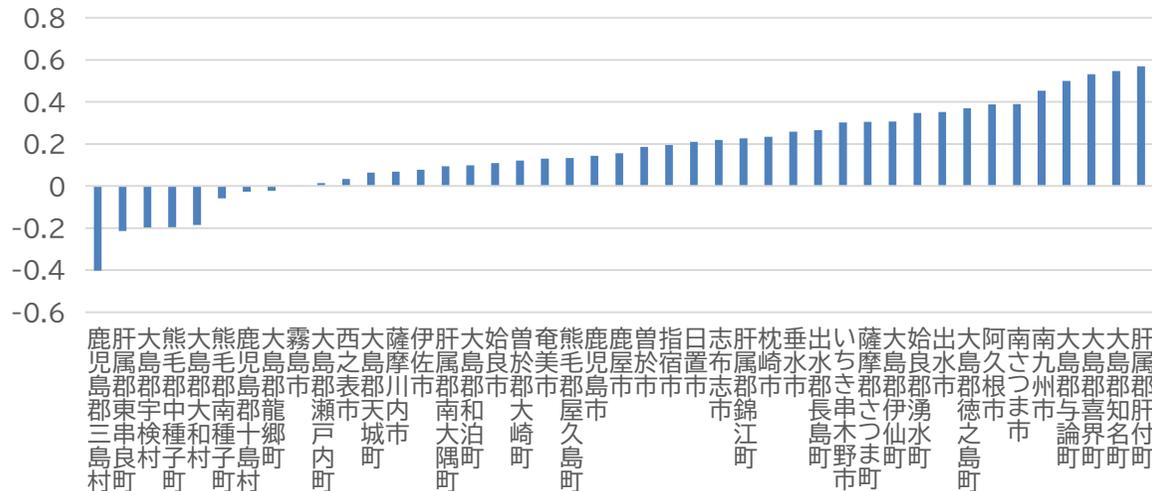


# 循環器系の疾患(1人当たり医療費)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

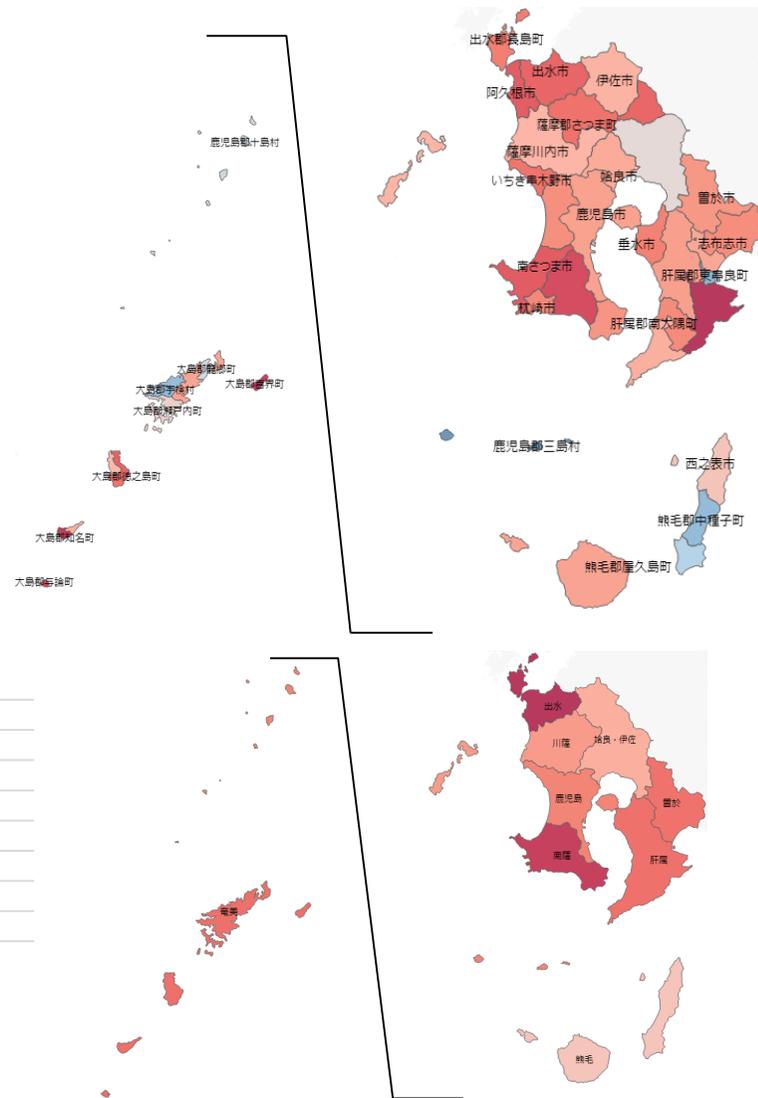
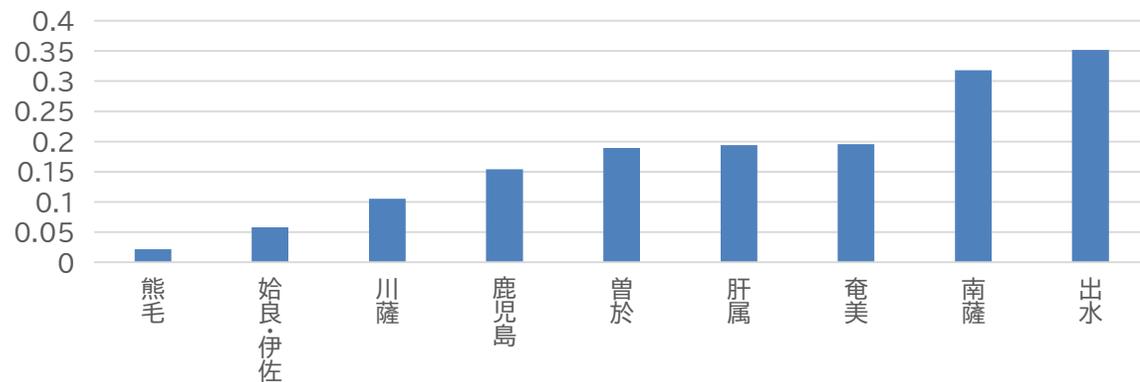
※データソース- 協会けんぽシステムTableau- 支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

循環器系は全体的に全国平均より高く、特に出水、南薩地域が非常に高い。

循環器系の疾患



循環器系の疾患

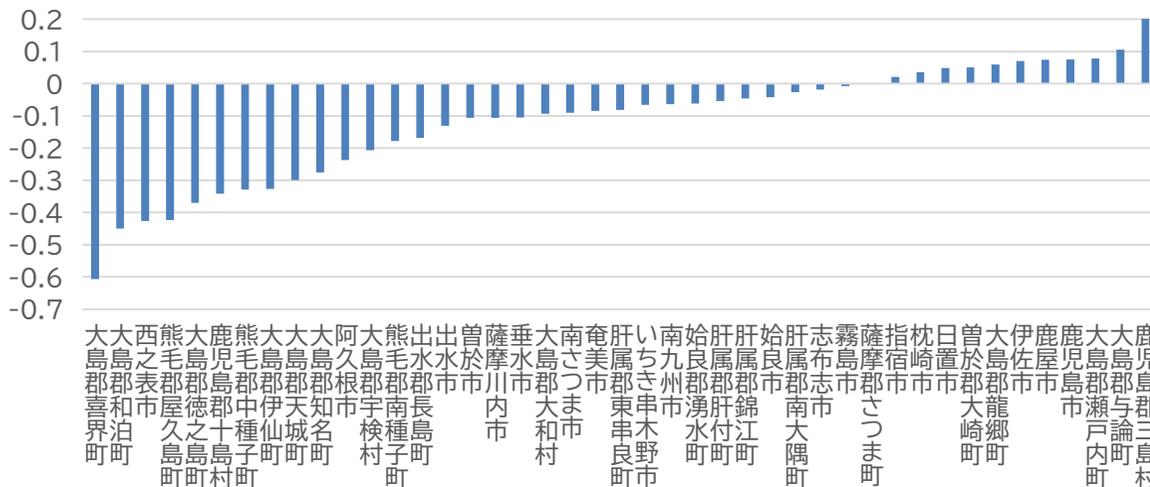


# 呼吸器系の疾患(1人当たり医療費)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

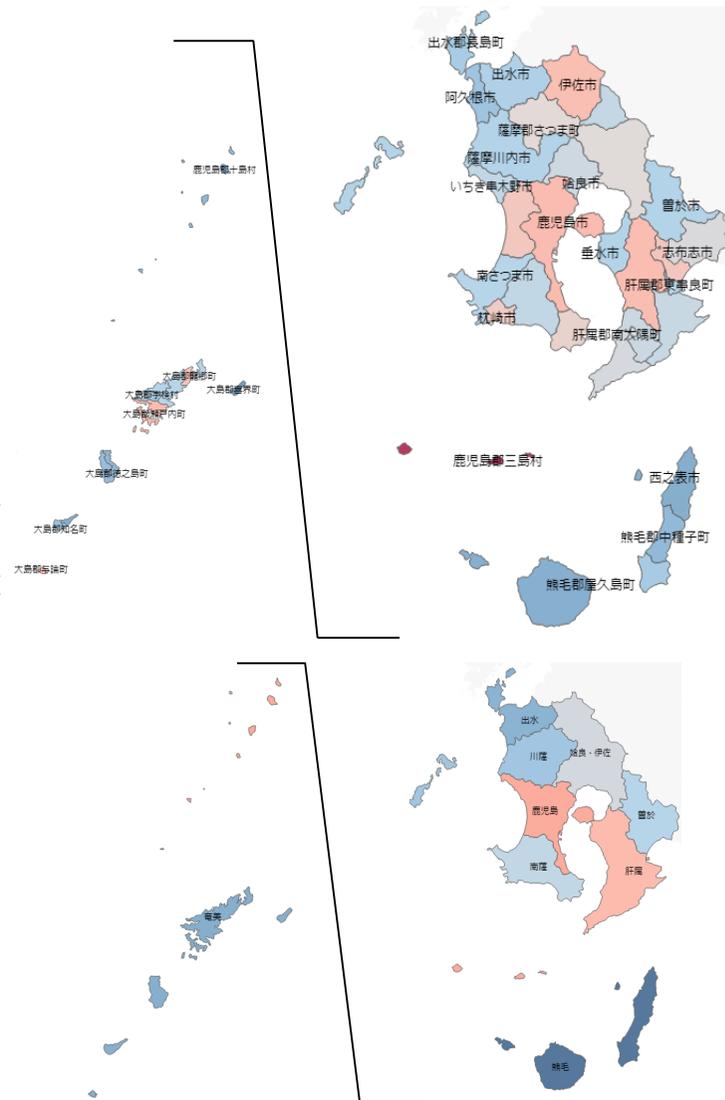
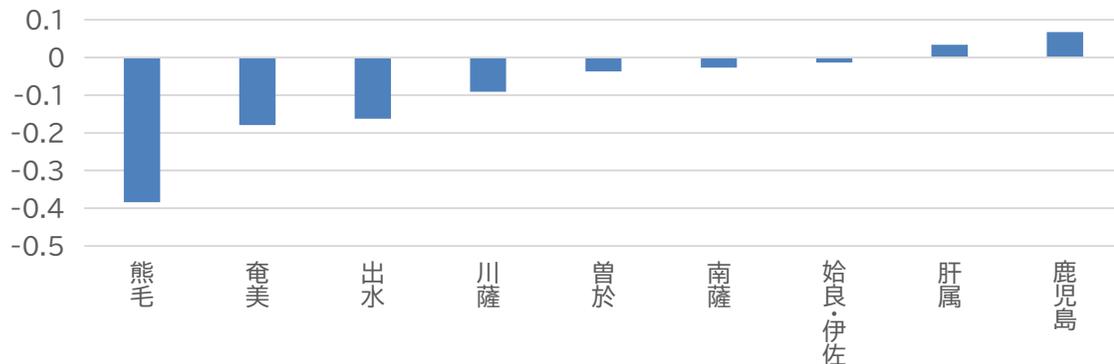
※データソース- 協会けんぽシステムTableau- 支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

呼吸器系の疾患は、熊毛地域が一番低く鹿児島地域が一番高い。

呼吸器系の疾患



呼吸器系の疾患

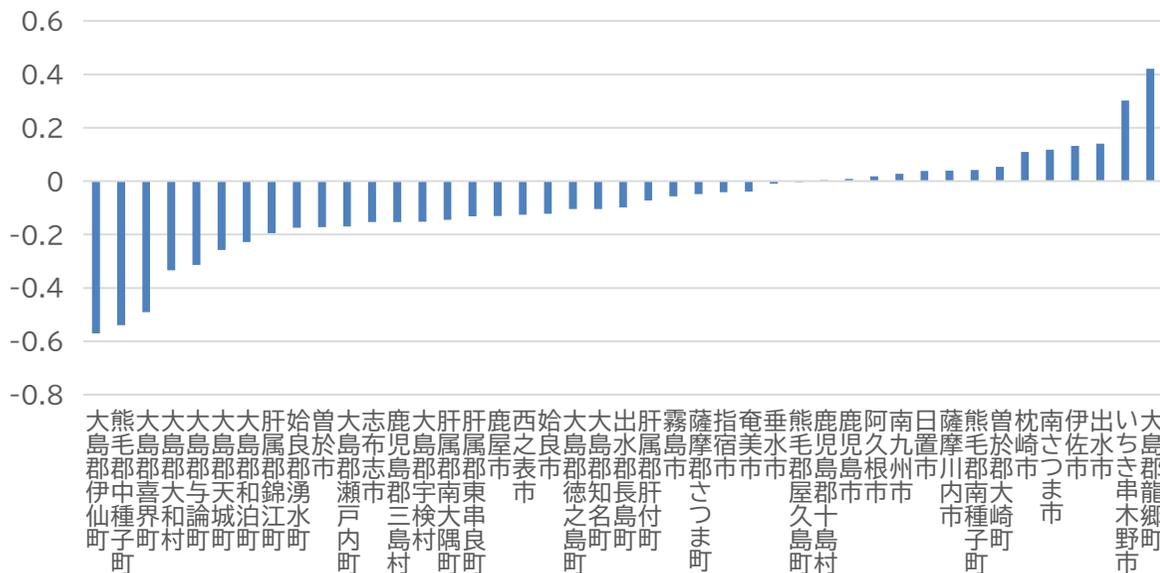


# 消化器系の疾患(1人当たり医療費)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

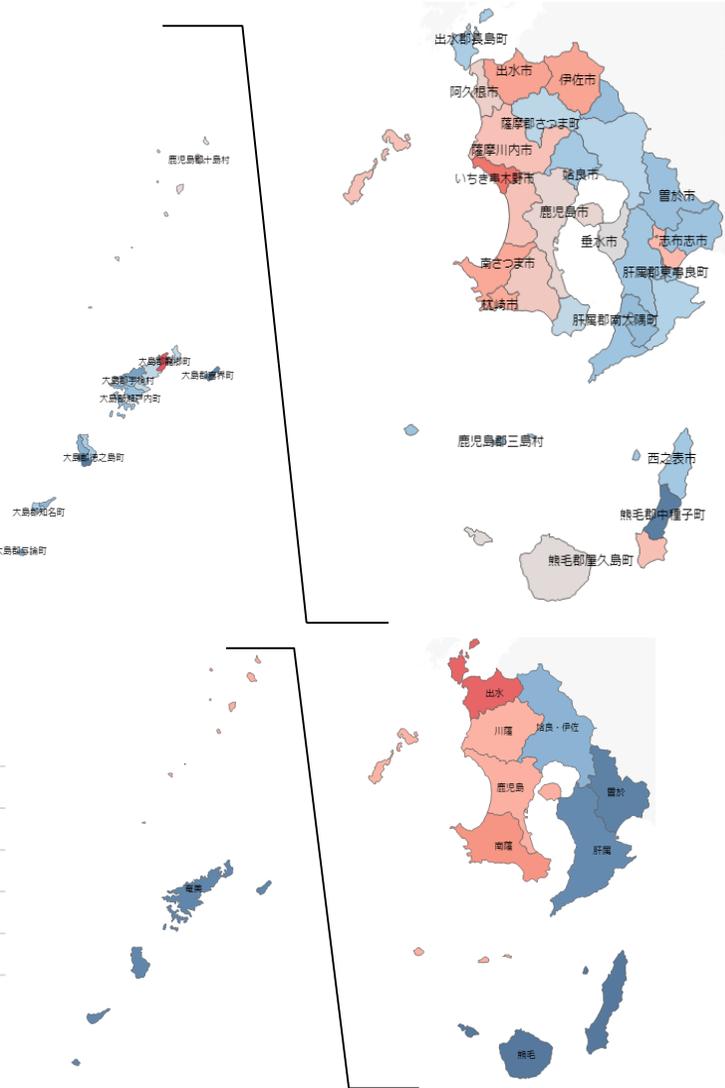
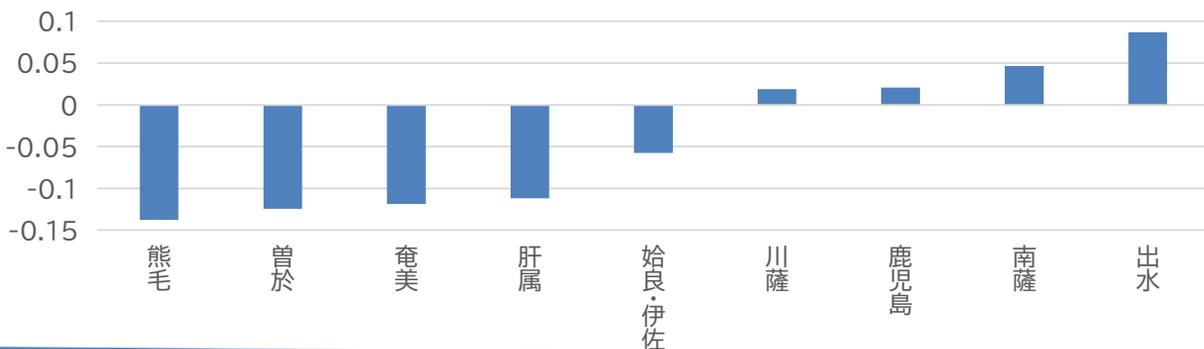
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-  
支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

消化器系の疾患は出水地域が一番高く熊毛地域が一番低い。本島は西高東低の傾向がある。

消化器系の疾患



消化器系の疾患

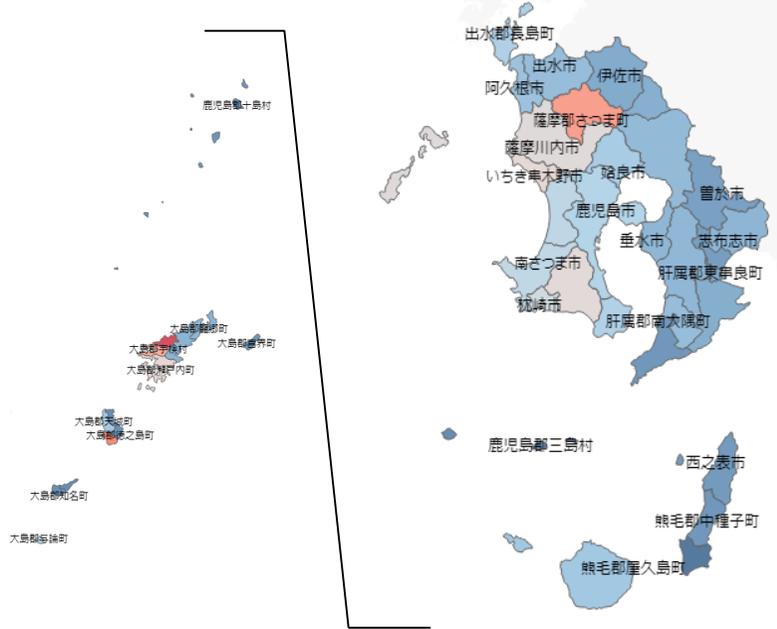
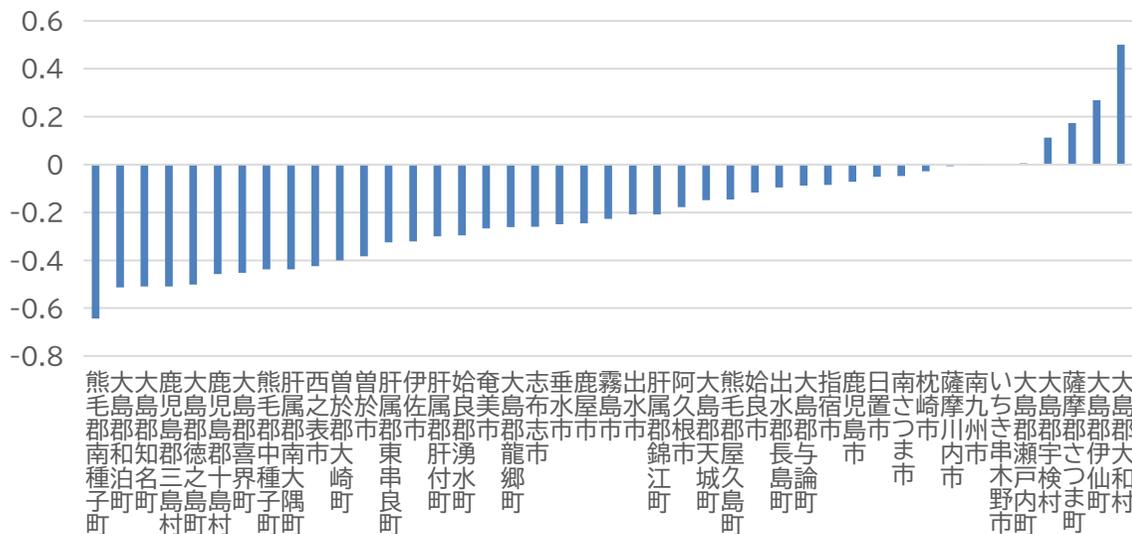


# 皮膚及び皮下組織の疾患(1人当たり医療費)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

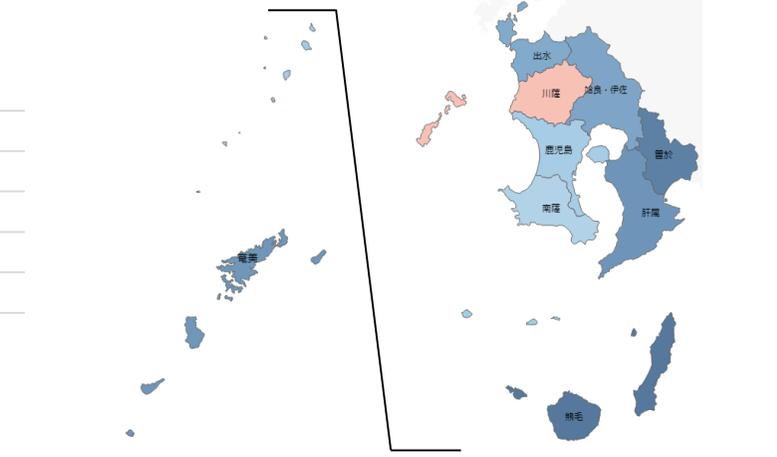
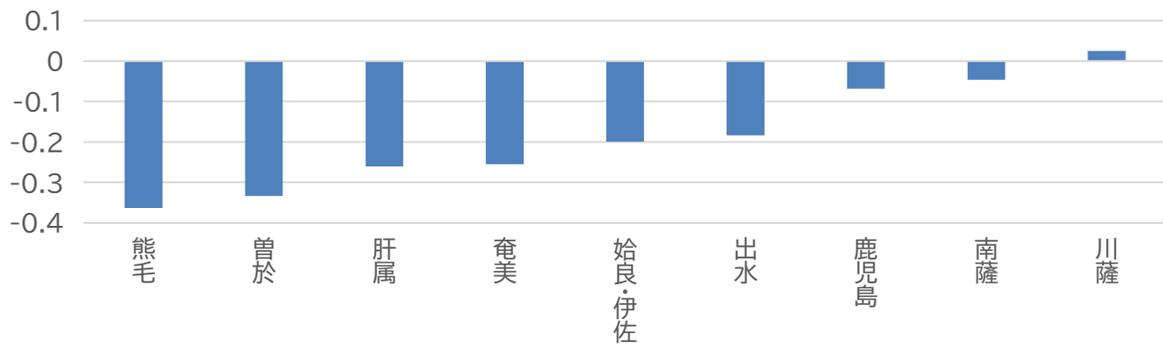
※データソース- 協会けんぽシステムTableau- 支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

皮膚及び皮下組織の疾患は川薩地域以外は全国平均より低く、特に東部が非常に低い。

## 皮膚及び皮下組織の疾患



## 皮膚及び皮下組織の疾患



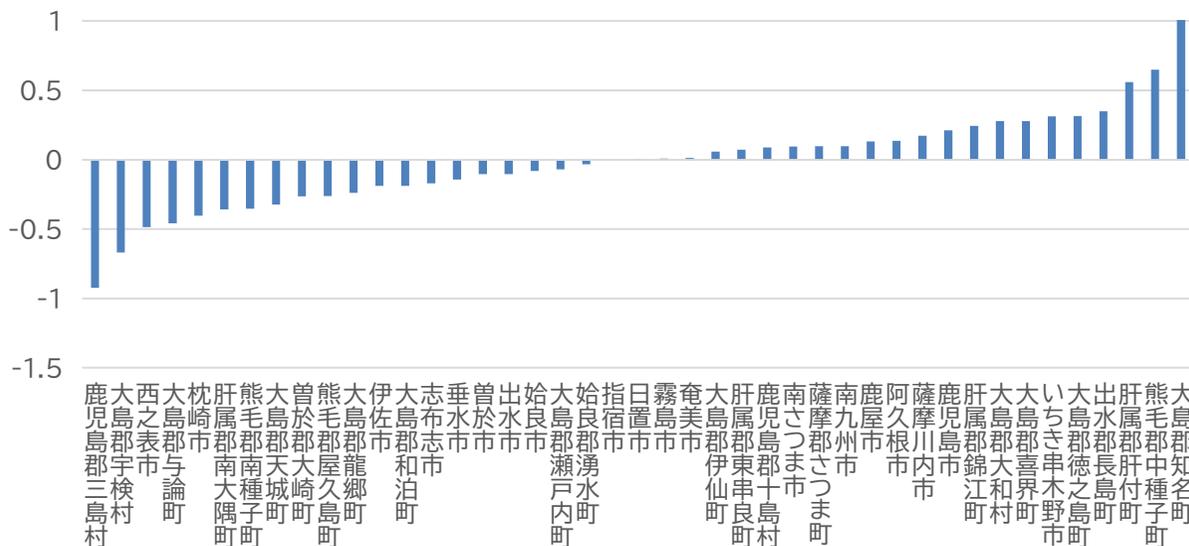


# 腎尿路生殖系の疾患(1人当たり医療費)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

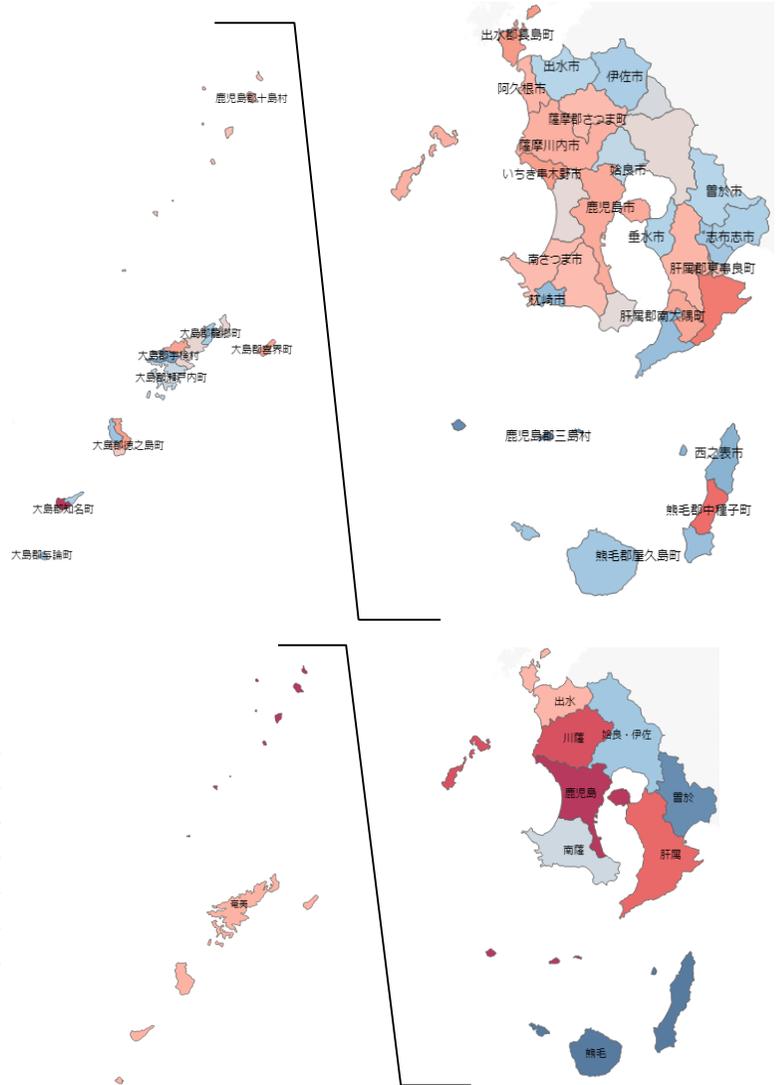
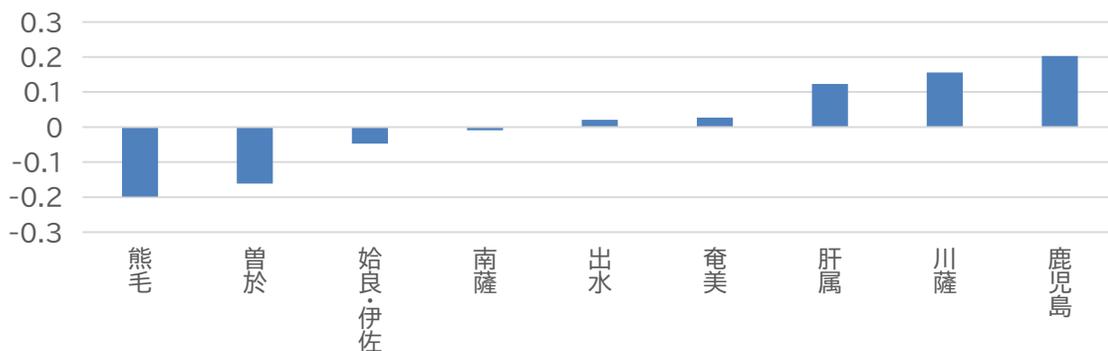
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-  
支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

腎尿路生殖系の疾患は、鹿児島地域が一番高く、熊毛地域が一番低い。

### 腎尿路生殖器系の疾患



### 腎尿路生殖器系の疾患

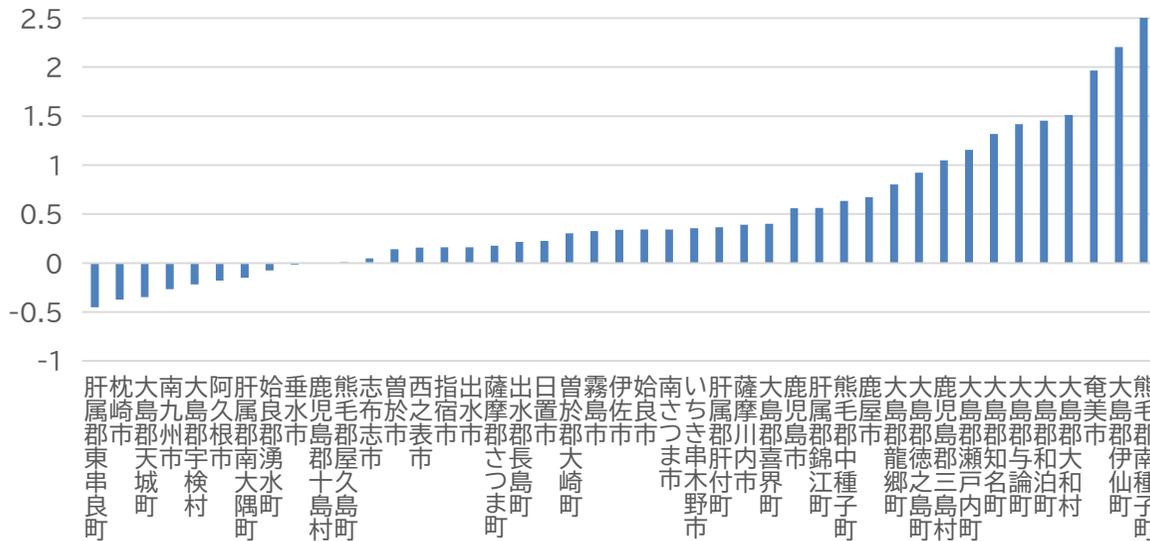


# 妊娠、分娩及び産じょく(1人当たり医療費)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

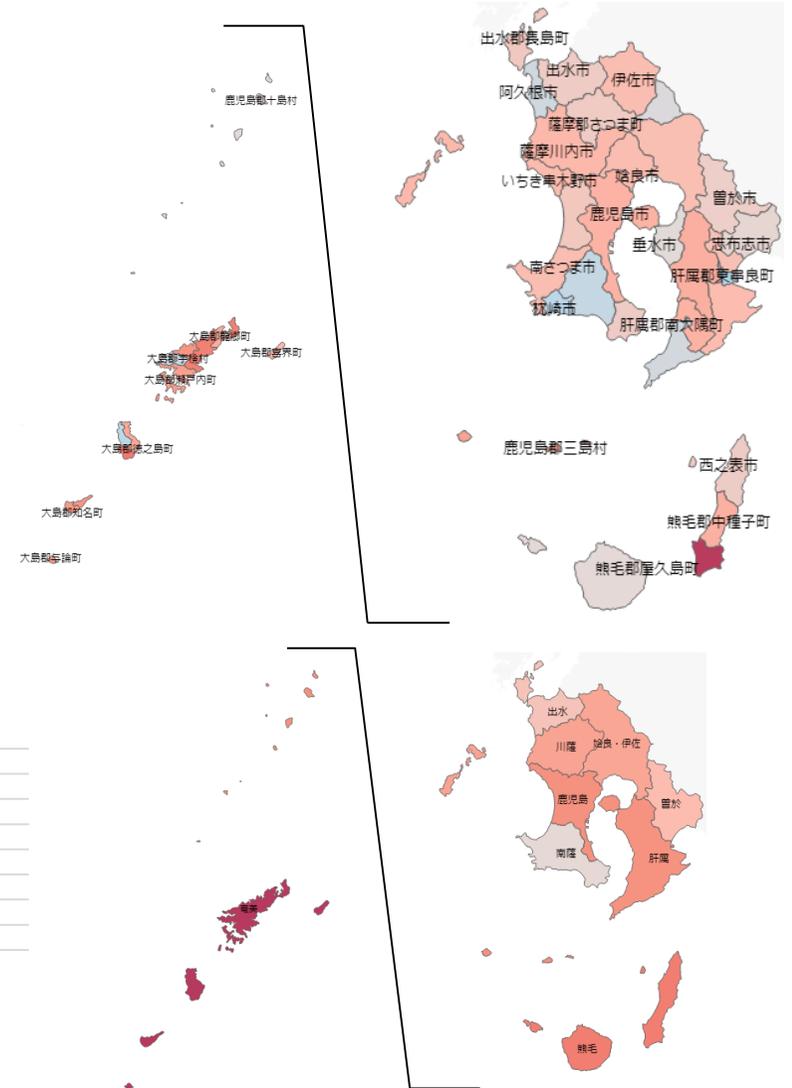
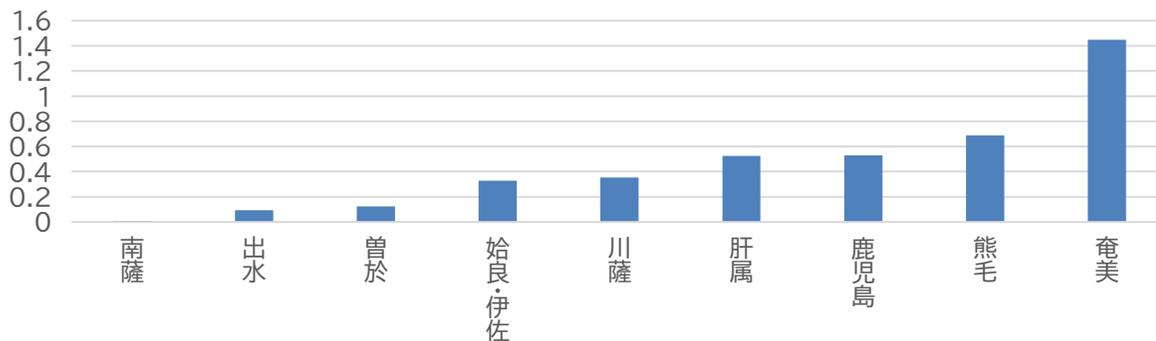
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-  
支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

妊娠、分娩及び産じょくは、全体的に全国平均より高めであり、特に奄美地域が非常に高い。

妊娠、分娩及び産じょく



妊娠、分娩及び産じょく





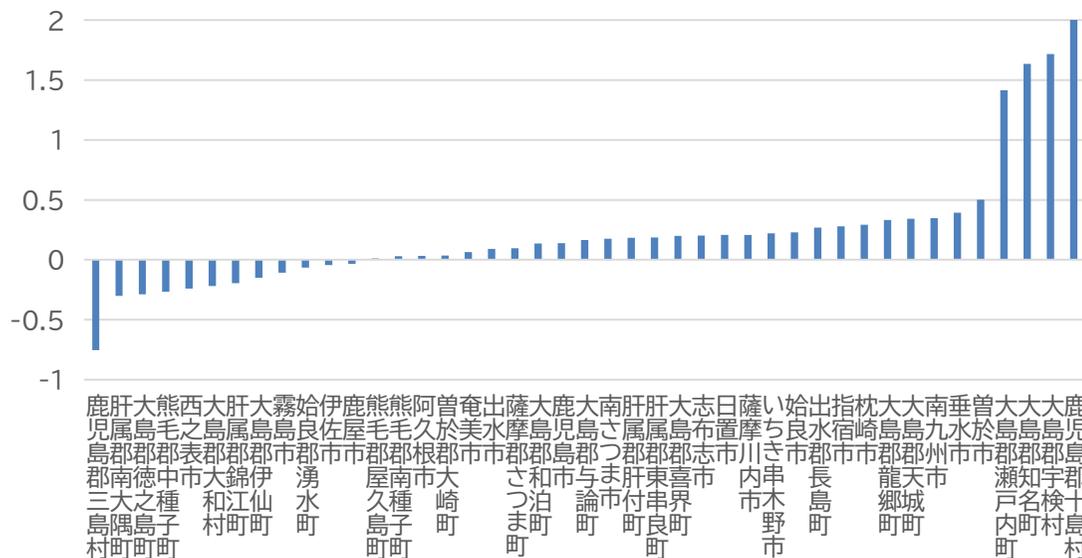


# 損傷、中毒及びその他の外因の影響(1人当たり医療費)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

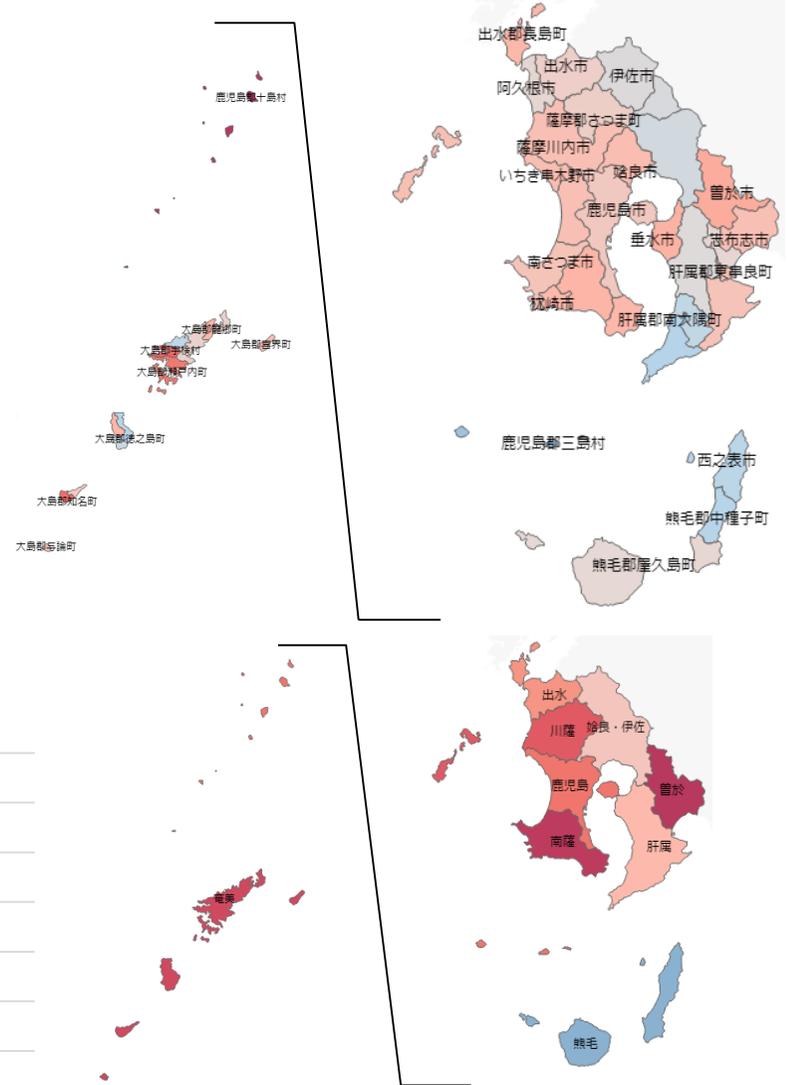
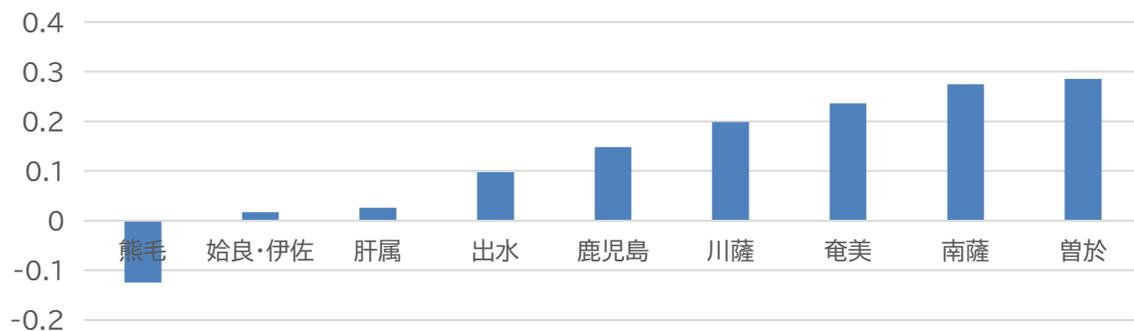
※データソース- 協会けんぽシステムTableau- 支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

損傷、中毒及びその他の外因の影響は、熊毛地域を除いて全国平均より高く、特に曾於地域と南薩地域が高い。

損傷、中毒及びその他の外因の影響



損傷、中毒及びその他の外因の影響

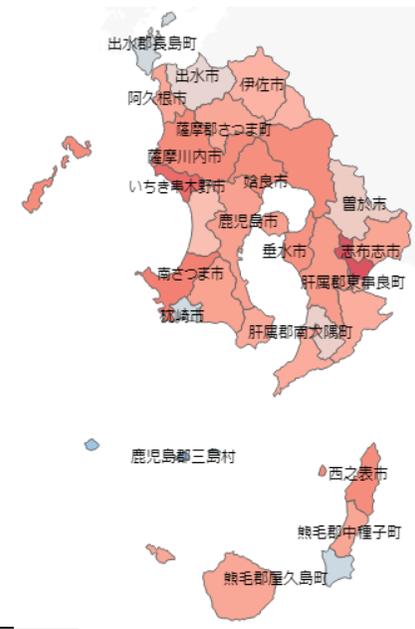
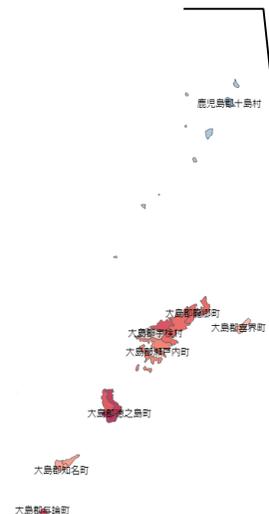
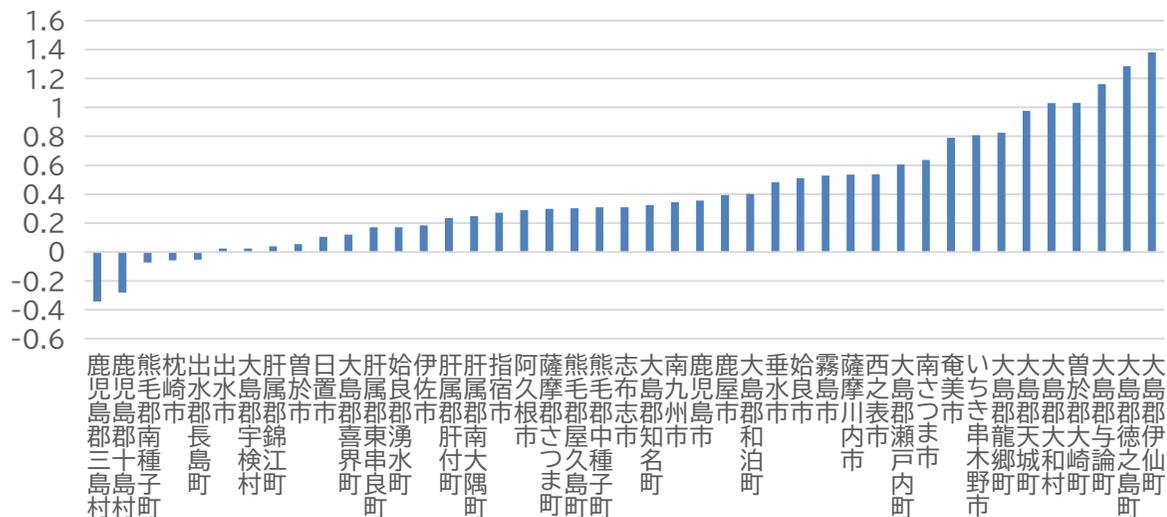


# 特殊目的用コード(コロナ等)(1人当たり医療費)の寄与度(市区町村別・二次医療圏別)

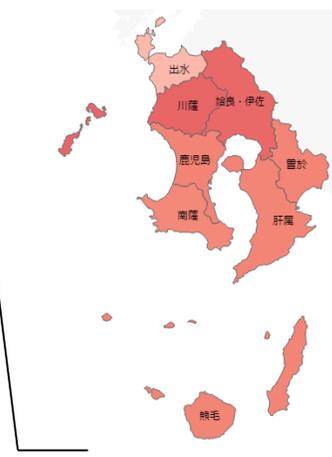
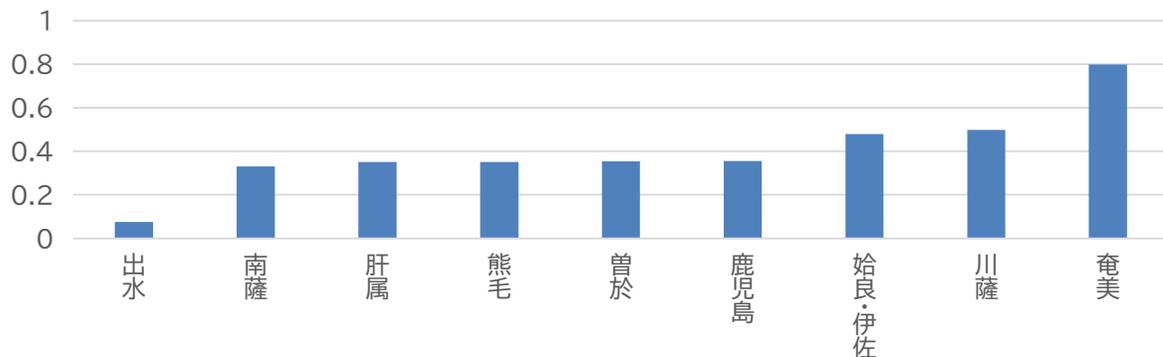
※データソース- 協会けんぽシステムTableau- 支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

特殊目的用コードは全ての二次医療圏で全国平均より高く、特に奄美地域が非常に高い。

### 特殊目的用コード



### 特殊目的用コード



# 健康診断等の状況（市町村比、二次医療圏比）

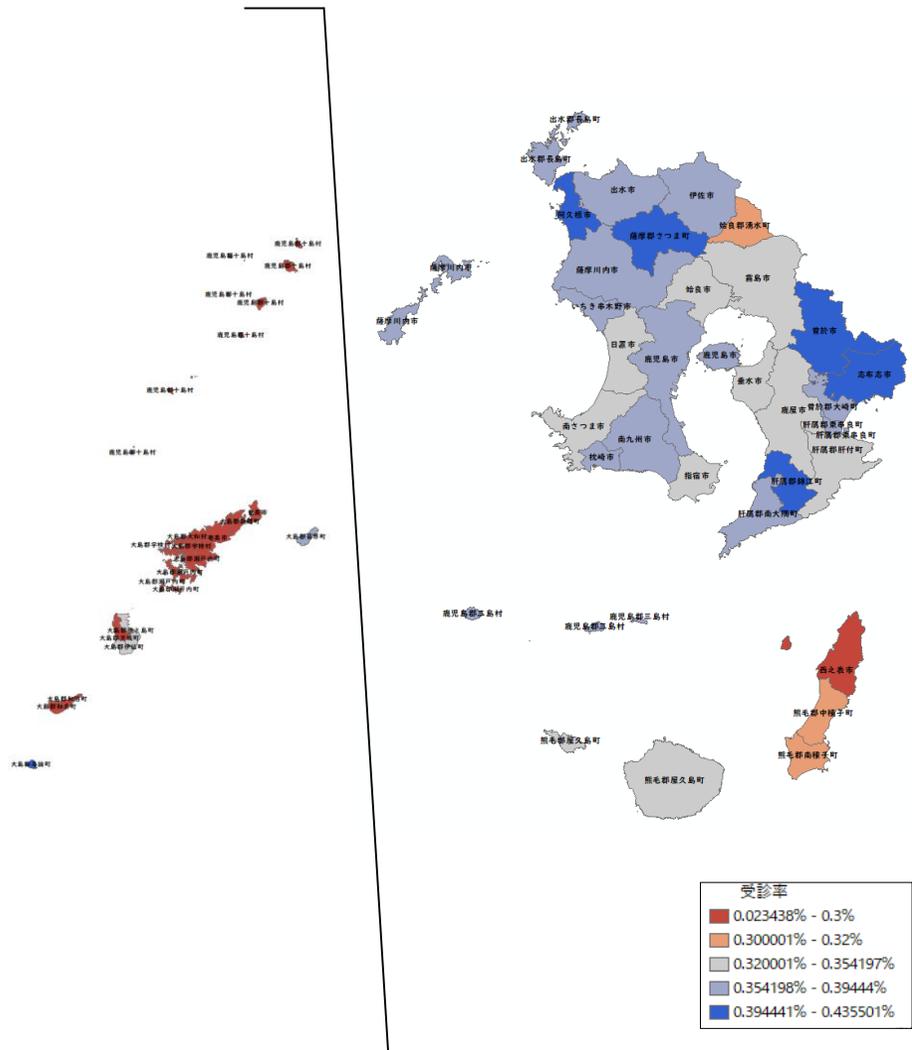
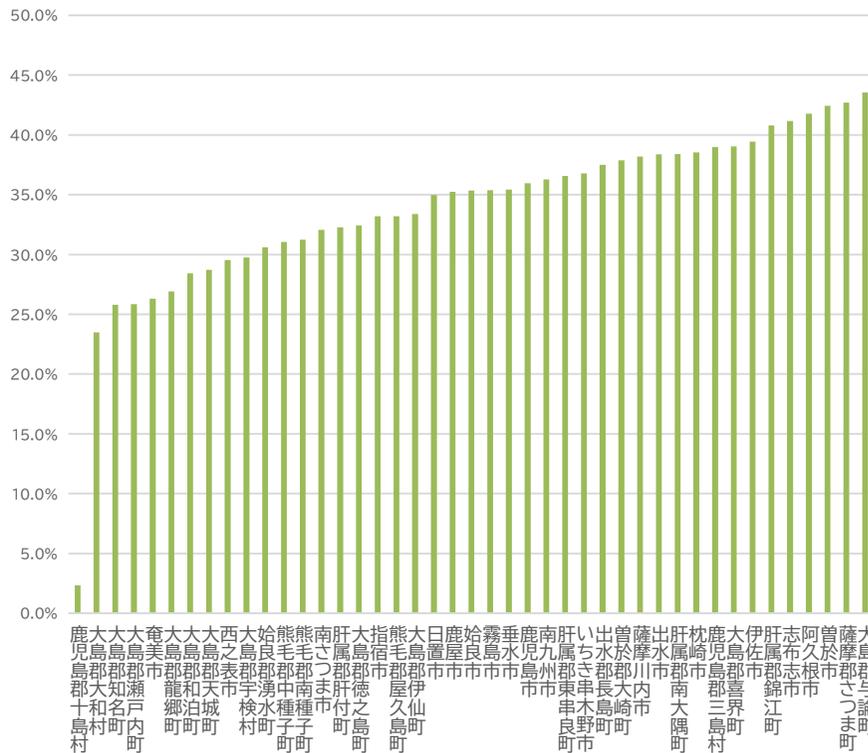
# 健診受診率(加入者)

※データソース- 協会けんぽシステムTableau- 健診受診者リスト

健診受診率は曾於、出水、川薩地域が高く、離島が低い傾向にある。

| 市区町村名   | 受診率   | 二次医療圏名 | 受診率   |
|---------|-------|--------|-------|
| 大島郡与論町  | 43.6% | 曾於     | 41.0% |
| 薩摩郡さつま町 | 42.7% | 出水     | 39.1% |
| 曾於市     | 42.4% | 川薩     | 39.0% |
| 阿久根市    | 41.8% | 鹿児島    | 35.9% |
| 志布志市    | 41.2% | 始良・伊佐  | 35.7% |
| 肝属郡錦江町  | 40.8% | 肝属     | 35.4% |
| 伊佐市     | 39.4% | 南薩     | 34.6% |
| 大島郡喜界町  | 39.1% | 熊毛     | 31.2% |
| 鹿児島郡三島村 | 39.0% | 奄美     | 28.8% |
| 枕崎市     | 38.5% | 総計     | 35.8% |
| 肝属郡南大隅町 | 38.4% |        |       |
| 出水市     | 38.4% |        |       |
| 薩摩川内市   | 38.2% |        |       |
| 曾於郡大崎町  | 37.9% |        |       |
| 出水郡長島町  | 37.5% |        |       |
| いちき串木野市 | 36.8% |        |       |
| 肝属郡東串良町 | 36.6% |        |       |
| 南九州市    | 36.3% |        |       |
| 鹿児島市    | 36.0% |        |       |
| 垂水市     | 35.4% |        |       |
| 霧島市     | 35.4% |        |       |
| 始良市     | 35.4% |        |       |
| 鹿屋市     | 35.2% |        |       |
| 日置市     | 35.0% |        |       |
| 大島郡伊仙町  | 33.4% |        |       |
| 熊毛郡屋久島町 | 33.2% |        |       |
| 指宿市     | 33.2% |        |       |
| 大島郡徳之島町 | 32.4% |        |       |
| 肝属郡肝付町  | 32.3% |        |       |
| 南さつま市   | 32.0% |        |       |
| 熊毛郡南種子町 | 31.2% |        |       |
| 熊毛郡中種子町 | 31.1% |        |       |
| 始良郡湧水町  | 30.6% |        |       |
| 大島郡宇検村  | 29.7% |        |       |
| 西之表市    | 29.5% |        |       |
| 大島郡天城町  | 28.7% |        |       |
| 大島郡和泊町  | 28.4% |        |       |
| 大島郡龍郷町  | 26.9% |        |       |
| 奄美市     | 26.3% |        |       |
| 大島郡瀬戸内町 | 25.9% |        |       |
| 大島郡知名町  | 25.8% |        |       |
| 大島郡大和村  | 23.5% |        |       |
| 鹿児島郡十島村 | 2.3%  |        |       |
| 合計      | 35.8% |        |       |

## 受診率











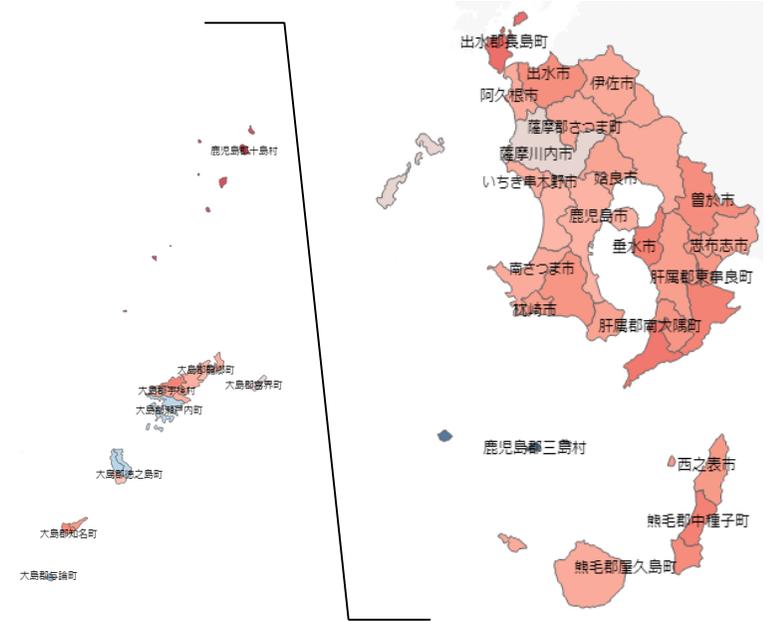
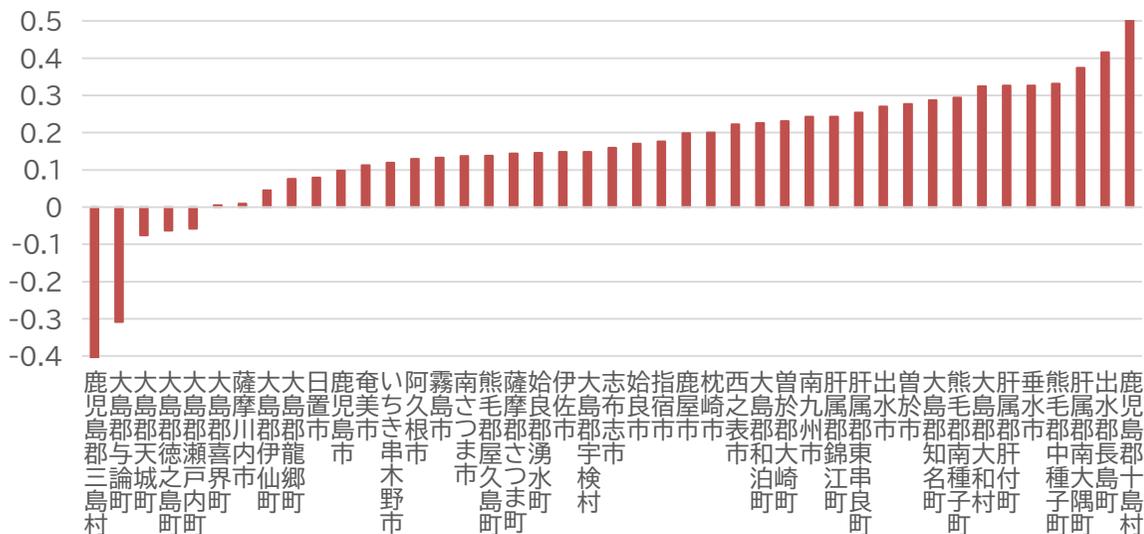


# 代謝のリスク保有率の地域差指数-1(市区町村別・二次医療圏別)

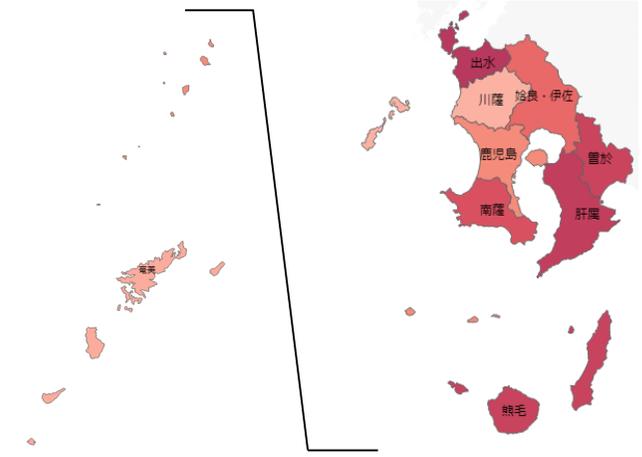
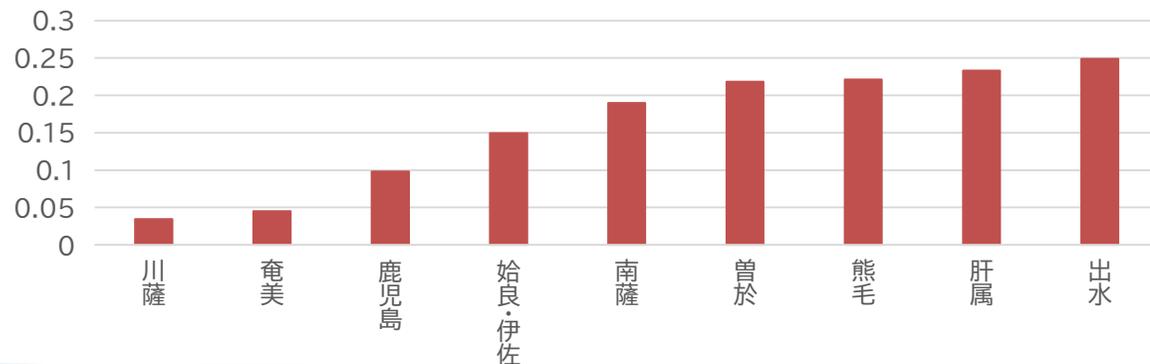
※データソース- 協会けんぽシステムTableau- 支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

代謝のリスクは二次医療圏ですべて全国平均より高く、出水地域が一番高い。

代謝のリスク保有率の地域差指数-1



代謝のリスク保有率の地域差指数-1

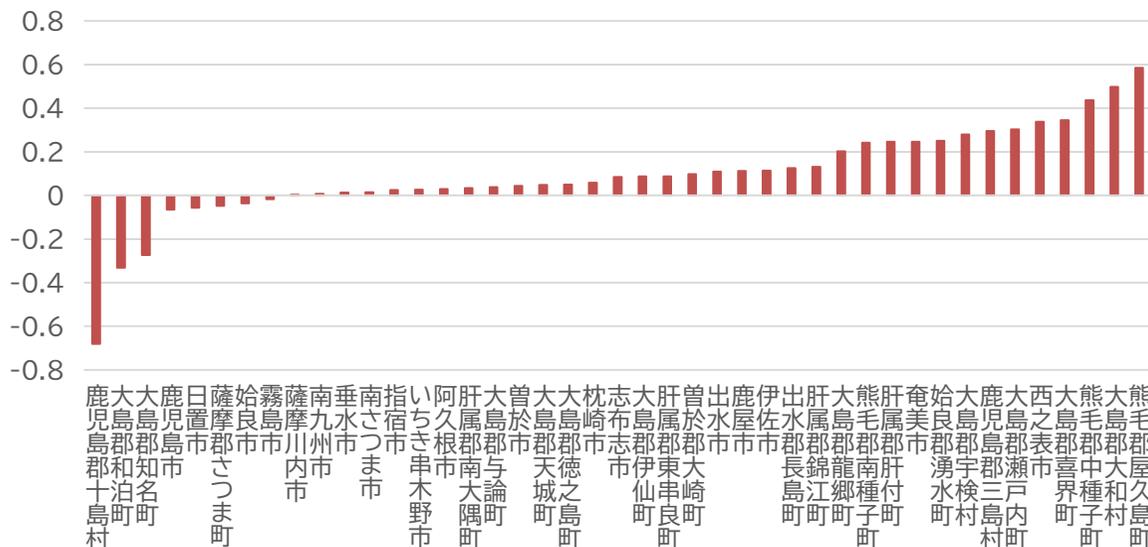


# 喫煙者の割合の地域差指数-1(市区町村別・二次医療圏別)

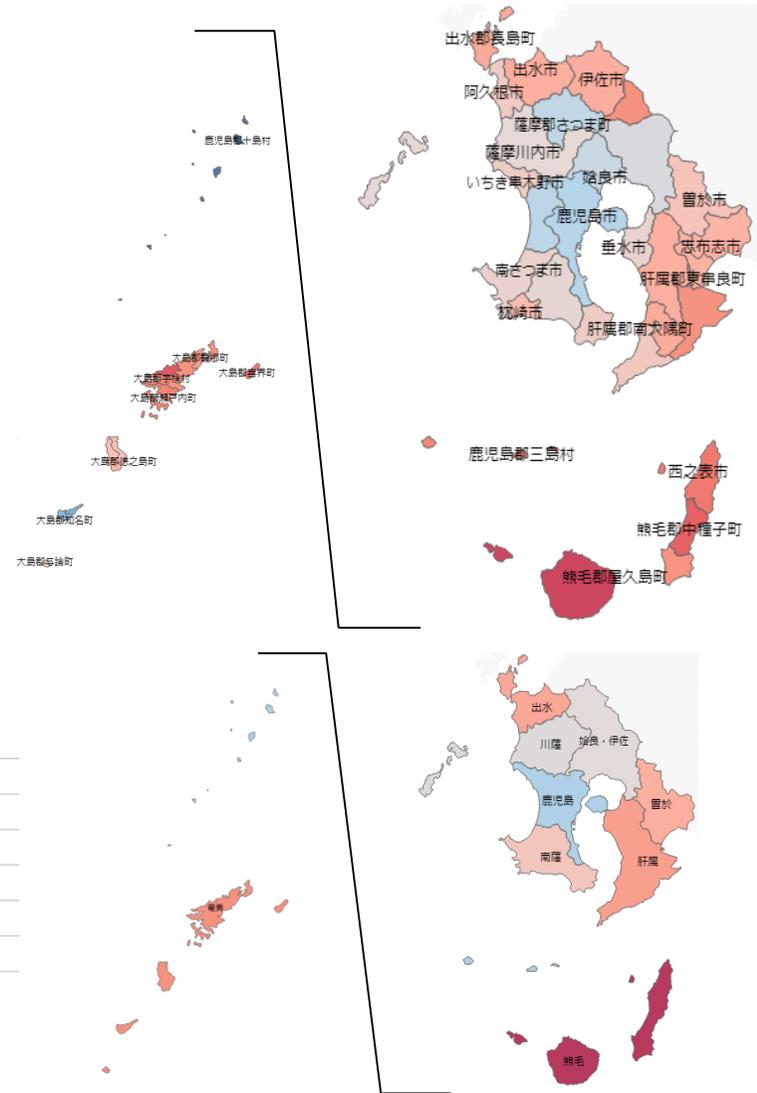
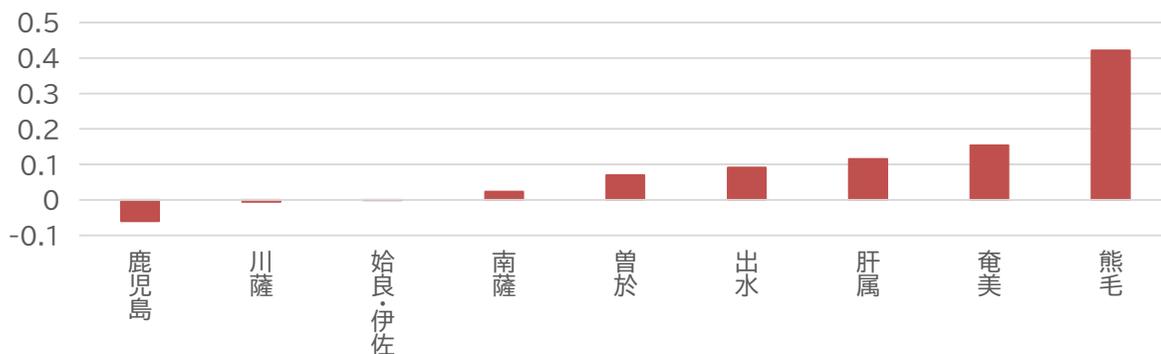
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-  
支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

喫煙者の割合は熊毛地域が突出して高く、鹿児島地域は全国平均以下である。

喫煙者の割合の地域差指数-1



喫煙者の割合の地域差指数-1

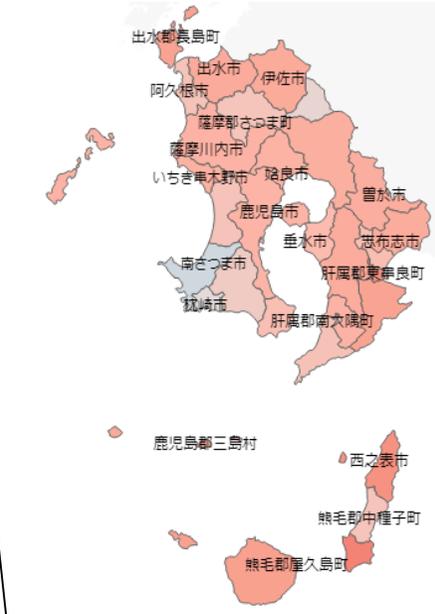
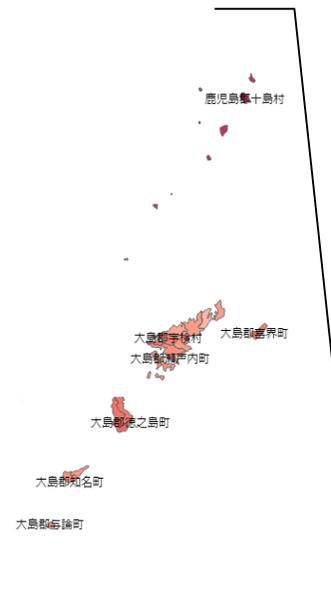
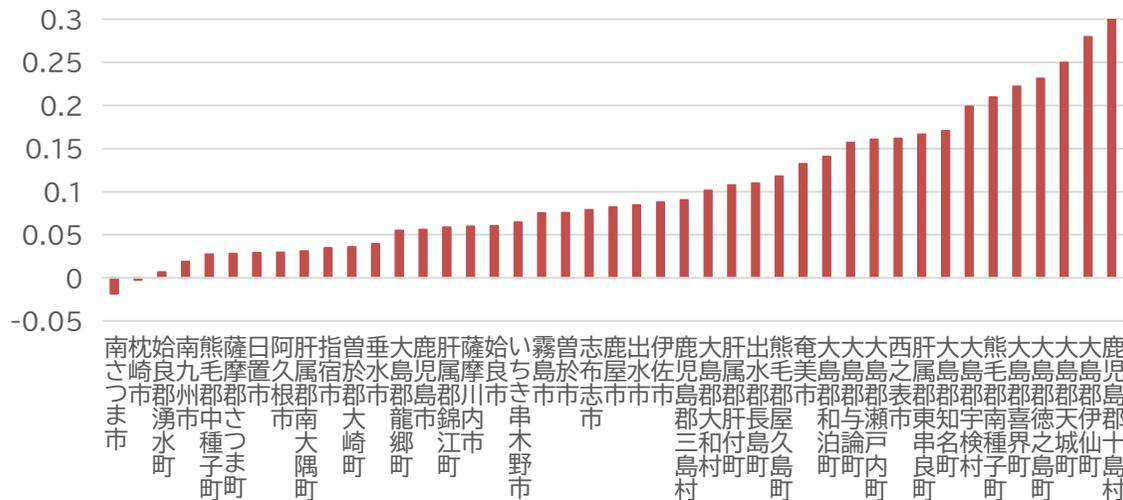


# 体重10kg以上増加者の割合の地域差指数-1(市区町村別・二次医療圏別)

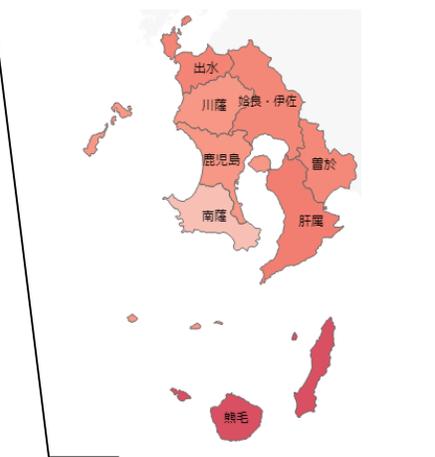
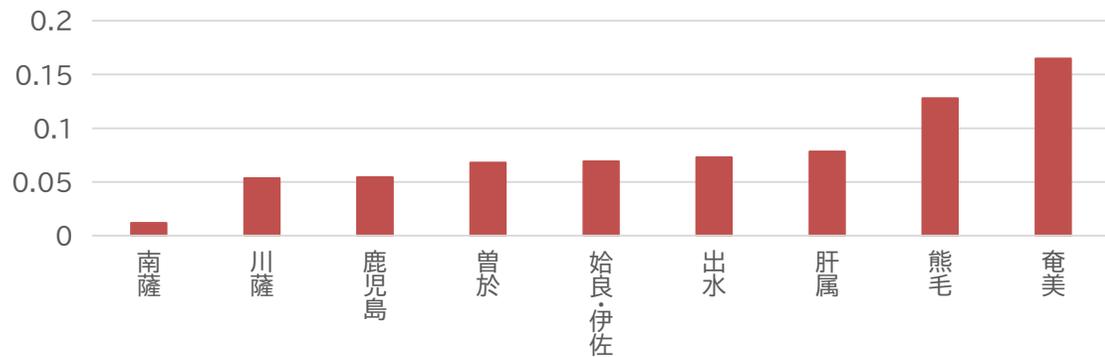
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-  
支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

全ての二次医療圏で全国平均より高く、特に離島地域が高い。南薩地域は全国平均並みである。

体重10kg以上増加者の割合の地域差指数-1



体重10kg以上増加者の割合の地域差指数-1

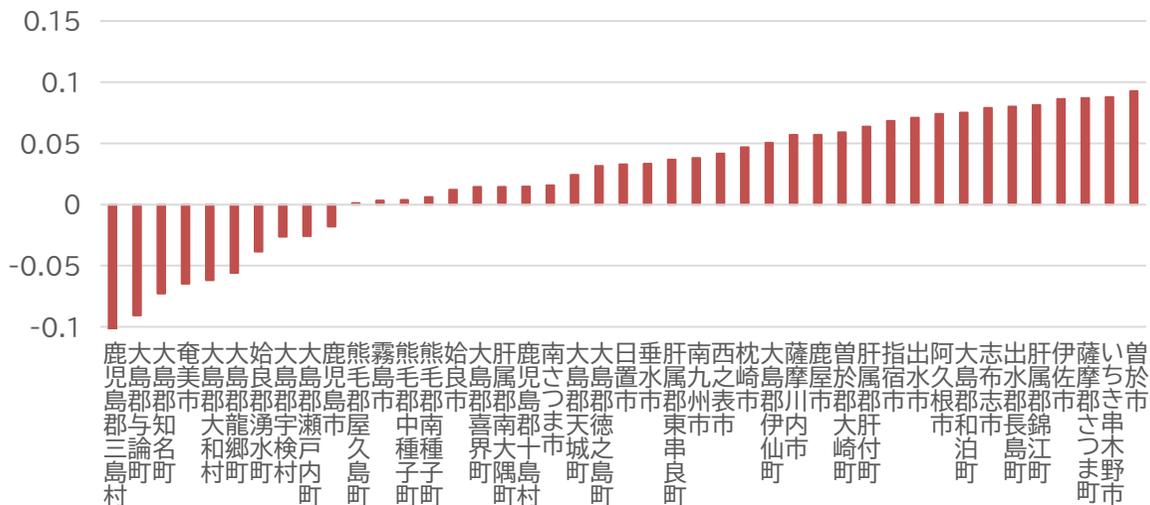


# 運動習慣改善要素保有者の地域差指数-1(市区町村別・二次医療圏別)

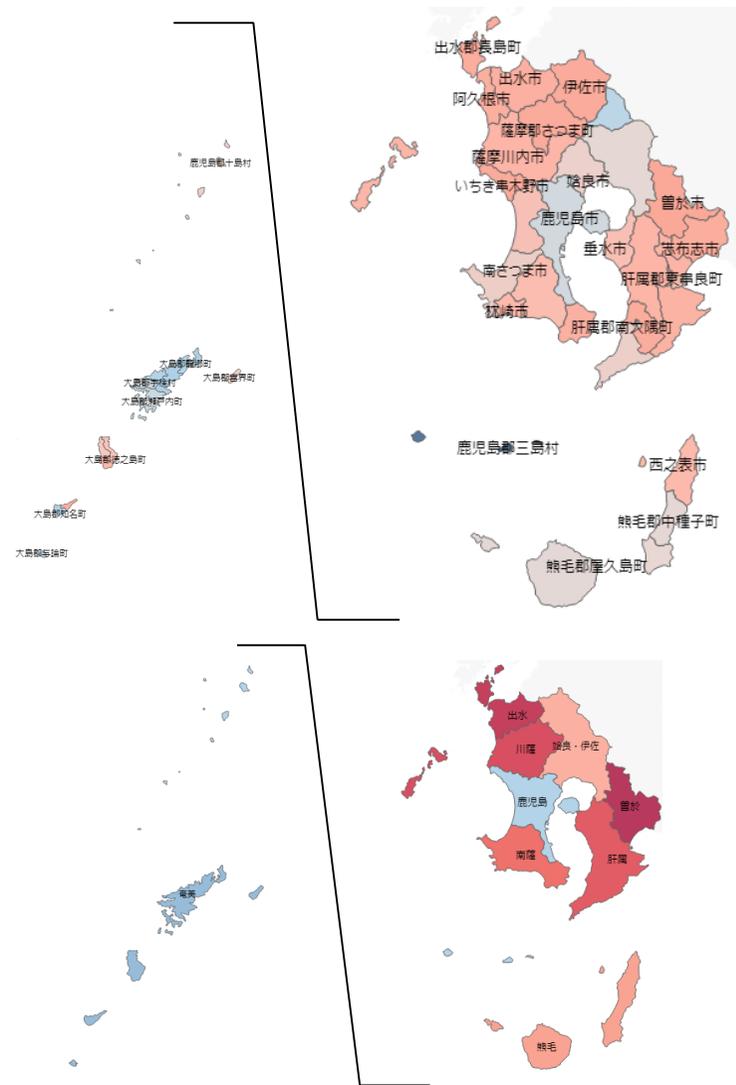
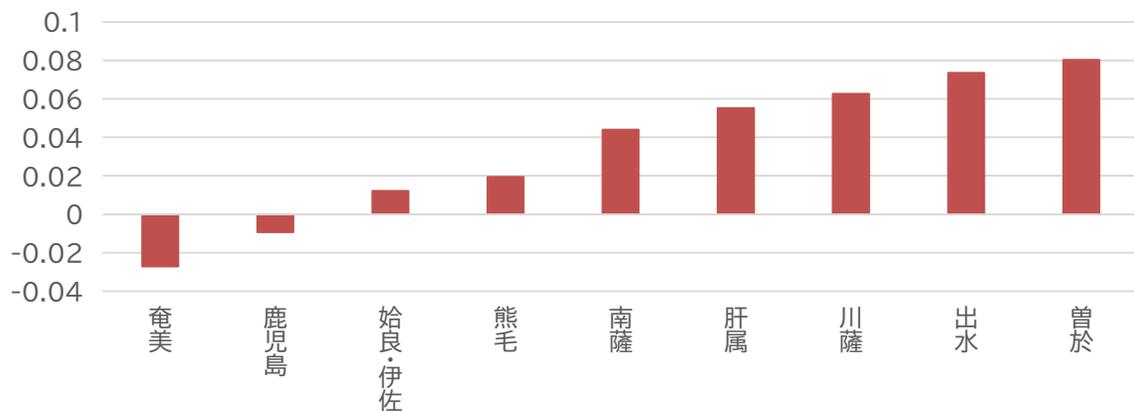
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-  
支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

奄美、鹿児島地域以外は全国平均以上であり、曾於地域が一番高い。

運動習慣改善要素保有者の割合の地域差指数-1



運動習慣改善要素保有者の割合の地域差指数-1

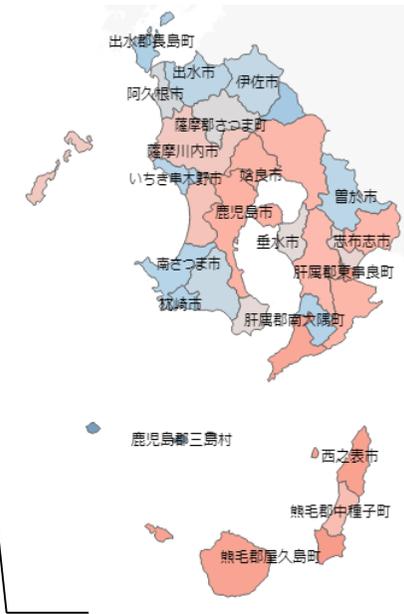
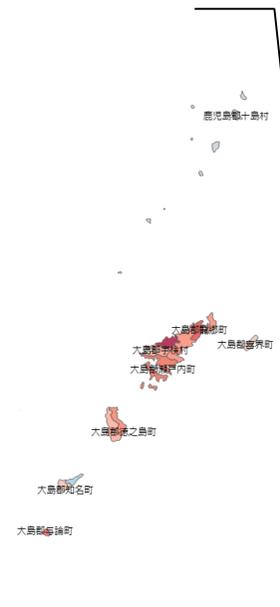
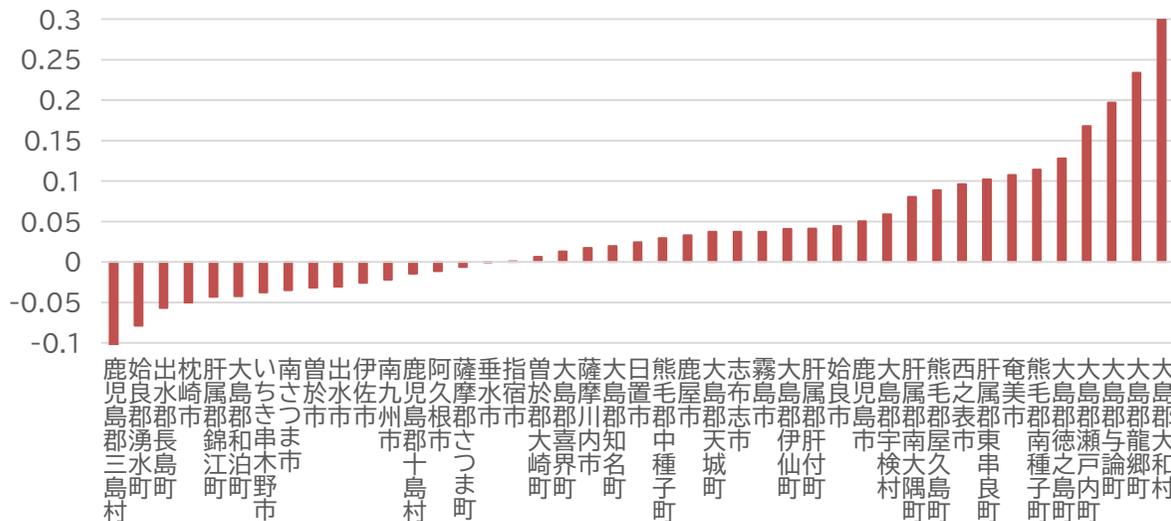


# 食事習慣改善要素保有者の割合の地域差指数-1(市区町村別・二次医療圏別)

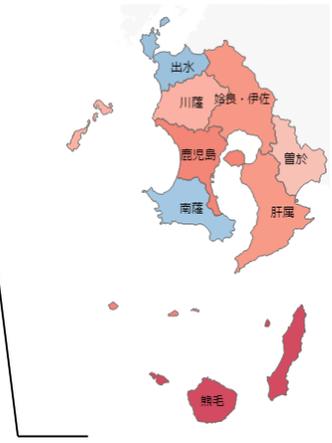
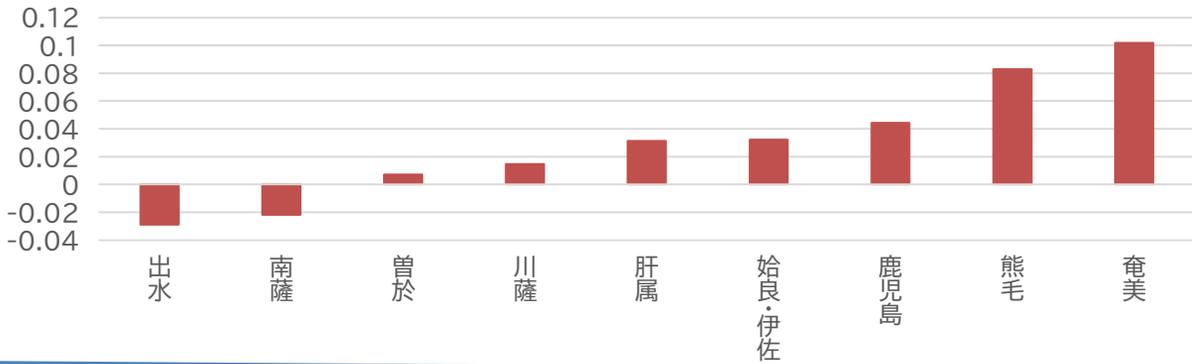
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-  
支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

食事習慣改善要素保有者の割合は出水、南薩地域以外は全国平均より高く、特に離島地域が高い。

食事習慣改善要素保有者の割合の地域差指数-1



食事習慣改善要素保有者の割合の地域差指数-1



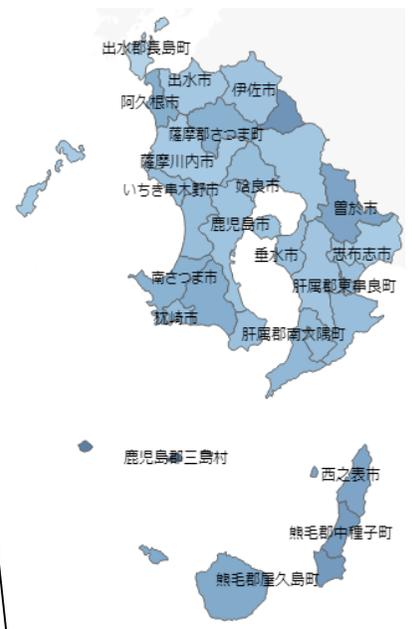
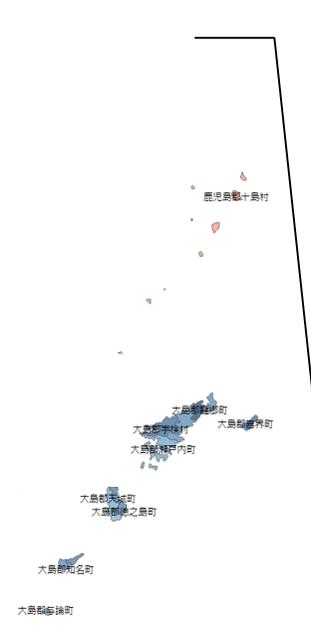
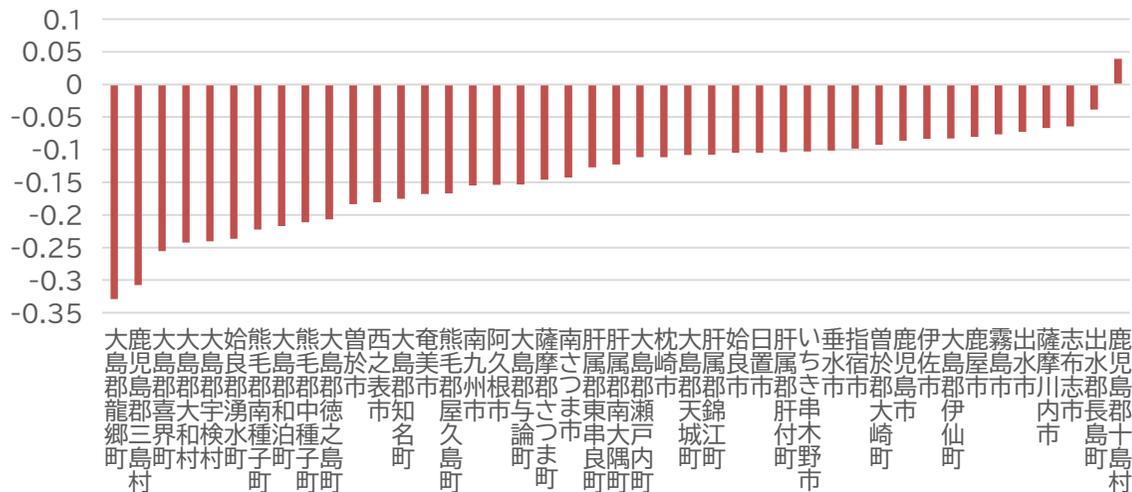


# 睡眠で休養が取れていない者の割合の地域差指数-1(市区町村別・二次医療圏別)

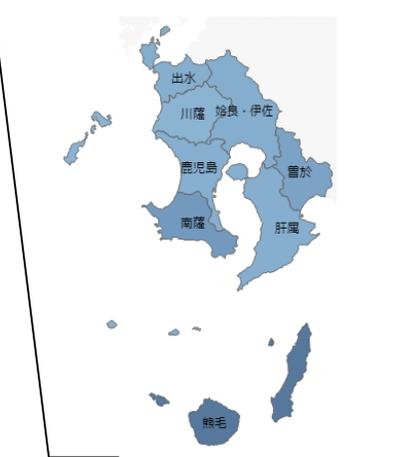
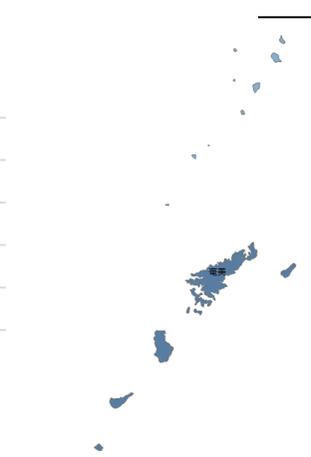
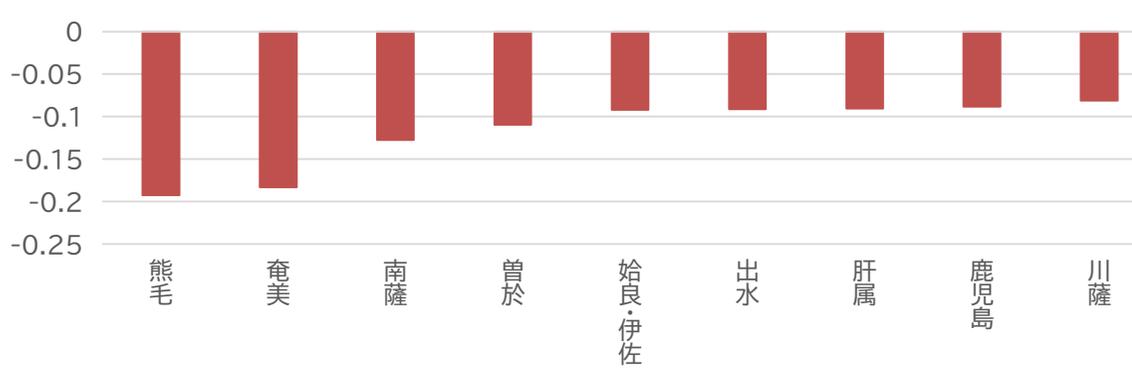
※データソース- 協会けんぽシステムTableau-  
支部基本情報 二次医療圏別・市区町村別地域差

睡眠で休養が取れていない者の割合は、ほぼ全地域で全国平均より低く、特に離島地域で非常に低い。

睡眠で休養が取れていない者の割合の地域差指数-1



睡眠で休養が取れていない者の割合の地域差指数-1



## まとめ

- ・一人当たり医療費は全国で8番目に高く、特に入院費が全国で7番目に高い。受診率（入院：全国5位、入院外：全国11位）が高い事、1件当たり日数が長いことが要因の一つであり、「病院に長く、容易にかかりやすい」という医療の恩恵の受けやすさが医療費を高くしている背景として示唆される。
- ・疾病別にみると「新生物」「神経系の疾患」「循環器の疾患」「筋骨格系及び結合組織」の医療費が高く、特に「循環器の疾患」は県内二次医療圏の全ての地域で全国平均より高く、出水地域、南薩地域は平均の1.3倍程度の医療費である。また、「筋骨格系及び結合組織」も県内ほぼすべての地域で医療費が平均より高い。逆に「精神及び行動の障害」や「呼吸器系の疾患」は平均より低い地域がほとんどである。「腎尿路生殖器系の疾患」等は県内でばらつきが見られる。
- ・メタボリスク（全国9位）や腹囲のリスク（全国4位）、代謝のリスク（全国5位）、体重10kp以上増加者の割合（全国2位）が非常に高く、血圧（全国15位）、脂質（全国14位）のリスクも高めである。一方で睡眠で休養が取れていない者の割合（全国43位）や、飲酒習慣改善要素保有者（全国47位）は非常に低いという特徴がある。喫煙者の割合（全国21位）は全国平均的であるが、地域によって非常にばらつきがあり、特に熊本地域は全国平均の1.4倍以上である。
- ・地域別に見るとメタボ、腹囲、血圧、脂質のリスク、体重10kg以上増加者、食事習慣改善要素保有者、飲酒改善要素保有者は「奄美・熊本」地域の離島が非常に高い。一人当たり医療費も入院は熊本・奄美地域が一番高いが入院外になると一番低い。  
「鹿児島地域」は一人当たり医療費の総計は県内で一番高く入院・入院外共に高い傾向にあり、歯科の受診率は唯一全国平均以上である。一方で血圧のリスクは唯一全国平均以下であり喫煙者の割合も県内で一番低い。